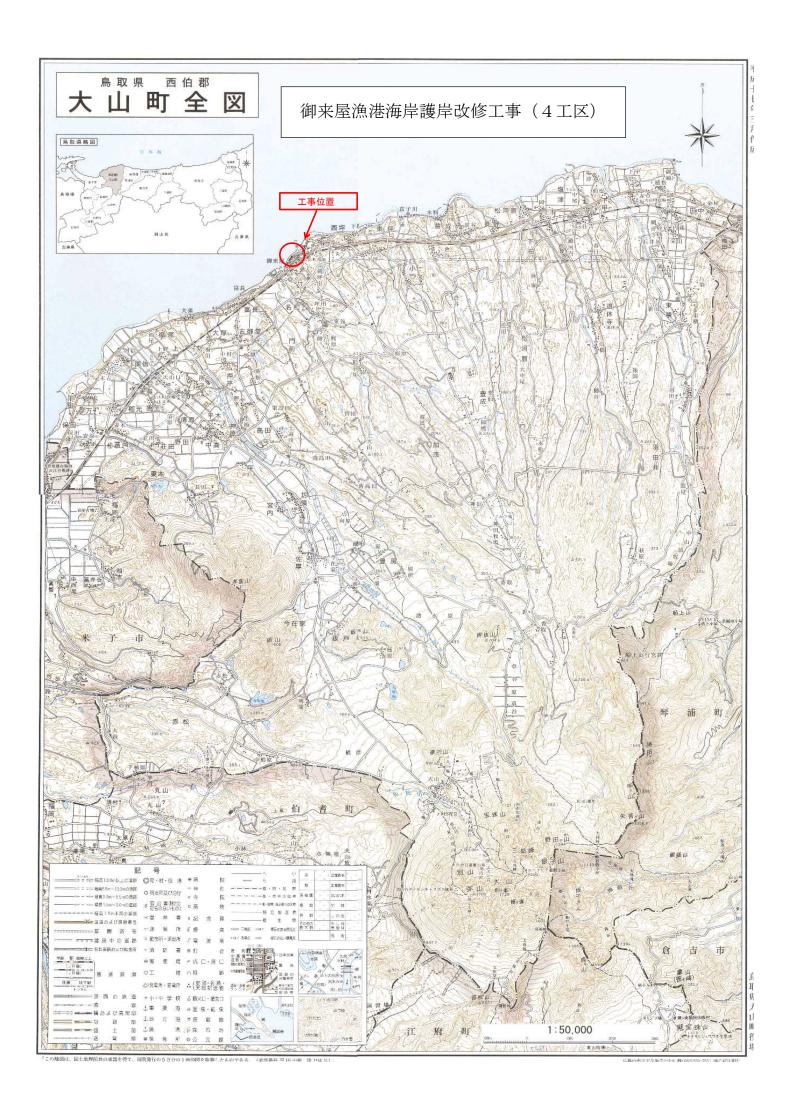
令和7年度

工事設計書

事業名補助(海岸保全施設整備事業)

工事名 御来屋漁港海岸護岸改修工事(4工区)

工事場所 西伯郡大山町御来屋



令和7年5月15日以降調達公告適用

		(加工車竿し)	り調整)						
	1	(他工事等との	1, 1	農業農改修 7	上車(311区))については、	十十重 (ババ生山 補修	+刑士のう
			工) と関連する				十二尹 (、八生工ツノ
	<u></u>	(部分完成、着		りて旧ユッセ	上川 川正 こ ユ	i(- y 2 0			
	9	(PP) / NAME OF THE P	-1/к ш / -	についてに	+	まで		「オストレ	1 たいこと)
	(3)	(施工時間)			٠,	6 \			U/AVICE) o
	١	(//15/	本工事の施工時	問帯は 昼間	 	$0.0 \sim 1.7$:	00)を見込	えんでいる。	
			T-117 - 2 // 11 - 11			~ :		3/0 (, 0)	
	<u>a</u>	(全裕期間設定-	<u></u>		-TION	 .			
	•	AN THINK INTERVACE	本工事は、鳥取「	具全裕期間 計	や定工事に係	る宝施要領(平成28年6月	9日付第20160	00036328号県土整
			備部長通知)の対象						
			ついては、同要領			1 H / 11/14/	h11.1.1 10.111 1	1 V/ FILE (-/-)	C v im v - v w
			工期については、			-る。			
	(5)	(鋼材の調達の)	星れによる工期の延		/ CN= / C /	~ ₀			
		(2111)		/	調達期間とし	て、ケ	月を見込んで	でいるが、受済	生者の責に帰する
			ことができない事						
工			の理由を明示した						
	6	(週休2日工事)			-				
	_		【治山工事、林道工	事、港湾工事	事、漁港工事	「以外】 (該当	しない場合に	計除)	
程	<u> </u>		<u>本工事は、鳥取</u>	県県土整備 音	- 部週休2日コ	事実施要領(平成30年3月	12日付第2017	700297117号県土
			整備部長通知)の	対象工事でお	かる。https	://www.prof.t	ottori. lg. j	p/277262. htm	に掲載された本
			工事調達公告日時			-		-	
		_	【治山工事、林道工	事】(該当し	よない場合は	计削除)			
			本王事は、鳥取	県治山工事及	及び林道工 事	における週休	2日の取得(こ要する費用	計上実施要領(令
			和6年4月26日付第	20240003311	1 7号森林・ 本	木業振興局長通	知及び第202	:400031869号	冶山砂防課長通
			知) の対象工事で	ある。https	3∶//www.pre	f. tottori.lg.	jp/317565. k	tmに掲載され	た本工事調達公
			告日時点で最新の	同要領の規程	湿に従い週 伊	▶2日工事を実	施すること。		
			【港湾工事、漁港工	事】					
			本工事は、鳥取り	県県土整備部	邻週休2日工	[事実施要領(平成30年3月	12日付第2017	700297117号県土
			整備部長通知)の						1 に掲載された本
			工事調達公告日時	点で最新の同	司要領の規定	ごに従い週休2	日工事を実施	色すること。	1 に掲載された本
			工事調達公告日時, ただし、港湾工	点で最新の同 事及び漁港コ	司要領の規定 工事は、通期	ごに従い週休2 月の週休2日の	日工事を実店 補正を適用し	をすること。 しない。	
			工事調達公告日時, ただし、港湾工 そのため、月単	点で最新の同 事及び漁港コ 位の週休2日	司要領の規定 工事は、通期	ごに従い週休2 月の週休2日の	日工事を実店 補正を適用し	をすること。 しない。	』に掲載された本 除し、請負代金額
			工事調達公告日時, ただし、港湾工	点で最新の同 事及び漁港コ 位の週休2日	司要領の規定 工事は、通期	ごに従い週休2 月の週休2日の	日工事を実店 補正を適用し	をすること。 しない。	
			工事調達公告日時, ただし、港湾工 そのため、月単	点で最新の同 事及び漁港コ 位の週休2日	司要領の規定 工事は、通期	ごに従い週休2 月の週休2日の	日工事を実店 補正を適用し	をすること。 しない。	
		41 (d) boke	工事調達公告日時, ただし、港湾工 そのため、月単 の減額変更を行う。	点で最新の同 事及び漁港コ 位の週休2日	司要領の規定 工事は、通期	ごに従い週休2 月の週休2日の	日工事を実店 補正を適用し	をすること。 しない。	
п	1	(用地、物件等 詞	工事調達公告日時, ただし、港湾エー そのため、月単 の減額変更を行う。 	点で最新の同事及び漁港コ 位の週休2日 。	司要領の規定 工事は、通期 日に満たない	Eに従い週休2 用の週休2日の い場合、月単位	日工事を実施 補正を適用し の週休2日の	をすること。 しない。 D補正係数を『	余し、請負代金額
用地	1	(用地、物件等 寿	工事調達公告日時, ただし、港湾エー そのため、月単 の減額変更を行う。 k処理) 本工事区間の	点で最新の同事及び漁港コ 位の週休2日 。	司要領の規定 工事は、通期 日に満たない	Eに従い週休2 用の週休2日の い場合、月単位	日工事を実施 補正を適用し の週休2日の	をすること。 しない。 D補正係数を『	
地関	1	- (用地、物件等ラ	工事調達公告日時, ただし、港湾工 そのため、月単何 の減額変更を行う。 た処理) 本工事区間の 行うこと。	点で最新の同事及び漁港コ 位の週休2日 。	司要領の規定 工事は、通期 日に満たない _ には_	Eに従い週休2日の 明の週休2日の い場合、月単位	日工事を実施 補正を適用し の週休2日の	をすること。 しない。 D補正係数を『	余し、請負代金額
	1	(用地、物件等 詞	工事調達公告日時, ただし、港湾エー そのため、月単 の減額変更を行う。 k処理) 本工事区間の	点で最新の同事及び漁港コ 位の週休2日 。	司要領の規定 工事は、通期 日に満たない _ には_	Eに従い週休2日の 明の週休2日の い場合、月単位	日工事を実施 補正を適用し の週休2日の	をすること。 しない。 D補正係数を『	余し、請負代金額
地関)	(VIDEO DATE de	工事調達公告日時, ただし、港湾エ そのため、月単 の減額変更を行う。 	点で最新の同事及び漁港コ 位の週休2日 。	司要領の規定 工事は、通期 日に満たない _ には_	Eに従い週休2日の 明の週休2日の い場合、月単位	日工事を実施 補正を適用し の週休2日の	をすること。 しない。 D補正係数を『	余し、請負代金額
地関)	(用地、物件等) (埋設物等の事)	工事調達公告日時, ただし、港湾エー そのため、月単(の減額変更を行う。 *処理) 本工事区間の 行うこと。 なお、	点で最新の同事及び漁港コ 位の週休2日 。 頃	司要領の規定 工事は、通期 日に満たなV にはの子	Eに従い週休2日の 明の週休2日の 小場合、月単位 テ定である。	日工事を実施 補正を適用し の週休 2 日の があるので、	をすること。 しない。 D補正係数をP 監督員と打作	余し、請負代金額 会せのうえ施工を
地関)	(VIDEO DATE de	工事調達公告日時, ただし、港湾工 そのため、月単(の減額変更を行う。 た処理) 本工事区間の 行うこと。 なお、 工事に係る地下	点で最新の同 事及び漁港コ 位の週休 2 F 。 - 頃 - 世設物等の事	司要領の規定 正事は、通期 日に満たない には の子 事前調査につ	Eに従い週休2日の 明の週休2日の 小場合、月単位 ・ 定である。 ついては、 [未	日工事を実施 補正を適用し の週休 2 日の があるので、	をすること。 しない。 D補正係数をP 監督員と打作	余し、請負代金額
地関)	(VIDEO DATE de	工事調達公告日時 ただし、港湾工 そのため、月単 の減額変更を行う。 上処理) 本工事区間の 行うこと。 なお、 工事に係る地下 ・その他	点で最新の同 事及び漁港コ 位の週休2日 。 - 頃 - 理設物等の事) について調	司要領の規定 正事は、 正日に満たない には の子 事ででして でで ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして ででして	Eに従い週休2日の 明の週休2日の 小場合、月単位 ・定である。 ・ ついては、 〔未 ごある。	日工事を実施 補正を適用し の週休2日の があるので、 調査・(水道	をすること。 しない。 の補正係数を 監督員と打て ・下水道・「	余し、請負代金額 合せのうえ施工を 電気・通信・ガス
地関)	(VIDEO DATE de	工事調達公告日時, ただし、港湾エー そのため、月単 の減額変更を行う。 *処理) 本工事区間の 行うこと。 なお、 工事に係る地下が ・その他 事前調査済みの	点で最新の同事及び漁港コ位の週休2日の週休2日。 埋設物等の明集では、 埋設をでいる。	司要領の規定 更正事は 正日には には 前済 ででて ででて ででて ででて ででて ででて ででて でで	Eに従い週休2日の 明の週休2日の 小場合、月単位 ・定である。 ついては、 こまが確認されて	日工事を実施 補正を適用しの週休2日の があるので、 調査・(水道	をすること。 しない。 D補正係数を関 監督員と打つ を を を を を を を を を を を を を	除し、請負代金額 合せのうえ施工を 電気・通信・ガス 水道・下水道・電
地関)	(VIDEO DATE de	工事調達公告日時, ただし、港湾工 そのため、月単の の減額変更を行う。 上処理) 本工事区間の 行うなお、 工事に係る地下 なお、 事前側である。 気・ガス・イン	点で最新の同事及び漁港コ位の週休2日の週休2日。 埋設物等の明集では、 埋設をでいる。	司要領の規定 更正事は 正日には には 前済 ででて ででて ででて ででて ででて ででて ででて でで	Eに従い週休2日の 明の週休2日の 小場合、月単位 ・定である。 ついては、 こまが確認されて	日工事を実施 補正を適用しの週休2日の があるので、 調査・(水道	をすること。 しない。 D補正係数を関 監督員と打つ を を を を を を を を を を を を を	除し、請負代金額 合せのうえ施工を 電気・通信・ガス 水道・下水道・電
地関)	(VIDEO DATE de	工事調達公告日時、 ただした。 その減額変更を行う。 を加理との が変更を行う。 を加理との である。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	点で最新の同事及び漁港コ位の週休2日 位の週休2日 は関連設物等の事にである。 というちをの他	司要領領の規定期の 関連は 関連は には 前でである。 でである。 でである。	Eに従い週休2 用の週休2日の 別場合、月単位 を定である。 である。 にである。 にである。 にである。 にでいる。 にないである。	日工事を実別 補正を適用し の週休2日の があるので、 調査・ (水道 おの立会をある)	をすること。 しない。 つ補正係数を限 監督員と打行 を物等は、では、 と対対では、 と対ができまない。 と対域には、 とがは、 とが	除し、請負代金額 会せのうえ施工を 電気・通信・ガス 水道・下水道・電 置等の確認を行う
地関係)	(VIDEO DATE de	工事調達公告日時、 ただした。 たのは額変更を行う。 を加理) 本本でである。 一部である。 本では、 一部である。 本のでは、 一部である。 本のでは、 一部である。 では、 一部である。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	点で最新の同 事を 位の 週休2 F は は は り う その に ち の り で り で り り り り り り り り り り り り り り し り し	司 更 更 正 田 に 間 で に で で に に で で で で で で で で で で で で で	Eに従い週休2 用の週休2 目の週休2 目のである。 である。 である。 について。 これで理 は、これで理 は、これで理 は、これで理 は、これで理	日工事を実別 補正を適用し の週休2日の があるので、 調査・ (水道 おの立会をある)	をすること。 しない。 つ補正係数を限 監督員と打行 を物等は、では、 と対対では、 と対ができまない。 と対域には、 とがは、 とが	除し、請負代金額 合せのうえ施工を 電気・通信・ガス 水道・下水道・電
地関係)	(VIDEO DATE de	工事調達公告日時、 ただした。 その減額変更を行う。 を加理との が変更を行う。 を加理との である。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	点で最新の同 事を 位の 週休2 F は は は り う その に ち の り で り で り り り り り り り り り り り り り り し り し	司 更 更 正 田 に 間 で に で で に に で で で で で で で で で で で で で	Eに従い週休2 用の週休2 目の週休2 目のである。 である。 である。 について。。 記れでは、 については では、 については では、 については では、 については では、 については では、 については でいては でいては でいては でいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 に	日工事を実別 補正を適用し の週休2日の があるので、 調査・ (水道 おの立会をある)	をすること。 しない。 つ補正係数を限 監督員と打行 を物等は、では、 と対対では、 と対ができまない。 と対域には、 とがは、 とが	除し、請負代金額 会せのうえ施工を 電気・通信・ガス 水道・下水道・電 置等の確認を行う
地関係 支障物)	(VIDEO DATE de	工事調達公告日時、 下表にした。 大のはていたのでである。 大のでである。 大のでである。 大のである。 一部である。 一部である。 一部である。 一部である。 一部である。 一部である。 一部である。 一部である。 一名である。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一	点で最新の同コ は で は は は は は は は は り う そ の ば り り の り で り の り の り の り の り い し い し い し い し れ ら し れ ら し る し る し る し れ ら し れ ら し れ ら し れ ら し れ ら は ら れ ら し れ ら は ら は ら と ら と ら と ら と ら と ら と ら と り と り と う と う と う と う と う と う と う と う	司 正 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田	Eに従い週休2 開の別場合、月単位 を定でである。 である。 である。 である。 では。認い、これでは、これできない。 ではないについる。 ではないについる。	日工事を実用 補工事を選用 があるので、 調査・ (水式) 調査・ 地会を 前に確認を行	を を を ですること。 ですること。 ですること。 ですること。 ですること。 を を ですること。 でする。 でする	除し、請負代金額 会せのうえ施工を 電気・通信・ガス 水道・下水道・行う 管理者不明の埋
地関係)	(VIDEO DATE de	工事調達公告日時、 本が、大のでである。 大のでである。 大のでである。 大のでである。 本では、 一のである。 一のである。 一のである。 一のである。 一のである。 一のである。 一のである。 一のである。 では、 一のである。 では、 一のである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	点事位。 「理 で 関 「理 で を で で で で の の の の の の で し に ち の の さ に ち の の も に も の は も の は も の に も の も に も の も に も の も に も の も に も の に も に も の に も の に も は に も の に も は に も に に も に に も に に も に に も に に も に に も に に に も に に に に も に に に に に に に に に に に に に	司 正日 一 要事に描 に 前 直 で で で に 前 直 が で で で で で で で で で で で で で	Eに従い週休2 開の別場合、月単位 を定でである。 である。 である。 である。 では。認い、これでは、これできない。 ではないについる。 ではないについる。	日工事を実用 補工事を選用 があるので、 調査・ (水式) 調査・ 地会を 前に確認を行	を を を ですること。 ですること。 ですること。 ですること。 ですること。 を を ですること。 でする。 でする	除し、請負代金額 会せのうえ施工を 電気・通信・ガス 水道・下水道・電 置等の確認を行う
地関係 支障物)	(VIDEO DATE de	工事調達公告は ま調達公、港、 の減額変更を行う。 を変更を行う。 を変更を行う。 を変更を行う。 を変更を行う。 を変更を行う。 を変更を行う。 を変更を行う。 を変更を行う。 を変更を行う。 を変更を行う。 を変更をでいたのである。 を変更を行う。 を変更を行う。 を変更を行う。 を変更を行う。 を変更を行う。 を変更を行う。 を変更を行う。 を変更を行う。 を変更を行う。 を変更を行う。 を変更を行う。 を変更を行う。 を変更を行う。 を変更を行う。 を変更を行う。 を変更を行う。 を変更をのかる。 を変更をのかる。 を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を	点事位。 「理)うそ 定た で 関 で 関 で 関 で 関 で 関 で 関 で ので で は で の で は に もの で は 施 しる に の で の で の で の で の で の で の で り で の で の で の で の で の で の で の で の	司 IT T	Eに従い週休2 明の場合、月単位 か場合、月単位 をででいる。 ででいる。 ででいる。 では、これ管は、いこと。 ではること。	日工事を実用 補工事を選用 があるので、 調査・ (水式) 調査・ 地会を 前に確認を行	を を を ですること。 ですること。 ですること。 ですること。 ですること。 を を ですること。 でする。 でする	除し、請負代金額 会せのうえ施工を 電気・通信・ガス 水道・下水道・行う 管理者不明の埋
地関係 支障物)	(埋設物等の事i	工事調達公、法 の減額変更を行う。 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	点事位。 「理)うそ 定た で 関 で 関 で 関 で 関 で 関 で 関 で ので で は で の で は に もの で は 施 しる に の で の で の で の で の で の で の で り で の で の で の で の で の で の で の で の	司 IT T	Eに従い週休2 明の場合、月単位 か場合、月単位 をででいる。 ででいる。 ででいる。 では、これ管は、いこと。 ではること。	日工事を実用 補工事を選用 があるので、 調査・ (水式) 調査・ 地会を 前に確認を行	を を を ですること。 ですること。 ですること。 ですること。 ですること。 を を ですること。 でする。 でする	除し、請負代金額 会せのうえ施工を 電気・通信・ガス 水道・下水道・行う 管理者不明の埋
地関係 支障物)	(VIDEO DATE de	工事調達公、次更 日湾理学のの 大のの変変を表す。 一部であるである。 「一部であるである。」である。 「一部である。」である。 「一部である。」である。 「一部である。」である。 「一部である。」である。 「一部である。」である。 「一部である。」である。 「一部である。」である。 「一部である。」である。 「一部である。」である。 「一部である。」である。 「一部である。」である。 「一部である。」である。 「一部である。」である。 「でいる。」では、「一部である。 「でいる。」である。 「でいる。」である。 「でいる。」である。 「でいる。」である。 「でいる。」である。 「でいる。」では、「一部である。 「でいる。」では、「一部では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一	点事位。	司工日	Eに従い 選休 日本 では。 では。 では。 では。 では。 では。 でいた がある でいた でいた でいた でいた でいた でいた でいた でいた	日工事を実用 補工事を選用 があるので、、 調 るのので、、	を を ですること。 ですること。 ですること。 では、 を を では、 を では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	除し、請負代金額 会せのうえ施工を 電気・通信・ガス 水道・下水道・行う 管理者不明の埋
地関係 支障物)	(埋設物等の事i	工事調達公、法 の減額変更を行う。 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	点事位。	司工日	Eに従い 選休 日本 では。 では。 では。 では。 では。 では。 ではる。 でいた ではる。 でいた でいた でいた でいた でいた でいた でいた でいた	日工事を実用 補工事を選用 があるので、、 調 るのので、、	を を ですること。 ですること。 ですること。 では、 を を では、 を では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	除し、請負代金額 会せのうえ施工を 電気・通信・ガス 水道・下水道・行う 管理者不明の埋
地関係 支障物)	(埋設物等の事i	工事調達公、次更 日湾理学のの 大のの変変を表す。 一部であるである。 「一部であるである。」である。 「一部である。」である。 「一部である。」である。 「一部である。」である。 「一部である。」である。 「一部である。」である。 「一部である。」である。 「一部である。」である。 「一部である。」である。 「一部である。」である。 「一部である。」である。 「一部である。」である。 「一部である。」である。 「一部である。」である。 「でいる。」では、「一部である。 「でいる。」である。 「でいる。」である。 「でいる。」である。 「でいる。」である。 「でいる。」である。 「でいる。」では、「一部である。 「でいる。」では、「一部では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一	点事位。	司工日	Eに従い 選休 日本 では。 では。 では。 では。 では。 では。 ではる。 でいた ではる。 でいた でいた でいた でいた でいた でいた でいた でいた	日工事を実用 補工事を選用 があるので、、 調 るのので、、	を を ですること。 ですること。 ですること。 では、 を を では、 を では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	除し、請負代金額 会せのうえ施工を 電気・通信・ガス 水道・下水道・行う 管理者不明の埋
地関係 支障物	2	(埋設物等の事前ででである。) (支障物件) でまるでである。 (立本の置き場所である。) (対象のである。) (対象のでなる。) (対象のである。) (対象のでなる。) (対象のでななる。) (対象のでななる。) (対象のでななる。) (対象のでななる。) (対象のでななる。) (対象のでなる。) (対象のでなる。) (対象のでなる。) (対象のでなる。) (対象のでな	工事調達公、地震を表している。 「中では、大のでは、大のでは、大のでは、大のでは、大のでは、大のでは、大のでは、大の	点事位。	司工日	Eに従い 選休 日本 では。 では。 では。 では。 では。 では。 ではる。 でいた ではる。 でいた でいた でいた でいた でいた でいた でいた でいた	日工事を実用 補工事を選用 があるので、、 調 るのので、、	を を ですること。 ですること。 ですること。 では、 を を では、 を では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	除し、請負代金額 会せのうえ施工を 電気・通信・ガス 水道・下水道・行う 管理者不明の埋
地関係 支障物	2	(埋設物等の事前ででである。) (支障物件) でまるでである。 (立本の置き場所である。) (対象のである。) (対象のでなる。) (対象のである。) (対象のでなる。) (対象のでななる。) (対象のでななる。) (対象のでななる。) (対象のでななる。) (対象のでななる。) (対象のでなる。) (対象のでなる。) (対象のでなる。) (対象のでなる。) (対象のでな	工事調達公、地震を表している。 「中では、大のでである。」 「中では、大のでである。」 「中では、大のでである。」 「中では、大のでは、大のでは、大のでは、大のでは、大のでは、大のでは、大のでは、大の	点事位。	司工日	Eに従い。 はの過かは、 でしている。 でしている。 でしている。 でいる。 でいていな。 でいてい。 でいてい。 でいてい。 でいてい。 でいていな。 でいていな。 でいていな。 でいていな。 でいていな。 でいていな。 でいていな。 でいて	日工事を実用して事を実用している。 があるので、 前面 一ので、 があるので、 本が支障とので、 は、 上ので、	を	余し、請負代金額 合せのうえ施工を 電気・通信・ガス 水道・下水道・行う 管理者不明の埋 が、
地関係 支障物件 立	2	(埋設物等の事前ででである。) (支障物件) でまるででである。 (立本の置き場所である。) (対象のである。) (対象のでなる。) (対象のである。) (対象のでなる。) (対象のでななる。) (対象のでなる。) (対象のでなる。) (対象のでななる。) (対象のでなる。) (対象のでなる。) (対象のでなる。) (対象のでななる。) (対象のでななる。) (対象のでな	工事調では、 ・ 大のでである。 ・ 大のでである。 ・ 大のでである。 ・ 大のである。 ・ 大のである。 ・ 大のである。 ・ 大のである。 ・ 大のでは、 ・ でにまり、 ・	点事位。	司工日	Eに従い。 では、 では、 では、。 では、。。 では、。。 では、。。 では、。。 では、。。 では、。。 では、。。 では、。。 では、。。。 にできる。 にで。 にできる。 にで。 にできる。 にできる。 にできる。 にできる。 にできる。 にできる。 にできる。 にできる。 にできる。 にできる。 にできる。 にできる。 にできる。 にできる。 にでをも。 にできる。 にでを。 にでを、 にでを、 にでを、 にでを、 にでを、 にでを、 にでを、 にでを、 にでを、 にでを、 にでを、 にでを、	日工事を実用して本生大量 <t< td=""><td>を を を を を を を を を を を を を を</td><td>余し、請負代金額 合せのうえ施工を 電気・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td></t<>	を を を を を を を を を を を を を を	余し、請負代金額 合せのうえ施工を 電気・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
地関係 支障物件 立	2	(埋設物等の事前ででである。) (支障物件) でまるででである。 (立本の置き場所である。) (対象のである。) (対象のでなる。) (対象のである。) (対象のでなる。) (対象のでななる。) (対象のでなる。) (対象のでなる。) (対象のでななる。) (対象のでなる。) (対象のでなる。) (対象のでなる。) (対象のでななる。) (対象のでななる。) (対象のでな	工事調だの変更を行う。 ・表ででは、からでは、からでは、からでは、からでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	点事位。 埋)うそ 定た すで 木 工施で及の 頃 設にちの さ場 るき は 箇工新漁休 等い工 るは 施込か 採 :当の居3日	司 IT	Eに従い では、 では、。 では、。。 では、。。 では、。。 では、。。 では、。。 では、。。 では、。。 では、。。 では、。。 に低、いことは、。 に低、いことは、。。 に低、いことが、いことが、いことが、ない。。 に低、いこのでは、いこのでは、いこのでは、いこのでは、いこのでは、いこのでは、いこのでは、いっとが、いっとが、いっとが、いっとが、いっとが、いっとが、いっとが、いっとが	日工事を実用のが調 い者 前でが調 い者 前で、が本 地立 確認 支障 にでな 表 で と に た で と で と で と で と で と で と で と で と で と で	を を を を を を を を を を を を を を	余し、請負代金額 合せのうえ施工を 電気・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
地関係 支障物件 立	2	(埋設物等の事前ででである。) (支障物件) でまるででである。 (立本の置き場所である。) (対象のである。) (対象のでなる。) (対象のである。) (対象のでなる。) (対象のでななる。) (対象のでなる。) (対象のでなる。) (対象のでななる。) (対象のでなる。) (対象のでなる。) (対象のでなる。) (対象のでななる。) (対象のでななる。) (対象のでな	工事によった。 田瀬 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	点事位。 埋)うそ 定た すで 木 工施4で及の 頃 設にちの さ場 るき は 箇工月新漁休 等い工 るは 施込か 採 :当日新漁休	司 ITT	ECROPH定のででで<	日補のが調 い者 前て型設機を実用して本本本 <t< td=""><td>を を を を を を を を を を を を を を</td><td>余し、請負代金額 合せのうえ施工を 電気・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td></t<>	を を を を を を を を を を を を を を	余し、請負代金額 合せのうえ施工を 電気・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
地関係 支障物	2	(埋設物等の事前ででである。) (支障物件) でまるででである。 (立本の置き場所である。) (対象のである。) (対象のでなる。) (対象のである。) (対象のでなる。) (対象のでななる。) (対象のでなる。) (対象のでなる。) (対象のでななる。) (対象のでなる。) (対象のでなる。) (対象のでなる。) (対象のでななる。) (対象のでななる。) (対象のでな	工事調だの変更を行う。 ・表ででは、からでは、からでは、からでは、からでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	点事位。 埋)うそ 定た すで 木 工施4で及の 頃 設にちの さ場 るき は 箇工月新漁休 等い工 るは 施込か 採 :当日新漁休	司 ITT	ECROPH定のででで<	日補のが調 い者 前て型設機を実用して本本本 <t< td=""><td>を を を を を を を を を を を を を を</td><td>余し、請負代金額 合せのうえ施工を 電気・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td></t<>	を を を を を を を を を を を を を を	余し、請負代金額 合せのうえ施工を 電気・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

場

説

明

書

現

る。なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。

コンクリート塊 1 m³当り 円 アスファルト塊 1 m³当り_____円 建設発生木材 1 m³当り 円

② (他工事等流用)

〕は、_____市・町・村____地内 工事で使用する 「Co雑割材・ ものとする。

	現	場	説明	書 書	3)
③(バイオマス発電燃	料加工施設への搬出)	-				
	建設発生木材は	市・町・村	±	他内の	のバイオマス発電燃料加工施	設
^	の搬出(片道運搬距離	<u>km</u>)	を想定し、	1 t当り	 円を見込んでいる。搬出先	を
	更する場合には、理由					
					として区分される。一般木質バイ	
					を証明することを基本とするが、	
					連合会が登録・審査した認定団体	
					・運搬を行う者〕により由来の証	.明
を ① (木材市場等へ売却	行うこととしているた N	め、有手に	めにつくはも		に催認すること。	
() () 11 11 m 1	7	市・町・ホ	+	地内の	への搬出(片道運搬距離_	
km)を想定し 円	'!! よんで	いろこれが	ューロ・100 <u></u> ナー他の木材	市場等への売却を妨げるものでは	10
	が、売却先を変更する				110/00 43 0000 0000 0100	. 6
⑤ (再資源化施設へ搬		<i>™</i> □ · · · · · · · · ·	2110 (1)/18	12 / 0 = = 0		
0 ((13(0)),0)2(3)		ファルト塊	、建設発生ス	木材等は、再	生資源として、下記の再資源化施	設
等	への搬出を見込んでい	る。これは	、他の施設~	〜搬出を妨げ	るものではないが搬出先を変更す	る
					書面による委託契約を行うととも	
	、運搬車両ごとにマニ					
	なお、再資源化施設へ					
(施設の名称・						
受入れ費用)	(連搬距	.離 12.3	— km)、 費戶	用 1 t 当り_		
	アスファルト塊 (運搬距	一 円・町	・村 <u></u> ・	地内の		
	建設発生木材	.角E <u>KIII</u>	/ 、 貫用 I ・ 村	tヨリ <u></u>		
	全政光工小初 (運搬距	igit km) 費用 1	_ t 当り	<u>——</u>	
	その他 ()					
				t 当り		
(受入れ時間帯)	8時~17時(平日			-		
(受入れ条件)	ア 路盤材、土砂、	金属片等が	混入していた	ないこと。		
	イ コンクリート塊					
		関しては、	泥等の付着が	ぶなく、径 <u></u>	cm以下、長さm以	八下
	であること。					
(エ 2次公害発生の	恐れのある	物質(廃油等	等) を含まな	いこと。	
(最終処理等)	アヘハテル	+	mr . ++	ᅫᆉ	カ卒業	\
2年					の産業廃棄物処理場への搬出(片道 円を見込んでいる。	크
 					円を兄込んている。 ・・本再上で担入込物業・仁さこし	

これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。

⑦ (産業廃棄物の処理に係る税)

産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を、_____円見込んでいる。

<u>⑧(伐木工の数量)</u>

伐木工は伐木工歩掛(平成27年8月12日付第201500076595号鳥取県県土整備部技術企画課長通知)に基づき参考数量で算出しているので、実績について見積もり等により監督員に協議を行うこと。

⑨ (建設発生木材の出来形数量)

建設発生木材の運搬量、搬出量は出来形数量に応じて設計変更を行う。そのため、次のとおり数量管理を行うこと。

工	種	項目	規格	摘 要
建設運搬		を行うこと。 平均的な1断面を計測。計 測に当たっては、頂部に最低 2箇所の折れ点を設けるこ と。	運搬車全数の測定を行うこと。また、10台に1台の割合で写真管理を行うこと。ただし、搬出台数が10台に満たない場合は、2台以上写真管理を行うこと。 なお、マニフェストで運搬量(体積(空m3))が確認出来る場合は、計測、写真管理は不要とする。	折れ点を2点以上設ける平均的な断面
建設發搬出。	発生木材 量	マニフェスト又は伝票管理 を行うこと。	運搬車全数の管理を行うこと。	伝票は処分業者が発行した ものでなければならない。

⑩ (マニフェスト)

産業廃棄物の運搬又は処分を他人に委託するときは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づきマニフェストを作成すること。ただし、一般廃棄物や有価物は不要である。

T. 事用 道

設

以副産物

の

使

(農地の賃貸借)

(農地の一時転用について)

を得ること。

(建設発生土の使用)

② (再生資材の使用)

箇所:

イ

使用する。

する。

イ 土地賃貸借契約書に「鳥取県との建設工事請負契約に基づき、土地の貸借権は鳥取県が有す ることとし、原状復旧の責は鳥取県が負い、受注者がその任に当たるものとする。」を明記す ること。

ウ 賃貸人に賃貸借料を支払うこと。

オ イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。

① (自社施工)

ち少なくとも 千円までの部分は、鳥取県県土整備部自社施工対象工事適正実施要領に 定めるところにより自社施工しなければならない。

※該当する細別(レベル4)を記載する。

②(工事名称)

御来屋漁港海岸護岸改修工事 (4工区) とする。 工事標示板に記載する名称は、 なお、工事標示板には、原則として県産木材を使用すること。また、その他の保安施設等につ いても積極的に県産木材を使用すること。

その

③ (景観評価)

ア 本工事は、鳥取県公共事業景観形成指針に基づく、景観評価対象事業〔である・ではない〕。

イ 景観評価対象事業の場合、施工にあたっては設計図書によるほか、必要に応じて監督員と 協議すること。

④ (工事成績評定)

本工事は、工事成績評定要領(以下「評定要領」という。)に基づく工事成績評定の対象と 〔する・しない〕。工事成績評定の対象外とするのは以下の〔ア・イ・ウ・エ・オ〕に該当するた め。

- ア 請負対象設計金額(請負契約の対象となる部分の設計金額をいい、請負契約締結後に請負対 象設計 金額を変更した場合にあっては、当初請負対象設計金額とする。以下同じ。)が、5 00万円未満の一般土木工事及び250万円未満の建築・設備工事
- イ 鳥取県の管理する道路(道路法(昭和27年法律第180号)第2条第1項に規定する道路に限る。) ・河川・湖沼・港湾を維持し、修繕し、又は管理(公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法(昭和26年法律第97号)第2条第2項に規定する災害復旧事業として行われるものを除く。)することを目的として発注された工事(年間維持、港湾浚渫、河川掘削、伐開、塵芥処理工事)
- ウ 災害等の初期活動で緊急かつ迅速な対応が不可欠である緊急応急工事
- エ 機器の納品、部品取替等の建設工事(融雪施設点検補修、道路照明灯点検補修、標識灯設置 工事等)
- オ 工事目的物を伴わない建設工事(旧橋撤去、残土撤去・運搬工事等)

⑤ (監督体制)

本工事の監督体制は〔一般・重点〕監督とする。

<u>ま点監督の工種は</u>とし、その他の工種は一般監督とする。 なお、鳥取県県建設工事低入札価格調査制度対象工事となった場合は、別途通知する。

⑥ (三者協議)

本工事は、<u>(対象工事の区分を記載)</u>工事であり、工事着工までに、施工条件及び施工の留意点等を確認するため、発注者並びに当該工事の測量等業務受注者及び施工受注者の三者で協議するものとする。(重点監督工事等に適用)

⑦ (技能士常駐)

本工事には、下記のとおり鳥取県土木工事共通仕様書特記事項に基づく技能士常駐対象工種が含まれており、該当工種の作業期間は、技能士が工事現場に常駐しなければならない。

 ア 技能士種別:
 技能士
 、該当工種:
 工
 、特記事項根拠:
 頁

 イ 技能士種別:
 技能士
 、該当工種:
 工
 、特記事項根拠:
 頁

 ウ 技能士種別:
 技能士
 、該当工種:
 工
 、特記事項根拠:
 頁

(電子納品)

情報共有システムを利用する工事は、原則として工事完成図書を電子納品すること。ただし、止むを得ない事情がある場合は、監督員と協議の上、紙書類によることができる。

情報共有システムを利用しない工事であっても、受注者が電子納品を希望する場合は、監督員と協議の上、電子納品対象工事とする。

電子納品に当たっては、https://www.pref.tottori.lg.jp/171188.htmに掲載された本工事調達公告日時点で最新の「鳥取県電子納品・情報共有運用ガイドライン」(以下「ガイドライン」という。)に従い適正に納品すること。

オンライン電子納品を実施する場合は、https://www.pref.tottori.lg.jp/318010.htmに掲載された本工事調達公告日時点で最新のオンライン電子納品試行要領(令和6年6月12日付第202400071599号技術企画課長通知)に従うこと。

⑨ (情報共有システム)

情報共有システム(以下「システム」という。)を利用すること。

ただし、情報共有システムの利用を希望しない場合は、監督員と協議の上、紙書類によることができる。

システム利用に当たっては、ガイドラインに従い適正に実施すること。

⑩ (寒中コンクリート)

本工事は、寒中コンクリートとして施工を行わなければならない期間があるので、適正に実施すること。なお、寒中コンクリートの養生費用については、「寒中コンクリートの養生費用について」(平成23年12月7日付第201100123529号県土整備部長通知)に基づいて処理することとし、設計変更の対象とする。

その

他

現場説明書

⑪ (建設機械の賃料の採用単価)

ア 建設機械の賃料について、ラフテレーンクレーン及び高所作業車以外の建設機械は長期割引 単価を標準としている。

通常単価を採用した建設機械〔無し・有り クローラクレーン)]

イ ラフテレーンクレーン及び高所作業車について、1ヶ月以上の長期利用に当たるものは長期 割引単価を採用し、1ヶ月未満の利用に当たるものは通常単価を採用している。

本工事の<u>上部工及び消波工、仮設</u>工で使用を想定しているラフテレーンクレーン(規格 16・25 t 吊)の採用単価は(長期割引単価・通常単価)(建設物価 10 月号、 809 頁)を採用し、本工事の 工で使用を想定している高所作業車(規格)の採用単価は(長期割引単価・通常単価)(建設物価 月号、 頁)を採用している。

② (現場環境改善)

【災害復旧工事以外】

本工事は、現場環境改善(率計上分)実施対象工事と〔する・しない〕。

下表の内容のうち原則として各費目(仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携)ごとに1 実施内容ずつ(いずれか1項目のみ2実施内容)の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び 漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。

実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。

地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容(目的に資するものであること)について監督員の確認を受けること。

1内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。

また、主に現場の施設や設備に対する熱中症対策・防寒対策に関する費用については、率分の計上ではなく、契約変更時に対策の妥当性を確認の上、積み上げ計上を行う。施設・設備の種類や規模及び設置期間については、監督員と協議の上、決定する。

大人	よ、監督員と励識の工、伏足りる。
計上費目	実施内容
	1.用水・電力等の供給設備,2.緑化・花壇
仮設備関係	3. ライトアップ施設、4. 見学路及び椅子の設置
	5. 昇降設備の充実,6. 環境負荷の低減
	1. 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む)
	2. 労働者宿舎の快適化
営繕関係	3. デザインボックス (交通誘警備員待機室)
	4. 現場休憩所の快適化
	5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等
	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ(電光
安全関係	式標識等)
	2. 盗難防止対策(警報機等)
	1. 完成予想図,2. 工法説明図,3. 工事工程表
	4. デザイン工事看板(各工事PR看板含む)
	5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む)
地域連携	6. 見学所(インフォメーションセンター)の設置及び管理運営
	7. パンフレット・工法説明ビデオ
	8.地域対策費等(地域行事等の経費を含む)
	9. 社会貢献
防災・危機管理関係	1. 防災訓練(地震・台風等の自然災害に対する訓練)
(港湾・漁港事業)	

【災害復旧工事】 (該当しない場合は削除)

現場環境改善費における主に現場の施設や設備に対する熱中症対策・防寒対策に関する費用は、契約変更時に対策の妥当性を確認の上、積み上げ計上を行う。施設・設備の種類や規模及び設置期間については、監督員と協議の上、決定する。

③ (熱中症対策)

熱中症対策について https://www.pref.tottori.lg.jp/291941.htm に掲載の熱中症予防対策資料を参考に熱中症予防対策を実施すること。

また、気象庁から高温注意報(最高気温35℃以上が予想される場合)が発表された日においては、作業の中断、作業時間の短縮を行うか、十分な水分、塩分の摂取のほか休憩場所の整備及び十分な休憩時間を確保するなどの熱中症予防対策を確実に実施したうえで作業を行うこと。

その他

(1) (現場管理費補正)

【治山工事、林道工事以外】(該当しない場合は削除)

本工事は、熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領(令和元年6月12日付第201900066875 号県土整備部長通知)の対象工事である。

熱中症対策に資する現場管理費補正の適用を希望する場合は、https://www.pref.tottori.lg.jp/285759.htm に掲載された本工事調達公告日時点で最新の同要領の規定に従い、工事着手前に提出する施工計画書に、工事期間中における気温の計測方法及び計測結果の報告方法を記載すること。計測結果は施工計画書に基づき、計測結果の資料を工期末の14日前までに提出すること。【治山工事、林道工事】(該当しない場合は削除)

本工事は、治山事業及び林道事業における熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領(令和元年7月31日付第201900109943号農林水産部森林・林業振興局長通知及び第201900108860号県土整備部治山砂防課長通知)の対象工事である。

熱中症対策に資する現場管理費補正の適用を希望する場合は、https://www.pref.tottori.lg.jp/318163.htm に掲載された本工事調達公告日時点で最新の同要領の規程に従い、工事着手前に提出する施工計画書に、工事期間中における気温の計測方法及び計測結果の報告方法を記載すること。計測結果は施工計画書に基づき、計測結果の資料を工期末の14日前までに提出すること。

(日本芝生産地への配慮)

日本芝の生産に配慮した植生工について(令和2年2月27日付第201900299342号県土整備部長通知)(https://www.pref.tottori.lg.jp/290178.htm)に基づき、日本芝を生産するほ場と、その前後も含めたほ場に隣接する法面においては、植生工にバミューダグラスの使用を禁止する。

- ア 〔張芝工・筋芝工〕は、日本芝の〔野芝・高麗芝〕を使用すること。
- イ 〔植生基材吹付工・客土吹付工・種子散布工・枠内吹付工〕に使用する種子に「バミューダ グラス」は使用しないこと。配合種子は監督員と協議のうえ決定すること。
- ウ 〔わら芝工・植生シート工・植生マット工〕に使用する種子に「バミューダグラス」は使用しないこと。バミューダグラスの代替えの種子として<u>OO</u>を使用し、材料費として1m2当り<u></u>円を見込んでいる。

⑩ (ICT 活用工事[受注者希望型(LightICT を含む)])

本工事は、受注者希望型(LightICT を含む)の対象工事であるので、最新の「ICT 活用工事特記仕様書(受注者希望型)」によること。

仕様書の改定状況は https://www.pref.tottori.lg.jp/269460.htm を参照すること。

⊕ (土石流の発生・到達するおそれのある現場での工事)

本工事は、労働安全衛生規則第2編第12章「土石流による危険の防止」に定める、土石流が発生する恐れのある現場において行う工事である。

安全対策について、https://www.pref.tottori.lg.jp/295476.htmに掲載の「土石流の発生・到達するおそれのある現場での工事における安全対策について」に基づいて実施すること。

⑱ (標示板の設置)

本工事は「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づく工事であり、標示板の 工事種類について「国土強靱化対策工事(5か年加速化対策)」と標記すること。

標示板の記載及び記載内容については、道路・河川工事現場における標示施設の設置の徹底について(令和3年6月1日付け 国土交通省大臣官房技術調査課建設システム管理企画室長 事務連絡)を参考にすること。

(I) (CCUS 活用推奨工事[受注者希望型])

本工事は、受注者希望型の対象工事である。CCUS の活用を希望する場合は、最新の「鳥取県建設キャリアアップシステム活用推奨工事(受注者希望型)特記仕様書」によること。

仕様書の改定状況は https://www.pref.tottori.lg.jp/291820.htm を参照すること。

② (遠隔臨場)

本工事は、遠隔臨場の対象工事である。遠隔臨場の活用を希望する場合は、https://www.pref.tottori.lg.jp/307254.htmに掲載された本工事調達公告日時点で最新の「鳥取県建設工事・測量等業務の遠隔臨場に関する実施要領」によること。

② (施工管理システム)

本工事は、施工管理システムの利用可能工事(試行)である。施工管理システムの利用を希望する場合は、事前に監督員と協議を行うこと。なお、利用に関するアンケート調査に協力すること。対象とする施工管理システムは以下のホームページに掲載されたものである。

https://www.pref.tottori.lg.jp/310672.htm

その他

1. 内容

受注者は、現場に以下の(1) ~(11) の仕様を満たす快適トイレを設置することを原則とする。

(12) \sim (17) については、満たしていればより快適に使用出来ると思われる項目であり、必須ではない。

【快適トイレに求める機能】

- (1) 洋式便器
- (2) 水洗及び簡易水洗機能(し尿処理装置付き含む)
- (3) 臭い逆流防止機能
- (4) 容易に開かない施錠機能
- (5) 照明設備
- (6) 衣類掛け等のフック、又は、荷物の置ける棚等(耐荷重を5kg以上とする)

【付属品として備えるもの】

- (7) 現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示
- (8) 周囲からトイレの入口が直接見えない工夫
- (9) サニタリーボックス (女性用トイレに必ず設置)
- (10) 鏡と手洗器
- (11) 便座除菌クリーナー等の衛生用品

【推奨する仕様、付属品】

- (12) 室内寸法 900×900mm 以上 (面積ではない)
- (13) 擬音装置(機能を含む)
- (14) 着替え台
- (15) 臭気対策機能の多重化
- (16) 室内温度の調整が可能な設備
- (17) 小物置き場 (トイレットペーパー予備置き場等)
- 2. 快適トイレに要する費用【災害復旧工事以外】 (該当しない場合は削除)

快適トイレに要する費用については、当初は計上していない。

受注者は、上記1の内容を満たす快適トイレであることを示す書類を添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議することとし、精算変更時において、見積書を提出するものとする。【快適トイレに求める機能】(1)~(6)及び【付属品として備えるもの】(7)~(11)の費用については、従来品相当を差し引いた後、51,000円/基・月を上限に設計変更の対象とする。なお、設計変更数量の上限は、男女別で各1基ずつ2基/工事(施工箇所)※までとする。

また、運搬・設置費は共通仮設費(率)に含むものとし、2基/工事(施工箇所)※より多く設置する場合や積算上限額を超える費用については、現場環境改善費(率)を想定しており、別途計上は行わない。

※「施工箇所が点在する工事の積算」適用工事や施工延長が長いなどのトイレを施工箇所に応じて複数設置する必要性が認められる工事については、「工事」を「施工箇所」に読み替え、個々の施工箇所で計上できるものとする。

2. 快適トイレに要する費用【災害復旧工事】 (該当しない場合は削除)

設置する場合や積算上限額を超える費用については、別途計上は行わない。

快適トイレに要する費用については、当初は計上していない。

受注者は、上記1の内容を満たす快適トイレであることを示す書類を添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議することとし、精算変更時において、見積書を提出するものとする。【快適トイレに求める機能】(1)~(6)及び【付属品として備えるもの】(7)~(11)の費用については、従来品相当を差し引いた後、51,000円/基・月を上限に設計変更の対象とする。なお、設計変更数量の上限は、男女別で各1基ずつ2基/工事(施工箇所)※までとする。また、運搬・設置費は共通仮設費(率)に含むものとし、2基/工事(施工箇所)※より多く

※「施工箇所が点在する工事の積算」適用工事や施工延長が長いなどのトイレを施工箇所に応じて複数設置する必要性が認められる工事については、「工事」を「施工箇所」に読み替え、個々の施工箇所で計上できるものとする。

3 その他

快適トイレの手配が困難の場合は、監督員と協議の上、試行の対象外とする。

その他

御来屋漁港海岸護岸改修工事(4工区)

特 記 仕 様 書

大山町

第1条 工事概要

本工事は、御来屋漁港における海岸施設の保全工事を実施するものである。

なお、本工事については、以下に示す試行等の対象工事である。

・本工事は、月単位の週休2日適用工事(4週8休以上))に基づき施工することを前提に、本工事の予定価格においては、労務費等に以下の補正係数を乗じた補正を行っている。

労務単価の補正係数 1.02 共通仮設費率の補正係数 1.02 現場管理費率の補正係数 1.03

現場閉所の実績が確認できる資料(別紙「週休2日工事 休日等取得実績書(参 考様式)」参照)を工期末の14日前までに提出することし、月単位の週休2日(4週8休以上)の達成が確認出来なかった場合は、労務費等の補正分を減額変更するものとする。

第2条 施工場所

鳥取県西伯郡大山町御来屋地先

第3条 工期

契約締結日から令和8年3月27日までとする。

なお、工期は、土曜日、日曜日、祝休日及び年末年始休暇を休日として設定している。

第4条 主な工事内容

名称	規格·形状寸法	単位	数量	適用
上部工				
波返し部		m	135	
天端被覆部		m2	13	
増厚部		m	102	
消波工				
消波ブロック据付工	陸上連携方式	個	905	
共通工				
構造物補修工	低圧注入工法	構造物	1	
構造物補修工	充てん工法	構造物	1	
断面修復工	左官工法	構造物	1	

第5条 工事仕様

5-1 総則

本特記仕様書に定めのない事項については、「鳥取県土木工事共通仕様書(以下、「工事共通仕様書」という。)」、「漁港漁場関係工事共通仕様書(以下、「工事共通仕様書(水産庁)」という。)」の定めによるものとする。

なお、共通仕様書の改定により実施内容に変更が生じた場合は、監督職員と協議し実施するものとする。

5-2 上部工(波返し部、天端被覆部、増厚部)

- (1) 波返し部及び増厚部の施工にあたり、用心鉄筋を配置する。鉄筋は、JIS G 3112 SD34 5 Aに適合したもの又は同等以上の品質を有したものを使用する。
- (2) コンクリートは、JIS A 5308に規定するレディーミクストコンクリートとし、品質は下表-1による。なお、下表の品質により難い場合は、施工に先立ち、配合報告書を監督職員に提出し、承諾を得なければならない。

表-1

種類	呼び強度	スランフ゜	粗骨材の 最大寸法	セメントの 種類	最大 水セメント比	摘要
鉄筋	$2~4~\mathrm{N/mm}^{~2}$	8 cm	4 O mm	ВВ	5 5 %	
無筋	1 8 N/mm 2	8 cm	4 O mm	ВВ	60%	

- (3) 目地材の施工は、図面に示した位置とし、材質及び形状は次のとおりとする。 材質 エラスタイト 形状 厚さ 10mm
- (4) 型枠は、使用に先立 ち、監督職員の承諾を得なければならない。
- (5) 型枠は、ボルト、ピン、クリップ等適当な締め付け金具を持って堅固に組み立て、継ぎ手からモル タルが漏出することのないよう適切な措置を講じなければならない。
- (6) コンクリートの養生については、十分な湿潤状態に保つものとする。
- (7) 出来形管理基準は、工事共通仕様書の規定によるものとする。

5-3 消波工

- (1) 別工事にて製作済みの消波ブロックを別添ブロック製作ヤードから4 t 積トラックに積込むものとする。積み込み及び運搬する際は、破損及び不安定な状態とならないように行うこと。
- (2) 消波ブロックの仮置が必要な場合については、配置計画を作成のうえ、事前に監督職員の承諾を得ることとする。
- (3) 据付の出来形管理基準については、工事共通仕様書の規定によるものとする。

5-4 共通工 (構造物補修工)

- (1) ひび割れに沿って5cm程度の幅でコンクリート表面のレイタンスや塵埃や汚れをディスクサンダや ワイヤーブラシ等で除去する。その後、注入座金をひび割れの中心位置に取り付け、ひび割れ部を シール養生を行う。この際、注入圧力に耐えられる硬化状態まで養生を行うものとする。
- (2) 注入孔の設置間隔は、自動式低圧注入工法では 200~300 mm程度、手動式や機械式樹脂注入工法では ひび割れ幅に応じて 50~300 mm程度とする。なお、注入孔の設置間隔よりひび割れ深さが大きい場合、ひび割れの上からひび割れ内部に径 5~10 mm、深さ 150~300 mm程度の孔を削孔するものとする。
- (3) 注入材の主材と硬化材を所定の配合比で混合攪拌し、注入材を注入器具もしくは注入ポンプにて充てんを行う。低圧注入工法に係る注入材(エポキシ樹脂系)の選定においては、ひび割れの湿潤状態やひび割れ箇所が水中の場合は湿潤面用又は、水中硬化型の注入材を選定する必要があるため、監督職員へ使用する材料の事前承認を得ること。また、充てん工法に係る注入材(セメント系)のについては、ひび割れが乾燥しているとドライアウトが生じ、注入できないため、注入前にひび割れを湿潤状態にすること。

5-4 共通工 (断面補修工)

(1) 断面修復の実施にあたっては、劣化損傷部のコンクリートのはつり、鋼材の防錆処理を行うものとする。 はつりにあたっては、はく離、鉄筋露出等が生じている部分をできる限り撤去するものとする。なお、はつり部分の端部はフェザーエッジができないよう、コンクリートカッターで切断目地を入れ、入念に施工を行うこと。 また、はつり部分が多くなり、構造物の耐荷力に影響を与える可能性がある場合は、はつりの順序について監督職員と協議すること。 はつりの範囲等について疑義がある場合は、監督職員と協議すること。

(2) 使用材料は無収縮ポリマーセメントモルタルとし、「表面保護工法 設計施工指針(案)[工法別マニュアル編] 平成17年土木学会」に示す断面修復材の規格を満足するものとする。

第6条 その他

- 6-1 コンクリートの圧縮強度試験は、材令28日の供試体で行うものとする。なお、やむを得ず材令28日により難い場合は、監督職員の承諾を得て、その他の材令で圧縮強度試験を行うことができるものとする。また、工事完成日までに圧縮強度試験により所要強度を確認することができない場合は、圧縮強度の推定を行い確認するものとする。ただし、推定強度の算定方法については、事前に監督職員の承諾を得なければならない。
- 6-2 本工事の施工にあたっては、工事の工程及び施工方法について、監督職員と緊密に協議し、監督職員の指示に従うとともに、工事箇所周辺で同時期に施工される他工事等の関係者間で十分調整を行わなければならない。
- 6-3 施工にあたっては、既設構造物に損傷を与えないよう十分留意しなければならない。
- 6-4 仮設工の選定にあたっては、「単管傾斜足場」及び「くさび結合支保工」を想定しているが、現場状況等を踏まえ、監督職員との協議に基づき構造決定することとする。
- 6-5 その他特記事項については次項による。

建設リサイクル法に関する特記仕様書

1. 本工事は「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。)」に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

なお、建設工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」については、契約締結時に発注者と受注者の間で確認される事項であるため、発注者が条件明示した事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、予定した条件により難い場合は、監督 職員と協議するものとする。

(1) 分別解体等の方法

工程	作業内容	分別解体等の方法
①仮設	仮設工事	□手作業
	□有 ■無	□手作業・機械作業の併用
②土工	土工事	□手作業
	□有 ■無	□手作業・機械作業の併用
③基礎	基礎工事	□手作業
	□有 ■無	□手作業・機械作業の併用
④本体構造	本体構造の工事	□手作業
	■有 □無	■手作業・機械作業の併用
⑤本体付属品	本体付属品の工事	□手作業
	□有 ■無	□手作業・機械作業の併用
⑥その他	その他の工事	□手作業
	□有 ■無	□手作業・機械作業の併用

※当てはまる□に「レ」印を記入。

(2) 再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材 廃棄物の種類	コンクリート	アスファルトコンクリート	木材
施設の名称	(株)大協組		_
所 在 地	米子市淀江町稲吉字久坂平997		_
受入時間	時間外受入なし	_	_
仮置き等	_	_	_
受入条件	30cm以下, 異物混入不可	_	_
備考	_	_	_

- 注1)上記(2)については積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。
- 注2) 土木工事に伴い発生する伐採木、伐根材や草は建設資材ではないため、特定建設資材廃棄物に は該当しない。
- 2. 特定建設資材の分別解体等・再資源化等の完了時に建設リサイクル法第18条に基づき書面にて報告する「再資源化報告書」は、建設副産物情報交換システム (COBRIS) へ以下の事項を入力することにより監督職員に報告したものとみなし、書面による提出を省略する。
 - ・再資源化等が完了した年月日
 - ・再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化等に要した費用

週休2日工事 休日等取得実績書

工事名	
受注者名	

工事着手日	対象	ľ
工事完成日	日数	
夏季休暇	~	
年末年始休暇	~	
発注者が対象外としている期間		
工場製作のみの実施期間		
工事全体の一時中止期間		
その他		

11月+早	門前	弦1-	つい	~
現場	オリアハ	-	26.	L

完全週休2日(完全) ⇒ 全ての週で土日を現場閉所

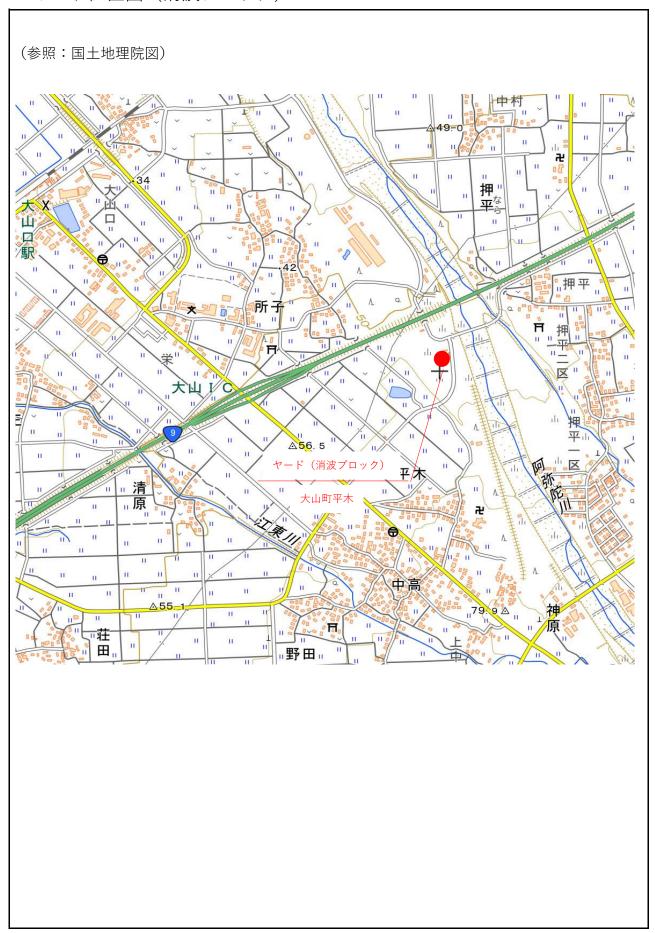
月単位の週休2日 ⇒ 全ての月で4週8休(28.5%(8日/28日))以上を確保

				荥	対象期間の日	数					月阜	単位の週休	72日	完全週休2日				対象期間内の休工日※休工実績は「●」を記入、対象外の期間の日は「×」を記入																			
	月別の	4.0			対象外	の日数				現場閉	# =	土日日	月単位	± 🗆 🔿	± 17 0	土日の	完全週				V13V19	נאוחונ	07 PK-I	- 11 /	ハエス	小児(ひ	. • 1	1 007		K7F02	791101	07 H 18	*' ^ J	C 111.7	`		
	工事日 数	土日 日数	夏季 休暇	年末年 始休暇	発注者 指定期間	工場製 作期間	一時中 止期間			所日数	休工 日率	数以上 の閉所	の週休2 日	土日の 日数	土日の 閉所日	振替日 数	休2日	1 日	2 日 日	4 日	5 日 日	7 日 日	9 1 1 日 I	0 11 日	12 13 日 日	3 14 I 日	15 日 日	5 17 I 日	18 19 日 日	20 日	21 22 日 日	2 23 2 I 日	24 25 日 日	26 2 日 E	7 28 日 日	29 30 日 日	31 日
2020年4月							!	1	0	0	0.0%																										\square
5月									0	0	0.0%						•			N			\mathcal{N}			\mathcal{N}		\mathcal{N}									
6月									0	0	0.0%						•																				\square
7月									0	0	0.0%						•																				П
8月									0	0	0.0%						•																				П
9月									0	0	0.0%						•																				\square
10月									0	0	0.0%						•																				
11月							:	•	0	0	0.0%						•																				\square
12月									0	0	0.0%						•																				
2021年1月							•		0	0	0.0%						•																				
2月									0	0	0.0%						•																			\square	17
3月									0	0	0.0%						•													\square		\mathcal{N}		\mathcal{N}			\sum
累計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%		未達成				達成			身	₹績:	週休	2日5	卡達	戎		•										

※行数等は工事毎の工期にあわせて追加

対象期間	土曜日・日曜日
------	---------

・ヤード位置図 (消波ブロック)



令和7年度

御来屋漁港海岸護岸改修工事(4工区)

実 施

大 山 町

積 算 引 用 図 書

種	別		発 行
(歩	掛)	·令和7年度 漁港漁場関係工事積算基準 (令和7年10月10日以降調達公告)	(公社)全国漁港漁場協会
		·令和7年度 土木工事標準積算基準書 (令和7年10月10日以降調達公告)	鳥取県県土整備部
		・あと施工アンカー積算基準(案) (令和5年4月)	(一社)日本建設あと施工アンカー協会
(単	価)	·令和7年度 土木工事実施設計単価表 (令和7年10月10日調達公告以降適用)	鳥取県県土整備部
		・令和6年度 船舶および機械器具等の損料算定基準	(公社)全国漁港漁場協会
		•令和7年度 建設機械等損料表	(一社)日本建設機械施工協会
		・建設物価 令和7年10月号	(一財)建設物価調査会
		•積算資料 令和7年10月号	(一財)経済調査会
		・土木コスト情報 令和7年10月秋号	(一財)建設物価調査会
		・土木施工単価 令和7年10月秋号	(一財)経済調査会

総括情報表

<u>-</u>	110 7 11 11 2	
執 行 年 度	令和7年度	
工 事 名	御来屋漁港海岸護岸改修工事(4工区)	
設計 書区分	実施設計書	実施
変 更 回 数	0	
諸 経 費 区 分	工事 漁港海岸	
適 用 単 価	鳥取県土木工事実施設計単価	
単 価 適 用 年 月 日	令和7年10月10日	
単 価 地 区	米子09	
機械損料適用年月日	漁港 令和7年度(令和7年10月10日)	
歩 掛 適 用 年 月 日	漁港 令和7年度(令和7年10月10日)	
発 注 者 名	鳥取県大山町	
	当世代	前世代
諸 経 費 工 種	海岸工事	
補 正 係 数	月単位の週休2日適用工事(4週8休以上)	
前 払 率 (%)	40	
契 約 保 証 区 分	金銭的保証	
市街地補正	地方(影響無)	
消費税率(%)	10	
備		

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量		単 価	金額	摘要	備考
防波堤、防砂堤、導流堤	式	1				費目行	
上部工(波返し部)	式	1				工種行	
上部コンクリート工	式	1				種別行	
鉄筋加工・組立(重力式) 陸上 SD345D13	kg	1, 455				2号代価表 8頁	
鋼製型枠組立・組外(重力式) 陸上 ラフテレーンクレーン16t吊	m2	178				3号代価表 10頁	
木製型枠組立・組外(重力式) 陸上 ラフテレーンクレーン16t吊	m2	117				68号代価表 67頁	
伸縮目地 瀝青質系	m2	18				6号代価表 14頁	
コンクリート打設 陸上クレーン 鉄筋 5m3以上15m3未満 24-8-40高炉(W/C55%以下)	m3	81				55号代価表 56頁	
極小規模無収縮モルタル工	m3	0	092			8号代価表 15頁	
削孔(陸上部)(保全工事) 径10≦D<30mm 深400≦t≦500mm	孔	674				9号代価表 16頁	
上部工(天端被覆部)	式	1				レベル2	
上部エコンクリートエ	式	1				種別行	
コンクリート打設 陸上クレーン 無筋 5m3未満 18-8-40高炉(W/C60%以下)	m3	3				60号代価表 58頁	
上部工(増厚部)	式	1				レベル2	

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単 価	金 額	摘要	備考
上部コンクリート工	式	1	-		レベル3	
鉄筋加工・組立(重力式) 陸上 SD345D13	kg	200			2号代価表 8頁	
鋼製型枠組立・組外(重力式) 陸上 ラフテレーンクレーン16t吊	m2	387			3号代価表 10頁	
木製型枠組立・組外(重力式) 陸上 ラフテレーンクレーン16t吊	m2	116			4号代価表 11頁	
コンクリート打設 陸上クレーン 鉄筋 5m3以上15m3未満 24-8-40(W/C55%以下)	m3	102			5号代価表 12頁	
定着(回転打撃式カプセル) 下向き ケミカルアンカー13*83mm	本	824			46号代価表 51頁	
定着(回転打撃式カプセル) 横向き ケミカルアンカー13*83mm	本	130	-		47号代価表 52頁	
削孔(陸上部)(保全工事) 径10≦D<30mm 深200≦t<400mm	孔	477			73号代価表 70頁	
消波工	式	1	1		工種行	
消波ブロック工	式	1			種別行	
消波ブロック運搬据付 陸上連携方式 据付(乱積) 4.5t以下	個	905			15号代価表 17頁	
舗装工	式	1	1		工種行	
アスファルト舗装工	式	1			種別行	
人力舗設 舗装厚3cm 密粒度アスファルトコンクリート エプロン等	m2	11			16号代価表 19頁	

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単 価	金 額	摘要	備考
人力舗設 舗装厚5cm 密粒度アスファルトコンクリート エプロン等	m2	27			17号代価表 21頁	
人力舗設 舗装厚3cm 密粒度アスファルトコンクリート エプロン等	m2	2	 		16号代価表 19頁	
共通工	式	1	 		レベル2	
構造物補修工	式	1	 		レベル3	
ひび割れ補修工(低圧注入工法) 補修延べ延長区分25m未満	構造物	1	 		18号代価表 23頁	
ひび割れ補修工(充てん工法) 補修延べ延長区分20m未満	構造物	1	 		19号代価表 25頁	
断面修復工(左官工法) 鉄筋カンン・鉄筋防錆処理無し 1構造物当り修復延べ体積0.1m3未満	構造物	1	 		61号代価表 60頁	
断面修復工(コンクリートはつり) 3cmを超え6cm以下	m2	51			52号代価表 55頁	
コンクリート殻積込・運搬(断面修復工) 片道14以下 DID無 路面:良好	m3	3			62号代価表 62頁	
無筋コンクリート処分費 再資源化施設	t	6				
構造物撤去工	式	1			レベル2	
取壊し工	式	1	 		レベル3	
コンクリート撤去工 鉄筋構造物	m3	81	 		43号代価表 46頁	
設運搬 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID無し 14.4km以下 良好	m3	81			45号代価表 49頁	

御来屋漁港海岸護岸改修工事(4工区)(実施)

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単 価	金 額	摘要	備考
鉄筋コンクリート処分費 再資源化施設	t	203				
コンクリート撤去工 無筋構造物	m3	4			41号代価表 43頁	
売り運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込 DID無し 14.4km以下 良好	m3	4			26号代価表 27頁	
無筋コンクリート処分費 再資源化施設	t	10				
仮設工	式	1			工種行	
足場支保工	式	1			レベル3	
足場工 単管傾斜足場	掛m2	642	-		75号代価表 71頁	
支保工 くさび結合支保 f≦40kN/m2	空m3	346			49号代価表 53頁	
作業ヤード整備	式	1			レベル3	
敷鉄板設置·撤去 設置·撤去	m2	455			27号代価表 29頁	
鋼板賃料 22*1524*6096 供用60日	枚	49			28号代価表 31頁	
大型土のう運搬 トラック[クレーン装置付]ベーストラック4゙4.5t積、吊能力2.9t DID区間無し 2.0km以下	袋	102			67号代価表 66頁	
大型土のう工 設置(再設置含む)	袋	102			30号代価表 35頁	
越波抑制対策	式	1			種別行	

御来屋漁港海岸護岸改修工事(4工区)(実施)

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単 価	金 額	摘要	備考
大型土のう運搬 トラック[クルーン装置付]ベーストラック4~4.5t積、吊能力2.9t DID区間無し 2.0km以下	袋	10			64号代価表 63頁	
大型土のう工 移設(撤去・再設置)	袋	120			66号代価表 64頁	
直接工事費	式	1				
間接工事費	式	1				4, 482, 200 + 9, 051, 000
共通仮設費(計)	式	1				1, 590, 200 + 2, 892, 000
共通仮設費(積上)	式	1				1, 590, 200
運搬費	式	1			1号内訳書 7頁	
建設機械器具等運搬	式	1			レベル1	
重建設機械分解組立輸送 分解組立+輸送(往復) クローラカルーン系 35t吊を超え80t吊以下(クラムシュル平積0.6m3を	口	1			32号代価表 37頁	
仮設材等運搬	式	1			レベル1	
仮設材運搬 39t 製品L≦12m 片道1.1km 往復 冬期	式	1			33号代価表 38頁	
共通仮設費(率)	式	1				31, 166, 368 * 9. 28 / 100
純工事費	式	1				31, 166, 368 + 4, 482, 200
現場管理費	式	1				35, 648, 568 * 25. 39 / 100

御来屋漁港海岸護岸改修工事(4工区)(実施)

単位	数量	単 価	金 額	摘 要	備考
式	1	1			35, 648, 568 + 9, 051, 000
式	1				((44,699,568 * (18.84 + 0 + 0) / 100) - 8,845) * 1
式	1				((44, 699, 568 * 0.04 / 100)) * 1
式	1				8, 412, 553 + 17, 879
式	1				((((((44,699,568 + 8,430,432))))) * 1
式	1				53, 130, 000 * 10 / 100
式	1				(((((53,130,000 + 5,313,000))))) * 1
		1			
		1			
		1			
		1			
	式 式 式 式 式	式 1 1 式 1 式 1 式 1 式 1 式 1 式 1 式 1 式 1 式	式 1	式 1	式 1

運搬費

内訳書

1号内訳書

·			1.01.10(1			
名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘要	備考
建設機械器具等運搬	式	1			レベル1	
重建設機械分解組立輸送 分解組立+輸送(往復) クローラクレーシ系 35t吊を超え80t吊以下(クラムシュル平積0.6m3を超え	回	1			32号代価表 37頁	
仮設材等運搬	式	1			レベル1	
仮設材運搬 39t 製品L≦12m 片道1.1km 往復 冬期	式	1			33号代価表 38頁	
計						
		<u>'</u>	L .			

鉄筋加工・組立(重力式) 陸上 SD345D13

代価表

2号代価表

1,000 kg当り

						1,000 Ng 🗆 🧷
名 称 • 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘要	備考
異形棒鋼 SD345 D13	t	1 030				[(参考:物資R07.10)] [P18230 TTPC00001]
鉄筋工 上部工製作 4週8休以上	kg	1, 000			35号代価表 40頁	
諸 雑 費	式	1	 			
計						
1 kg 当り						
代価表の選択 : 1000kg当りの代価表 上部形式の選択 : 重力式						
鉄筋の選択 : 異形棒鋼 ; SD345 D13 使用鉄筋材料費の単位選択 : 「t」単位の鉄筋材料費			 			
エポ お樹脂塗装費 加工エキストラ計上区分: 計上しない 鉄筋工市場単価の計上方法: 工種で「鉄筋工市場		 	 			
鉄筋工市場単価の単位: 「kg」単位の市場単価で 鉄筋工市場単価: 鉄筋工; 上部工製作 4週8休以			 			
施工場所の選択 : 陸上施工 ルーンの計上 : 計上しない			 - - -			
ルン賃料(円/日)補正後 : L~PN = 0* (1 +0/ 100) 補正後単価(円/t) : Tt = 0*0 = 0	= 0		 			

鉄筋加工・組立(重力式) 陸上 SD345D13

2号代価表

1,000 kg当り

								1,000	118 - 1 /
名 称 • 規 格	単位	数量	単 価		金 額	摘	要	備	考
補正単価(円/t) : HT = 0*0*0 = 0				;					
補正後単価(円/t) : 'Tt = 0*0*0 = 0									
補正単価(円/t) : 'HT = 0*0 = 0									
補正単価(円/t) : HHT = 0*0 = 0				i					
補正後単価(円/kg) : Tkg = 0*0 = 0									
補正単価(円/kg) : HTkg = if(0> 0,0,0/ 1000) *	0 *0 = 0	İ		i					
補正後単価(円/kg) : 'Tkg = 0*0*0 = 0									
補正単価(円/kg) : 'HTkg = if(0> 0,0,0/ 1000)	*0 = 0			1					
補正単価(円/kg) : HHTkg = 0*0 = 0									
補正数値 : K = 0*0 = 0									
補正数値(週休2日補正含む) : KHH = 0*0*0 = 0									
				!					
		į		i					
				!					
		İ		<u> </u>					
				i					
				!					
		i		1					

鋼製型枠組立・組外(重力式) 陸上 ラフテレーンクレーン16t吊

代価表

3号代価表

100 m2当り

名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘要	備考
型枠工 上部工·重力式(鋼製型枠) 4週8休以上	m2	100			36号代価表 41頁	
〈賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊 オペレータ付(長期割引)	日	2				[(参考:物資R07.10)]
計						
1 m2 当り						
上部形式の選択 : 重力式 型枠工市場単価 : 型枠工 ; 上部工・重力式(鋼製型	↓ ↓ 枠)4週8	休以上				
鋼製型枠組立組外: 陸上; 型枠組立組外:m2,日, パレーン機種選択: ラフテレーンクレーン	目,日					
ラフテレーンクレーン規格: 油圧伸縮ジブ型 16t吊 (クレーン)賃料長期割引の適用: 長期割引あり						
クレーン賃料補正:標準						
型枠供用日数(日): d = 0*0+0 = 0 サイクル数(サイクル)(計算): S" = 100/0 = 0						
1サイクル当り供用日数(日/サイクル): Cm = (0-0)*0+0 =						
クレーン賃料(円/日)補正後: L~PN = 51200* if(1== 1	1, (1 +0/	100), 1) = 51200				

木製型枠組立・組外(重力式) 陸上 ラフテレーンクレーン16t吊

4号代価表

100 m2当り

						100 m2 ¬ /
名 称 • 規 格	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	備考
型枠工 上部工·重力式(木製型枠) 4週8休以上	m2	100			70号代価表 69頁	
<賃>ラフテレーンクレーン (油圧伸縮ジブ型) 16t吊 オペレータ付(長期割引)	日	1				[(参考:物資R07.10)]
諸 雑 費	式	1	-			
計						
1 m2 当り						
上部形式の選択 : 重力式 型枠工市場単価 : 型枠工 ; 上部工・重力式(木製型	፟ ! 枠)4週8	休以上				
木製型枠組立組外: 陸上 ; 型枠組立組外:m2,日, ケンン機種選択: ラフテレーンクレーン						
ラフテレーンクレーン規格: 油圧伸縮ジブ型 16t吊 (クレーン)賃料長期割引の適用: 長期割引あり						
か少賃料補正: 標準						
クレーン賃料(円/日)補正後: L~PN = 51200* (1 +0/:	00) = 51	200				
		<u> </u>			L	

コンクリート打設 陸上クレーン 鉄筋 5m3以上15m3未満 24-8-40(W/C55%以下)

5号代価表

10 m3当り

						10 110 11 7
名 称 • 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘要	備考
生コンクリート 24-8-40 高炉(W/C 55%以下)	m3	10 200	 			[(参考:物資R07.10)]割増を含む [J02081 TTPCD0012]
〈賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊 オペレータ付(長期割引)	日	0 500	 			[(参考:物資R07.10)]
土木一般世話役	人	0 500	 			[R7. 3] [R01001 RTPC00009]
特殊作業員	人	0 500	 			[R7. 3] [R01002 RTPC00001]
普通作業員	人	1 700	 			[R7. 3] [R01003 RTPC00002]
雑材料	%	2 500	 		諸雑費	バイブレータなど
		1 1 1	 			
計			1			
1 m3 当り		1	 			
コンクリート種類: 鉄筋; レディーミクストコンクリート(割増含む 資材計上区分: 材料費+施工費	(m3/10m3)	 	 			
レディーミクストコンクリート: (高炉B)生コンクリート; 24-8-40 (生コンクリート)小型車割増額の計上: 計上しない	(W/C 55%L)	下)				
コンクリート打設方法: 陸上ケレーン						
施工歩掛(陸上クレーン): 5m3以上15m3未満 陸上クレーンの機種選択: ラフテレーンクレーン						
ラフテレーンクレーン規格選択: 油圧伸縮ジブ型 16t吊		I I	1			

コンクリート打設 陸上クレーン 鉄筋 5m3以上15m3未満 24-8-40(W/C55%以下)

5号代価表

10 m3当り

						10 mo 🗆 🧷
名 称 • 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘要	備考
(クレーン)賃料長期割引の適用: 長期割引あり			ļ			
クレーン賃料補正:標準						
クレーン賃料(円/日)補正後: L~PN = 40800* if(1==	, (1 +0/	100), 1) = 40800				
		1				
			; 			
		1				
10 =						

6号代価表

100 m2当り

是10 5 / N	•		0万八川3			100 m2当り
名 称 • 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘要	備考
伸縮目地工 瀝青系 4週8休以上	m2	100			37号代価表 42頁	
計						
1 m2 当り		 				
施工区分 : 瀝青質系 伸縮目地工市場単価 : 伸縮目地工 ; 瀝青系 43	週8休以上					
				-		1

8号代価表

0.092 m3当り

名称・規格 単位 数量 単価 金額 摘要 備考 土木一般世話役 人 0 500 [[77.3] [R01002 RTPC00009] 特殊作業員 人 1 500 [[87.3] [R01002 RTPC00001] 普通作業員 人 1 [[77.3] [R01003 RTPC00002] 搭権費 % 6 諸維費 無収縮材(プレジッカス)							0.032 mo = 7
特殊作業員 人 1 500 [R7.3] [R01002 RTPC00001] 普通作業員 人 1 [R7.3] [R01003 RTPC00002] 諸雑費 % 6 諸雑費 無収縮材(ブレミックス) (ハクロコ: 金回 (北海道・沖地) (ファンコリンタブ・ラウト) と g 207 計 1 m3 当り 1 m3 当り 施工数量(m3): x=0.053m3 .x=0.053m3	名 称 • 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘要	備考
普通作業員 人 1 [R7.3] [R01003 RTPC00002] 諸雑費 % 6 諸雑費 無収縮材(ブレミックス) //ンェリンクタ*ラウト k g 207 計 1 m3 当り 1 m3 当り 施工数量(m3): x=0.053m3 施工数量(m3): x=0.053m3	土木一般世話役	人	0 500	1			[R7. 3] [R01001 RTPC00009]
諸雑費 % 6 諸雑費 無収縮材(ブレミックス) /ソシュリンクがラウト k g 207 計 1 m3 当り 施工教量(m3): x=0.053m3 施工教量(m3): x=0.053m3	特殊作業員	人	1 500	1			[R7. 3] [R01002 RTPC00001]
無収縮材 (プレミックス) 無収縮材 (プレミックス)	普通作業員	人	1	1			[R7.3] [R01003 RTPC00002]
k g 207	諸雑費	%	6			諸雑費	
1 m3 当り 施工数量(m3) : x=0.053m3		kg	207				[建設物価R07.10.P121:全国(北海道・沖縄除ぐ
1 m3 当り 施工数量(m3) : x=0.053m3				 			
施工数量(m3) : x=0.053m3	計						
	1 m3 当り			1			
工種区分: KK = if(0.053/0.8< 1/2,2,1) = 2	施工数量(m3) : x=0.053m3			 			
工種区分: KK = if(0.053/0.8< 1/2,2,1) = 2				 			
	工種区分: KK = if(0.053/0.8< 1/2,2,1) = 2						
				1			

削孔(陸上部)(保全工事) 径10≦D<30mm 深400≦t≦500mm

9号代価表

100 孔当り

						100 10 7
名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘要	備考
土木一般世話役	人	2 600				[R7. 3] [R01001 RTPC00009]
特殊作業員	人	5 100	 			[R7. 3] [R01002 RTPC00001]
普通作業員	人	3 100	1			[R7. 3] [R01003 RTPC00002]
さく岩機 ルドツマ15kg級	日	5 100	 		1号単価表 73頁	
空気圧縮機 陸上 3.5~3.7m3/min	日	5 100	1		2号単価表 74頁	
雑材料	%	4			諸雑費	ロット、、ビットの費用
計						
1 孔 当り			 			
施工歩掛 : 適用削孔径 10mm以上 30mm未満:削孔湾 さく岩機 : さく岩機 ; ハンドハンマ15kg級	¥ 400≦t≦	500mm ; 一般世	話役:人,人,人,日,	∃,%		
空気圧縮機 : 空気圧縮機 ; 陸上 3.5~3.7m3/min			 			
10 T					1	

消波ブロック運搬据付 陸上連携方式 据付(乱積) 4.5t以下

15号代価表

111 個当り

名 称 ・ 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘要	備考
クローラクレーン ラチスジ゙ブ [*] 型50t吊オペレータ付	日	1			19号単価表 76頁	据付·仮置用
〈賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊 オペレータ付(長期割引)	日	1				[(参考:物資R07.10)]積込用
トラック 4.7h 4t積	日	12			21号単価表 77頁	
とびエ	人	2				[R7. 3] [R01012 RTPC00004]
普通作業員	人	4				[R7. 3] [R01003 RTPC00002]
諸維費	%	0 500)		諸雑費	
計		1	1			
1 個 当り						
ブロックの種類選択(消波ブロック): 消波ブロック; 能力ブロック質量の適用方法: ブロック質量区分(○○t超え)		1				
ブロック質量の選択 : 4.5t以下 作業種類能力係数(消波ブロック) : 据付(乱積) ; 能	力係数(E	1)				
トラック/トレーラの1台当り積込個数: n1'=2個/台 往復平均運搬距離: d=4.2km						
作業機械の変更: 変更する 積込クレーンの選択: ラフテレーンクレーン						

消波ブロック運搬据付 陸上連携方式 据付(乱積) 4.5t以下

15号代価表

111 個当り

								1.	11 四ヨッ
名 称 · 規 格	単位	数量	単 価		金 額	摘	要	備	考
(積込ラフテレーンクレーン)賃料長期割引の適用: 長期割引	あり								
積込ラフテレーンクレーン(長期割引あり):油圧伸縮ジブ型	25t吊	i							
(積込ラフテレーンクレーン)賃料深夜割増の適用: 深夜割増	なし								
仮置・据付クレーンの選択: クローラクレーン		i		i					
据付クローラクレーン:50t吊 ; クレーン規格(t吊)									
クローラクレーン(据付): クローラクレーン; ラチスジブ型50t吊オペ	小外付	i I		i i					
運搬機械の選択 : 11t積 ; 積載量(t)									
トラック : トラック 4.7h; 11t積				1					
労務編成 : 玉掛・玉外両方陸上:玉掛玉外のどちら	も 陸上(7	k上)の場合 ; と	び工:人,人,E	1					
		į		i					
1日当り施工量(個/日) : N = 60/3.8*7 = 111									
1個当り仮置・据付・撤去時間(分) : Cm1 = 8.5*1*1	* 0. 9 * 0. 5	= 3.8							
1個当り積込(撤去時は据付等)時間(分): Cm2 = 8	. 5*0. 9*1*	0. 9*0. 5 = 3. 4							
1日当り運搬車両台数(台/日): n' = ((111/2)*(2	* ((3.8+3.	4)/60)+((2*4.2)	(12)))/4.7 = 1	11. 1					
運搬車両標準運転時間(h/日) : T2 = 700/150 = 4	. 7								
計算算出:最大積載個数(個/台) : n2' = MAX(11/4	. 5, 1) = 2	İ		i i					
/ ケレーン 賃料 (円/日) 補正後: Nleas = 58400*(1+0/10	() = 5840	0							
クレーン賃料(円/日)補正後 : Nlea2 = 0*(1+0/100) =	0			1					
作業機械規格 : JR1 = 1*0 = 0									
				1					
		į							
		į							
		1							

人力舗設 舗装厚3cm 密粒度アススファルトコンクリート エプロン等

16号代価表

							100 1112 == 9
名 称 · 規 格	単位	数量		単 価	金額	摘 要	備考
アスファルト合材 密粒度アスコン (13)	t	7	310				[R07. 10] [J01003 TTPCD0030]
アスファルト乳剤 PK4 タックコート用	L	31					[建設物価R07. 10. P219:鳥取]
タンハ° 60~80kg	H	2				12号単価表 75頁	
土木一般世話役	人	0	400	 			[R7. 3] [R01001 RTPC00009]
特殊作業員	人	1	200	 			[R7. 3] [R01002 RTPC00001]
普通作業員	人	1	300	 			[R7. 3] [R01003 RTPC00002]
雑材料	%	6		 		諸雑費	型枠、アスファルト乳剤散布費用
計							
1 m2 当り				 			
人力舗設 : t≦5 ; タンパ:日,人,人,人 舗装厚 : t=3cm				1 1 1			
条件選択 : 表層·中間層施工前				1			
施工区分 : 歩掛数値 ; 表層・中間層施工前:タックコ	├ (L), 雑ホ	料(%)		 			
アスファルト乳剤(タックコート)の選択: アスファルト乳剤; PK4 タ	ックコート用						
アスファルト乳剤の単位選択:「L」単位の材料単価				ì			
10 万	•					•	

人力舗設 舗装厚3cm 密粒度アススファルトコンクリート エプロン等

16号代価表

名 称 · 規 格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
条件選択 : エプロン等		1				
アスファルト混合物: 密粒度アスファルトコンクリート; 設計密度	(kg/m3):I	プッ学				
単価計上切替区分: 単価行で計上(各種割増含んた						
密粒度アスファルトコンクリート: アスファルト合材; 密粒度アスコン(]	(3)	1				
タンパ 運転費 : タンパ ; 60~80kg		1				
		Î				
アスファルト混合物使用数量(t/日):単価: K01 = 100*(3						
アスファルト混合物使用数量(t/日):子代価: KO2 = 100*		(2320/1000)*1.	05 = 7.31			
アスファル乳剤(tまたはkL/日): ASb = 31/1000 = 0.(31	j Į				
		Ĭ				
		1				
		I I				
		!				
		1				
		1				
		i i				
		1				
		i i				
		1				
		i i				
		i !				
		i	<u> </u>			

人力舗設 舗装厚5cm 密粒度アススファルトコンクリート エプロン等

17号代価表

						100 1112 /
名 称 ・ 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘 要	備考
アスファルト合材 密粒度アスコン (13)	t	12 180				[R07. 10] [J01003 TTPCD0030]
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	L	31				[(参考:物資R07.10)] [P28004 TTPC00027]
タンパ [°] 60 [~] 80kg	日	2			12号単価表 75頁	
土木一般世話役	人	0 400				[R7.3] [R01001 RTPC00009]
特殊作業員	人	1 200				[R7.3] [R01002 RTPC00001]
普通作業員	人	1 300				[R7.3] [R01003 RTPC00002]
維材料	%	6			諸雑費	型枠、アスファルト乳剤散布費用
計						
1 m2 当り						
			i ! !			
舗装厚: t=5cm						
条件選択 :表層·中間層施工前 施工区分 : 歩掛数値 ;表層·中間層施工前:タックコ		才料(%)	 			
アスファル・乳剤(タックコート)の選択: アスファルト乳剤; PK-4 アスファル・乳剤の単位選択:「L」単位の材料単価						

人力舗設 舗装厚5cm 密粒度アススファルトコンクリート エプロン等

17号代価表

名 称 · 規 格	単位	数 量	単価	金額	摘要	備考
条件選択 : エプロン等		1				
アスファルト混合物: 密粒度アスファルトコンクリート; 設計密度	(kg/m3):エフ	゜以等				
単価計上切替区分 : 単価行で計上(各種割増含んた						
密粒度アスファルトコンクリート: アスファルト合材; 密粒度アスコン(1	(3)	i I				
タンパ 運転費 : タンパ ; 60~80kg		1				
		İ				
	() ()					
アスファルト混合物使用数量(t/日):単価: K01 = 100*(5						
7スファルト混合物使用数量(t/日):子代価: K02 = 100*		2320/1000)*1.	05 = 12.18			
アスファル・乳剤(tまたはkL/日): ASb = 31/1000 = 0.0)31	 				
		İ				
		į				
		İ				
		1				
		1				
		1				

ひび割れ補修工(低圧注入工法) 補修延べ延長区分25m未満

代価表

18号代価表

名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金 額	摘要	備考
土木一般世話役	人	1 500	 			[R7. 3] [R01001 RTPC00009]
特殊作業員	人	2 400	 			[R7. 3] [R01002 RTPC00001]
普通作業員	人	1 800	 			[R7. 3] [R01003 RTPC00002]
土木補修用工式° キシ樹脂注入材 3種	k g	4 800	 			[R07. 10]
シール材 エポ [*] キン樹脂系	k g	7 900	 			[R07. 10]
ひび割れ補修材 BLインジェクター 補充可能型注入器具	個	98	 			
諸維費	%	6	 		諸雑費	器具、ディスクサンダーの替え刃、電力
計						
1 構造物 当り						
1構造物当り補修延べ延長区分: 25m未満 資材計上区分: 材料費+施工費			 			
注入材 : 土木補修用エポキン樹脂注入材 ; 3種 1構造物当りの注入材使用量 : s4a=4.8 k g						
シール材 : シール材 ; エポ *シ樹脂系 シール材の単位選択 : 「kg」単位の材料単価						

ひび割れ補修工(低圧注入工法) 補修延べ延長区分25m未満

代価表

18号代価表

				10,714	ты 2						1 1円	短物ヨリ
名 称 · 規 格	単位	数量	<u>E</u>	単	価	金	額	摘	要	備	į	考
シール材1構造物当り使用数量: s5=5.8kg, K=0.37,	51a=7.9 k	g			1							
注入器具計上区分: 計上する			i		i i							
低圧注入器具: 橋梁用ひび割れ補修材; BLインジェ	ター 補充す	「能型注入器	景具									
1構造物当りの低圧注入器具使用量 : s6a=98本			ì		Ï I							
算出区分 : 当り単価を算出			1		1							
			1		!							
					İ							
			1									
土木一般世話役(人/構造物) : D2S1 = 0/10 *0.58			i L		Ï I							
特殊作業員(人/構造物) : D2S2 = 0/10 *0.96 = 0			-									
普通作業員(人/構造物): D2S3 = 0/10 *0.71 = 0			i		i I							
注入材(各単位/構造物) : S41 = 4.8*1 = 4.8			-									
注入材(各単位/構造物) : S42 = 4.8*1 = 4.8			i L		i I							
シール材使用数量(各単位/構造物) : S5 = if(1== 1,												
シール材使用数量(kg/構造物) : S51a = 直接入力 : s			i		i I							
シール材使用数量(kg/構造物) : S52a = 5.8* (1 +0.3	37) = 7.9	46	1									
低圧注入器具(各単位/構造物) : S6 = 98*1 = 98			i L		Ï I							
日当り施工量(構造物/日) : QPD = 13.4/0 = 0			I.									
			ì		Ï I							
			1		<u> </u> 							
			1		!							
			 		1							
			1		!							
			t T		1							

ひび割れ補修工(充てん工法) 補修延べ延長区分20m未満

代価表

19号代価表

名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘要	備考
土木一般世話役	人	0 850	 			[R7. 3] [R01001 RTPC00009]
特殊作業員	人	1 300	 			[R7.3] [R01002 RTPC00001]
普通作業員	人	1 100	 			[R7. 3] [R01003 RTPC00002]
ポ [°] リマーセメントモルタル 25kg袋 標準使用量1875kg/m3	k g	3 400	 			[積算資料R07. 10. P267:全国 I (除北海道沖縄]
諸維費	%	17	 		諸雑費	器具、ディスクサンダーの替え刃、ブライマー材料費、電力
計						
1 構造物 当り						
1構造物当り補修延べ延長区分 : 20m未満 資材計上区分 : 材料費+施工費			 			
充てん材: ポリマーセメントモルタル シーカエマコS990; 25kg袋 充てん材の単位選択: 「kg」単位の材料単価	標準使用量	t1750kg/m3				
充てん材1構造物当り使用数量 : s4=2.8kg,K=0. 算出区分 : 当り単価を算出	2, S41a=3.	4 k g	 			
土木一般世話役(人/構造物) : D2S1 = 0/10 *0.43 特殊作業員(人/構造物) : D2S2 = 0/10 *0.65 = 0	1					

ひび割れ補修工(充てん工法) 補修延べ延長区分20m未満

代価表

19号代価表

名 称 · 規 格	単位	数量		単 価	金 額	摘	要	備	考
普通作業員(人/構造物) : D2S3 = 0/10 *0.57 = 0			1						
充てん材使用数量(kg/構造物) : S41a = 直接入力			4	i					
充てん材使用数量(kg/構造物): S42a = 2.8* (1 -	0.2) = 3	36	i i						
日当り施工量(構造物/日) : QPD = 13.9/0 = 0			i i	i					
			1	!					
			i	İ					
			i	i					
			1						
			1						
			1						
				i					
			!						
				j					
			!						
			1						

殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込 DID無し 14.4km以下 良好 (

26号代価表

			(20.9	7 ()		1 m3当り
	名 称 · 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 · 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備考
K		40, 77	 			
K1	ダンプトラック オンロード・ディーゼル・積載質量10t積級	40, 77		ダンプトラック[オンロート・・ディーセール] (タ付損耗費及び補修費(良好)を含む) 10t 積級	1	[R7建設機械等損料表] R6建設機械等損料表
R		44. 82			1	
R1	運転手(一般)	44. 82		運転手(一般)	1 1 1	[R7. 3] R6. 3
Z		14. 41			1 1	
Z1	軽油 小型ローリー・ハ゜トロール給油	14, 41		軽油 パール給油	1	[(参考:物資R07.10)] 建設物価R06.04.P788:東京23区,積算
		 			1	
		 			1	
	作業 : コンクリート(無筋)構造物とりこわし 法区分 : 機械積込	 				
	那 : 14.4km以下	 			1	
l l	軽油; 小型ローリー・パトロール給油 ラックタイヤ損耗費加算区分: ダンプトラック損料+タイヤ損	耗費			1	
	ックタイヤ損耗費: 良好	1			1	
		 			1	
	ラック損料(円)(加算後) : DS = 21400+747 = 221 の有無 : J3' = 1*1000+0 = 1000	47			1	

代価表 26号代価表

設運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込 DID無 し 14.4km以下 良好 (

			(20.7			1 m3 ≒	9
	名 称 • 規 格	構成比	積算地区単価	名 称・規格(基準地区単価)	基準地区単価	備	考
殼発生	作業、積込工法区分 : J_12 = 1*10+1 = 11						
		i			i		
		1	1				
		i			i		
		!	1				
		i I	i i		i		
		1					
		1	i I		1		
			-		1		
		1	1				
		1	1				
			1		1		
			1		1		
		į					
		i	i i		i		
		i i					
		i i					
		i i					
		 			1		

敷鉄板設置·撤去 設置·撤去

代価表

27号代価表

名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金 額	摘要	備考
土木一般世話役	人	0 295	 			[R7. 3] [R01001 RTPC00009]
とびエ	人	0 295	 			[R7. 3] [R01012 RTPC00004]
普通作業員	人	0 295	 			[R7. 3] [R01003 RTPC00002]
^゙ックホウ(賃料) 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	H	0 295			24号単価表 81頁	
諸雑費	%	1	 - - -		諸雑費	吊金具及びワイヤロープの費用
計						
1 m2 当り						
代価表の選択 : 敷鉄板100m2当り代価表 作業区分 : 設置・撤去			 			
ハ゛ックホウ(クローラ型)運転 : ハ゛ックホウ(賃料); 山積0.8m3	(平積0.6m	3) 吊能力2. 9t				
土木一般世話役(人/100枚): S1' = 0.295*464.51	2/100 =	1. 37				
とび工(人/100枚) : S2' = 0.295*464.5152/100 =	1. 37					
普通作業員(人/100枚): S3' = 0.295*464.5152/16	00 = 1.37		I			
「バックホウ運転(日/100枚): S4'= 0.295*464.5152/10	0 = 1.37	<u> </u>				

27号代価表

名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金	頁	摘	要	備	考
土木一般世話役(人/100m2) : s1a = if(1== 2, 0,	if(1== 2	, 0. 152+0. 143, (1*100/338.8769344	114149))) = 0.29	95				
とび工(人/100m2) : s2a = if(1== 2, 0, if(1== 2] 2, 0. 152+0	143, (1*100/33	8. 876934414149)))	= 0.295					
普通作業員(人/100m2) : s3a = if(1== 2, 0, if(== 2, 0. 1	52+0.143, (1*10	0/338.87693441414	19))) = 0.295					
土木一般世話役(人/100m2) : s1b = if(1== 2, 0,	if(1== 2	0. 152+0. 143, (1 *100/338. 8769344	414149))) = 0.29)				
とび工(人/100m2) : s2b = if(1== 2, 0, if(1== 2	2, 0. 152+0	143, (1*100/33	8. 876934414149)))	= 0.29					
普通作業員(人/100m2) : s3b = if(1== 2, 0, if(2, 0. 1	52+0. 143, (1*10	0/338. 87693441414	19))) = 0.29					
バックホウ運転(日/100m2): S4 = if(1== 2, 0, if(1== 2)) (1== 2) (1==	= 2, 0. 15	2+0.143, (100/3	38. 876934414149))	= 0.295					
土木一般世話役(人/100m2)(設置) : S1a = if(3==	2, 0, (1	*100/656)) = 0.	152						
とび工(人/100m2)(設置) : S2a = if(3== 2, 0, (*100/656)) = 0.152							
普通作業員(人/100m2)(設置): S3a = if(3== 2,), (1*100	(656)) = 0.152							
バックが運転(日/100m2)(設置): S4a = if(3== 2, (, (100/6	56)) = 0.152							
土木一般世話役(人/100m2)(撤去) : S1b = if(3==			143						
とび工(人/100m2)(撤去) : S2b = if(3== 1, 0, (İ						
普通作業員(人/100m2)(撤去): S3b = if(3== 1,	-								
バックホウ運転(日/100m2)(撤去): S4b = if(3== 1, 0), (100/7	(01)) = 0.143							
日当り施工量(m2/日): D = if(3==1,656, if(3==2,701,(656*701/(656+701)))) = 338.87693	1414140		İ						
日当り施工量(枚/日): D2 = 338.876934414149/(9528192864623						
敷き鉄板面積(m2/100枚): D' = 1524*3048/10000	00*100 =	464. 5152							
			i						
		İ	i						
	<u> </u>	1	l I						

鋼板賃料 22*1524*6096 供用60日

28号代価表

代価表

						1 10 7
名 称 • 規 格	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	備考
敷鉄板(鋼板) 賃料 22×1524×6096, 1604kg/枚 90日以内	枚・日	60	 			[(参考:物資R07.10)]
敷鉄板(鋼板) 賃料 22×1524×6096, 1604kg/枚 整備費	枚	1	1			[(参考:物資R07.10)]
計			 			
1 枚 当り						
供用日数の掛け方 : 数量欄に対して供用日数を掛	ける					
代価表単位の選択 : 1枚当り代価表		1				
代価表当り数量の対象 : 賃貸数量						
鋼板の規格 : 鋼板賃料:22*1524*6096 ; 縦辺長(r	1),横辺長	(m),1枚当り質量	(t/枚) ¦			
継続工事の有無 : 無						
供用日数の適用方法: 供用日数(賃料期間)を入力		I 	1			
供用日数 : d=60日						
賃料単価の単位: 枚単位の賃料単価を使用		1				
賃料計上限度額適用区分 : 適用する						
賃料計上限度額の選択 : 不足分弁償金(新品)*80%	; 係数					
鋼板22*1524*6096購入価格(限度用): 敷鉄板(鋼板) 賃料;	$22 \times 1524 \times 3048$	802kg/枚 不足弁償	金		
賃料計上限度額の単位選択 : 「t」単位の計上限度額	;係数					
整備費の有無 : 有						
整備費の使用回数による補正の有無 : 補正しない	(国土交通	省積算システムによる	積算方法)			
o. =						

28号代価表

名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	備考
賃料数量[枚(m2)・日] : S1L = 60*1*1 = 60						
賃料数量[枚(m2)・日]: S2La = 1*60*1*if(1==1,1,	(1/0))*1	= 60				
賃料数量(各種):採用値: S2Lb = if(1== 1, if(0=	= 1, 1,0	, 0) *60*1 = 0				
賃料数量(各種):使用回数補正: s2b = if(0== 1,	1,0)*(1/6)	0) = 0	İ			
計上限度額数量(t) : S1Ma = 1*1*1.604 = 1.6						
計上限度額数量(kg) : S1Mb = 1*1*1.604*1000 = 1	604	1				
計上限度額数量(t): S2Ma = 1*1*if(1==1,1,(1/0))*1*1.604	4 = 1.6				
計上限度額数量(kg) : S2Mb = 1*1*if(1==1,1,(1/0)))*1*1.60	04*1000 = 1604				
不足分弁償金数量(各種):採用値 : S2Mc = if(1==	1, 0, 0) *1	= 0				
不足分弁償金数量(各種):使用回数補正: s2c = 0×	(1/0) = 0)				
供用日数(日)(適用する日数)数量に掛ける: D = i	f(1==1, i:	f(1==1, if(1==1,	60,91), if(1==1,60,	91*60/0)),1) = 60		
供用日数(日)(適用する日数)単価に掛ける: Dp =	if(1==2,	if(1==1, if(1==1,	60,91), if (1=+1,60	,91*60/0)),1) = 1		
補助計算(枚/式(m2数で計算)) : Ba = if(0==1,0,0	/0)/(1.5	24*6.096) = 0				
補助計算(枚/式(枚数で計算)) : Bb = if(0==1,0,0)/0) = 0	 				
補助計算(枚/m2) : Bd = 1/9.290304 = 0.10763910	4167097	 	¦ 			
補助計算2・・・鋼材の面積(m2) : Bd' = 1.524*6.096	= 9. 290	304				
補助計算(枚/t) : Be = 1/1.604 = 0.623441396508	728		¦ 			
補助計算(m2/式(m2数で計算)): ba = if(0==1,0,0)/0) = 0					
補助計算(m2/式(枚数で計算)) : bb = if(0==1,0,0)/0) * (1.55	24*6. 096) = 0	¦ 			
補助計算(m2/枚) : bc = 1.524*6.096 = 9.290304		I I				
補助計算(m2/t) : be = 1/1.604 = 0.623441396508	728	 				
整備費数量(枚·m2) : S1R = if(1== 1, 1, 0)*1 = 1		I				
1枚·m2·t·1000m2当り整備費数量(枚·m2) : S2Ra =	if(13==1	13, 0*1, 1*if(1==	1, 1, 0)*if(1==1, 1,	(1/0))*1) = 1		
1枚当り整備費数量(各種):採用値 : S2Rb = if(1==						
1枚当り整備費数量(各種):使用回数補正: s2f = i	f(0== 1,	1,0)*(1/0) = 0				
修理·損耗費係数 : R = 1/2*(0+1) = 0.5						
修理・損耗・整備費係数(率計算) : R' = 0*0/100 =						
整備数量算出区分: SSK = if(1== 1,0, if(1== 2,	0*0, 0*1)) = 0				

鋼板賃料 22*1524*6096 供用60日

代価表

28号代価表

名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	4	金 額	摘	要	備	考
1枚当り鋼材質量(t/枚又はt/m2): W = if(1==1, in	f (1==2, 1. e	604/9. 290304, 1.	604), 1. 604) =	1. 604					
入力した日数による日数区分 + 1: u = 90+1 = 9									
1枚·m2当り修理損耗費(円)(補正後): Repa = if(1100> 1, 1	100,0) * if (0==	0, 0.5, 0) = 55	50					
施工単位延長(1回)当り修理損耗費(円): Repb = 1	f(1100>	1,1100,0) * if(0== 0, 0. 5, 0) *	<1/0=0					
購入価格(登録額)*係数(円/枚又はm2) : Limim = 1	02400*1.	604 = 164249.6							
購入価格(登録額)*係数(円/t又はkg) : Limit = i	(128000>	1, 128000, 0) *0	8 = 102400						
継続工事がある場合の当該工事分金額(円) : LimP	= 102400	*(60/if(1==1,60	(0)) = 102400						
実日数での計算と上の区分の比較 : Comp1 = if(18	30==90, 1,	if((88*60) > (8	8 * 91), 2, 1)) =	1					
賃料+修理損耗費と計上限度額の比較 : Comp2 = i	(102400>	1, if (5830) (16	1249.6/1),2,1)	, 1) = 1					
代価表で適用する賃料*日数+修理損耗費 : Lease =	if(1==1,	if(88> 1,88,0):	*60, 88*91) +55¢) = 5830					
供用日数(賃料期間)(日): dcal = (0*1/2)+0+(0*1/2)	(2) + (0+0)) = 0							
~90日の賃料使用可否 : dA = 1*if(88> 1,1,0)*90	= 90	 							
~180日の賃料使用可否 : dB = 1*if(88> 1,1,0)*18	30 = 180	 							
~270日の賃料使用可否 : dC = 0*if(80> 1,1,0)*2	70 = 0								
~360日の賃料使用可否 : dD = 1*if(80> 1,1,0)*36	3 0 = 360								
~540日の賃料使用可否 : dE = 0*if(72> 1,1,0)*54	10 = 0								
~720日の賃料使用可否 : dF = 1*1*if(72> 1, 1, 0);	*720 = 720	þ							
~1080日の賃料使用可否 : dG = 1*1*if(0> 1, 1, 0);	*1080 = 0								
~1440日の賃料使用可否 : dH = 1*0*if(0> 1, 1, 0);	*1440 = 0								
~1441日の賃料使用可否 : dI = 1*0*if(0> 1, 1, 0);	*1441 = 0								
~90日の賃料×供用日数 : yAd1 = if(88> 1,88*1,8	88) = 88								
~180日の賃料×供用日数 : yBd1 = if(88> 1,88*1,	88) = 88								
[~] 270日の賃料×供用日数 : yCd1 = if(80> 1,80*1,	$ 80\rangle = 80$								
~360日の賃料×供用日数 : yDd1 = if(80> 1,80*1,	80) = 80	1							
[~] 540日の賃料×供用日数 : yEd1 = if(72> 1,72*1,	72) = 72								
~720日の賃料×供用日数 : yFd1 = if(72> 1,72*1,		1							
~1080日の賃料×供用日数 : yGd1 = if(0> 1,0*1,0									
~1440日の賃料×供用日数 : yHd1 = if(0> 1,0*1,0) = 0	l I							

鋼板賃料 22*1524*6096 供用60日

28号代価表

						1 1 1 1
名 称 • 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘要	備考
~1441日の賃料×供用日数 : yId1 = if(0> 1,0*1,0)) = 0	1				
各種の賃料×供用日数 : yJd1 = if(0> 1,0*1,0) =	0	i I				
~90日の賃料×供用日数 : yAd2 = if(88> 1,88*1,8	8) = 88					
[~] 180日の賃料×供用日数 : yBd2 = if(88> 1,88*1,	88) = 88	i I	İ			
~270日の賃料×供用日数 : yCd2 = if(80> 1,80*1,	80) = 80					
~360日の賃料×供用日数 : yDd2 = if(80> 1,80*1,	80) = 80	1				
~540日の賃料×供用日数 : yEd2 = if(72> 1,72*1,	72) = 72					
~720日の賃料×供用日数 : yFd2 = if(72> 1,72*1,	72) = 72	ļ				
~1080日の賃料×供用日数 : yGd2 = if(0> 1,0*1,0) = 0					
~1440日の賃料×供用日数 : yHd2 = if(0> 1,0*1,0)) = 0					
~1441日の賃料×供用日数 : yId2 = if(0> 1,0*1,0) = 0	1				
各種の賃料×供用日数 : yJd2 = if(0> 1,0*1,0) =	0	1				
1枚・日/m2・日当り賃料金額×供用期間(円) : TiKd	= 0*1 = 0)				
対象数量制御 : nfg2 = if(0== 0, 99,0-INT(0)) =	99	1				
回数入力切替区分判定 : STH = (0*100)+(1*10)+3	= 13	i 1				
		i I	İ			
		1				
		1				

30号代価表

10 袋当り

-						10 32 7
名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘 要	備考
土木一般世話役	人	0 130	1			[R7. 3] [R01001 RTPC00009]
特殊作業員	人	0 130	1			[R7.3] [R01002 RTPC00001]
普通作業員	人	0 130	1			[R7. 3] [R01003 RTPC00002]
ハ゛ックホウ(賃料) 山積0.8m3 (平積0.6m3) 吊能力2.9t	日	0 130			29号単価表 83頁	
諸雑費	%	0 200	1		諸雑費	製作・設置、製作の作業で必要な製作枠の損料等
計						
1 袋 当り						
			1			
作業区分: 設置(再設置含む) 使用機械: バックホウ			 			
バックホウ連転費: バックホウ(賃料); 山積0.8m3(平積0代価表当り数量の選択:施工土量10袋当り代価表		力2.9t				
			1 			
代価表当り数量(袋): AT = 10*1+77*(1-1) = 10 一般世話役(人/10袋又は1日): S1 = 1*0.1298701	2987013 =	0.13	1			
特殊作業員(人/10袋又は1日) : S2 = 1*0.1298701			1			
05 ==				1	1	

30号代価表

10 袋当り

									1	ノ衣ヨソ
名 称 · 規 格	単位	数量		単 位	fi .	金額	摘	要	備	考
普通作業員(人/10袋又は1日): S3 = if(3== 4, 0, i手緒主砂(m ⁹ /16製-7298791 ³))1ō/9·1 ³ 0										
中詰土砂(m3/10袋又は1日) : s5V = 10*0 = 0					i i					
バックホウ(日/10袋又は1日): S6 = 1*0.129870129870	013 = 0.1] 3			 					
ラフテレーンクレーン(日/10袋又は1日): S7 = 0*0.12987012	2987013 =	0			1					
代価表当り単位の作業日数(日): LDa = 10/MAX(1,	77) = 0.	 12987012987	013							
ラフテレーンクレーン賃料(円/日)補正後: Nlea1 = 0*1 = 0			1							
クレーン賃料補正値: L~H = if(1== 1,(1 +0/ 100),0)	= 1				į					
作業区分+使用機械 : SR = 3* 10 +1 = 31					1					
					İ					
					i I					
					<u> </u>					
					i !					
					1					
					i I					
					1					
					<u> </u>					
			 		1					
					i					
					1					
					1					
					1					

代価表 32号代価表

重建設機械分解組立輸送 分解組立・輸送(往復) クワーラクレーシ系 35t吊を超え80t吊以下(クラムシュル平積0.6m3を超え平積2.0m3以下)

1 回当り

							1 🖂 🧷
名称·規格	単位	数量		単 価	金額	摘要	備考
特殊作業員	人	5	500				[R7. 3] [R01002 RTPC00001]
〈賃〉ラフテレーンクレーン (油圧伸縮ジブ型) 25t吊 オペレータ付(長期割引)	日	1	500	 			[(参考:物資R07.10)]
運搬費	%	434		 		諸雑費	
諸 雑 費	式	1		 			
計				 			
1 回 当り				 			
作業区分: 分解組立 + 輸送(往復) 機械区分: クローラクレーン系:バイブロハンマ(クローラクレーン50~55-	t吊);	見格区分 !					
(ラフテレーンクレーン)賃料長期割引の適用: 長期割引あり クレーン賃料補正:標準							
特殊作業員(人/台・回): S1a = 5.5*1 = 5.5 ラフテレーンクレーン賃料(日/台・回): S2 = 1.5*1*1 = 1.5				 			
クローラクレーン運転(日又はh/台・回): S5 = 1.5*1*0 = (クレーン賃料(円/日)補正後: L~PN = 58400*1 = 58400)						
カルーン賃料補正値: L~H = if(1== 1,(1 +0/ 100),1)							
0.5 E				I			

仮設材運搬 39t 製品L≦12m 片道1.1km 往復 冬期

33号代価表

1 式当り

名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金 額	摘要	備考
仮設材の運搬費 基本運賃	t	78				
冬期割増	%	20	 		諸雑費	
積込費取卸し費 積込費+取卸し費 基地現場間往復	t	39	 			[R7国交省·赤本P I -2-②-15]
諸 雑 費	式	1	 			
計			 			
1 式 当り			 			
代価表の選択: 仮設材運搬1式当り代価表 仮設材運搬質量(G): W=39t						
発注機関区分: 北海道·東北·北陸·中国·四国·九州 往復片道区分選択: 往復	\		1			
片道運搬距離 : L=1.1km 製品長区分 : 12m以内						
割増率の計上方法(標準:選択): 冬期、深夜・早朝害 冬期割増計上区分: 冬期割増(F1):割増有り・冬期	' '					
冬期割増を行う対象: 全運搬距離を冬期割増の対 深夜・早朝割増計上区分: 深夜・早朝割増(C4):割増	象にする					
その他の諸料金の有無 : 無 積込・取卸費用計上区分 : 計上する	,,,,,	1				

仮設材運搬 39t 製品L≦12m 片道1.1km 往復 冬期

33号代価表

1 式当り

名 称 · 規 格	単位	数量	単	価	金額	摘 要	備考
積込·取卸区分(往復): 積込+取卸費 基地現場間往	:復						
				i İ			
				i I			
基本運賃(円/t) : E = 3410+447*0 = 3410							
代価表数値(t) : S1 = 39*2 = 78		İ		 			
200km超·20km迄を増す毎の数 : S2 = if(1.1> 200,	(1.1-200)/20,0) = 0					
運搬費単価(往復区分): DE1 = if(1== 1,3410,341	0) *1 =	3410		<u> </u>			
その他の諸料金(円):合計金額 : Ha = 0+0+0 = 0							
基本運賃(円/式): T_T1 = 78* (3410+447*0) = 26	5980	1		<u> </u>			
冬季割増(円/式): T_T2 = 265980* (20*if(1==1, 1	, 0/(1.1*	2))) / 100 =	53196				
深夜早朝割増(円/式): T_T3 = 265980* (0*if(1=	1, 1, 0/(1	1*2))) / 100) = 0	 			
その他諸料金(円/式) : T_T4 = 0+0+0 = 0				 			
積込み、荷下しに要す(円/式): T_T5 = 3000*39 =	117000			 			
冬期割増(%)(運搬1回当り): F1B = 20*if(1==1, 1,	0/(1.1*2)) = 20		 			
深夜・早朝割増(%)(運搬1回当り): F2B = 0*if(1==	1, 1, 0/(1	1*2)) = 0					
往路割増率(%) : C5B = (1-1)*100 = 0				 			
復路割増率(%) : C6B = (1-1)*100 = 0							
片道割増率(%) : C7B = if(1== 1, (1-1)*100,0*10	0) = 0						
貨物+地域 : fg1 = 1+0.1 = 1.1							
積込み取卸し費(円/t) : tmto = 750*0+750*0 = 0							
		1					
		1					

35号代価表

1,000 kg当り

						1,000 Kg = 7
名 称 • 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘要	備考
鉄筋工 上部工[手間のみ] ルツ抜き	k g	1, 000				[土木施単R07. 10. P238:鳥取県]
計		; ; ;				
āТ			1			
1 kg 当り						
週休2日補正の選択 : 4週8休以上(R7)		 				
跌筋工市場単価の単位 : 「kg」単位の市場単価で	計上					
田田(井(阿), マンコ / マンコ 10001	1 1000 /100	1000				
異形棒鋼(t又はkg/t又は1000kg) : S2 = if(0== 1 補正後単価(円/t) : Tt = 85000*1.02 = 86700	1, 1030/1000), 1030) = 1030				
補正後年価(円/t) : It - 85000*1:02 - 86700 補正単価(円/t) : HT = 85000*1*1 = 85000			1			
補正争価(円/t) : 'It = 86700*1*1 = 86700		; !				
浦正後単価(円/t): 'Yt = 86700*1*1 = 86700		<u> </u>				
浦正後年間(1777): 11 = 80700*1*1 = 80700 浦正単価(円/t): 'HT = 85000*1.02 = 86700		i I				
補正単価(円/t): 'YHT = 85000*1.02 = 86700						
補正後単価(円/kg): Tkg = 85*1.02 = 86.7		! !				
補正単価(円/kg): HTkg = if(85> 0,85,85000/ 1	1000) *1*1	= 85				
補正後単価(円/kg) : 'Tkg = 86.7*1*1 = 86.7						
浦正後単価(円/kg): 'Ykg = 86.7*1*1 = 86.7						
浦正単価(円/kg): 'HTkg = if(85> 0,85,85000/	1000) *1.	02 = 86.7				
補正単価(円/kg): 'YTkg = if(85> 0,85,85000/			,			
	1 1	1	1	I .	1	1

型	Ż	ե-	L

上部工·重力式(鋼製型枠) 4週8休以上

36号代価表

						100 1112 /
名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘 要	備考
型枠工 上部工[材工共] 重力式 ルツ抜き 鋼製型枠	m2	100				[土木施単R07. 10. P246:鳥取県]
計						
1 m2 当り						
週休2日補正の選択 : 4週8休以上(R7)						
補正後単価(円/m2) : HT = 9800*1.02 = 9996 補正単価(円/m2) : HTa = 9800*1*1 = 9800		1				
補正後単価(円/m2): HT'' = 9996*1*1 = 9996 補正単価(円/m2): HTa' = 9800*1.02 = 9996						
補正単価(円/m2): HHT = 9800*1.02 = 9996 補正数値: K = 1*1 = 1						
補正数値(週休2日補正含む): KHH = 1*1*1.02 =	1.02					
		<u>i</u>				

伸縮目地工 瀝青系_4週8休以上

代価表

37号代価表

							1 1112 - 1 /
名 称 • 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘	要	備考
	m2	1	 				[土木施単R07. 10. P266:鳥取県]
計			 				
1 m2 当り		 	 				
遺休2日補正の選択 : 4週8休以上(R7)							
甫正後単価(円/m2) : T1 = 2700* if(3==1,0,1.01)	= 2727						
10 F			1				

41号代価表

-			公里で			10 m3 = り
名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金 額	摘要	備考
構造物とりこわし 無筋構造物 機械施工 制約無 夜間無 対策必要 週休2日補正:月単位	m3	10	1		42号代価表 44頁	
			1			
計						
1 m3 当り						
構造物種別: 無筋構造物 構造物とりこわし工: 構造物とりこわし; 無筋棒	集:告物 機病	 	間無 対策必要 调体	:2日補正:日単位 		
コンクリートかう運搬の計上:しない	7/2 1/7 1/8/1/		HJM MJAZIZIZI	2 H III TT :)1 T III		
処理費の計上: なし						
			1			
			1			
			1			

構造物とりこわし 無筋構造物 機械施工 制約無 夜間無 対策必要 週休2日補正:月単位

42号代価表

									1 1113 == 9
名 称 · 規 格	単位	数量		単 価		金額	摘	要	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	m3	1		 					[(参考:物資R07秋号)] [TDT001561]
計		 		 					
1 m3 当り									
代価表の当り数量 : 1当り代価表		ĵ		I					
工法区分: 機械施工		İ		i					
時間的制約の有無 : 無				l					
夜間作業の有無 : 無		i I		1					
低騒音·低振動対策 : 必要									
週休2日補正の選択 : 現場閉所による週休2日		; 		i					
現場閉所による週休2日補正の選択: 月単位の週休	72日			1					
標準単価の補正方法: 単価欄に対して補正計算を	行う	 		1					
市場単価の日当り施工量補正有無 : 有(積算基準語	載の標準	値に対して市	i場単	価の加算率・補	正係	数を乗ずる)			
		1							
		1							
補正後単価(円/m3) : S_PRR = if(1== 1 ,7637.62= if(1== 2 ,7562*1.313,				 					
if(1== 3,7562*1.313,9830.6*1.01))) = 9928.90 補正後単価(円/m3)指定丸め(歩掛補正のみ): S_P	C = 7562	★1. 3 = 9830.	6						
補正後単価(円/m3) 小数第3位切り捨て: PRB2 = 1	637. 62*1.	3 = 9928.9		i					
週休2日補正後単価(円/m3) 丸めなし: ss_PR = 75	62*1.01	= 7637.62		 					
補正後単価(円/m3) 指定丸め: PRB3 = 7637.62*1.	3 = 9928			1					
44 百						•			

構造物とりこわし 無筋構造物 機械施工 制約無 夜間無 対策必要 週休2日補正:月単位

42号代価表

名 称 · 規 格	単位	数量		単 価	金 額	摘	要	備	考
補正後単価(円/m3) 小数第1位切り捨て: PRB4 = 7	7637. 62 * 1.	3 = 9928							
週休2日補正後単価(円/m3) : S_PRH = 7562*1.01 =	7637.62	i		, !					
週休補正後単価の少数桁有無判定 : SSH = if(763)	7.62- INT	(7637.62) =	= 0,	0, 1) = 1					
補正後数量(m3) : S_QUK = 1*if(1== 1 , 1.3*1.01,	1. 313) =	1. 313		 					
補正後数量(m3)(週休2日補正含まず): S_QUN = 1:	* 1. 3 = 1. 3	3							
補正数値 : K = 1.3*1 = 1.3		i		i					
補正数値(週休2日補正含む): KHH = 1.3*1*1.01 =	1.313								
日当り施工量(m3/日) : QPD = IF(2==1,19,19/1) =	19			ļ					
規格区分: Ja = 1*100+1*10+1 = 111									
週休2日補正の選択: KK4wh = if(12> 100,12-100,	12) = 12	1							
横浜市判定値 : YK_s2 = 0+0 = 0				, , ,					
		1							
				, ! !					
		i		i					
		1		 					
		i		i					
		!		!					
		1		 					
		į		<u>'</u>					
				, 					
				<u> </u>					
		į į		İ					

43号代価表

			公里で			10 m3 = り
名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金 額	摘要	備考
構造物とりこわし 鉄筋構造物 機械施工 制約無 夜間無 対策必要 週休2日補正:月単位	m3	10			44号代価表 47頁	
			1			
計						
1 m3 当り						
構造物種別: 鉄筋構造物 構造物とりこわし工: 構造物とりこわし; 鉄筋棉	 	 	問無 対策必要 调体	2月補正:月畄位		
コンクリートかう運搬の計上: しない	1 72 100 1000	大地上 1四小分無 (又)	n	2日間正・月平匹		
処理費の計上:なし		1				
(大工具が開工 · など						
		-		L	1	

構造物とりこわし 鉄筋構造物 機械施工 制約無 夜間無 対策必要 週休2日補正:月単位

44号代価表

								1 1113 == 9
名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金	額	摘	要	備考
昼間_鉄筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	m3	1						[(参考:物資R07秋号)] [TDT001573]
計			 					
1 m3 当り								
代価表の当り数量 : 1当り代価表		1						
工法区分 : 機械施工		I I						
時間的制約の有無 : 無								
夜間作業の有無 : 無		I	l I					
低騒音·低振動対策 : 必要								
週休2日補正の選択 : 現場閉所による週休2日		I I	I I					
現場閉所による週休2日補正の選択: 月単位の週份	‡2∃							
標準単価の補正方法: 単価欄に対して補正計算を	行う	İ	i 1					
市場単価の日当り施工量補正有無 : 有(積算基準語	載の標準	値に対して市場単	価の加算率・補工	E係数を乗ずる)				
		İ	 					
			i i					
補正後単価(円/m3) : S_PRR = if(1== 1 ,15301.5 if(1== 2 ,15150*1.1514,								
- if (1== 3 , 15150*1. 1514, 17271*1. 01))) = 17443. 補正後単価(円/m3)指定丸め(歩掛補正のみ): S_P	RC = 1515	0*1. 14 = 17271						
補正後単価(円/m3) 小数第3位切り捨て: PRB2 =	5301. 5*1	14 = 17443.71						
週休2日補正後単価(円/m3) 丸めなし:ss_PR = 1	5150*1.01	= 15301.5						
補正後単価(円/m3) 指定丸め: PRB3 = 15301.5*1	. 14 = 174	43						
47 百	1		·					·

構造物とりこわし 鉄筋構造物 機械施工 制約無 夜間無 対策必要 週休2日補正:月単位

44号代価表

名 称 · 規 格	単位	数量		単 価	金額	摘	要	備	考
補正後単価(円/m3) 小数第1位切り捨て : PRB4 = 1	5301. 5*1	14 = 17443	1						
週休2日補正後単価(円/m3) : S_PRH = 15150*1.01	= 15301.	5		 					
週休補正後単価の少数桁有無判定 : SSH = if(1530)1.5- INT	(15301.5) =	= 0,	0, 1) = 1					
補正後数量(m3) : S_QUK = 1*if(1== 1 , 1.14*1.01	, 1. 1514)	= 1.1514		 					
補正後数量(m3)(週休2日補正含まず): S_QUN = 1×	<1. 14 = 1	. 14	-	Í					
補正数値 : K = 1.14*1 = 1.14			i I						
補正数値(週休2日補正含む) : KHH = 1.14*1*1.01	= 1.1514								
日当り施工量(m3/日): QPD = IF(2==1,11,11/1) =	11		i I	j I					
規格区分: Ja = 2*100+1*10+1 = 211									
週休2日補正の選択 : KK4wh = if(12> 100,12-100,	12) = 12		i I	i i					
横浜市判定値 : YK_s2 = 0+0 = 0			 						
			l I	i I					
			 	1					
			 -	1					
			 	1					
			 	1					
			¦						
			l 	1					
			1	1					
			l 	1					
			l I	i I					

殻運搬 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID無し 14.4km以下 良好 (

45号代価表

Table Ta				(1875			1 m3当り
RI がフトラック		名 称 · 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 · 規 格(基準地区単価)	基準地区単価	備考
RI	K		40. 77	 			
理転手(一般) 44,82 運転手(一般) [R7.3] R6.3 Z 14,41	K1		40. 77	 			[R7建設機械等損料表] R6建設機械等損料表
R6.3 Z 14 41 E語	R		44. 82	 			
Yaman	R1	運転手(一般)	44. 82		運転手(一般)		
小型ローリー・パトロール給油 株式 水下ロール給油 水下ロール給油 株式 水下ロール給油 水下ロール給油 株式 水下ロール給油 水下ロール給油 水下ロール給油 水下ロール給油 水下ロール 水下の一ル 水下の下の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上の上	Z		14. 41				
積込工法区分 : 機械積込 DID区間の有無 : 無し 運搬距離 : 14. 4km以下 軽油 : 軽油 ; 小型ローリー・ハートロール給油 **アプートラックタイヤ損耗費加算区分 : ダアプートラック損料+タイヤ損耗費 **アプートラックタイヤ損耗費 : 良好 **アプートラックタイヤ損耗費 : 良好	Z1		14. 41	 			[(参考:物資R07.10)] 建設物価R06.04.P788:東京23区,積算
積込工法区分 : 機械積込 DID区間の有無 : 無し 運搬距離 : 14. 4km以下 軽油 : 軽油 ; 小型ローリー・ハートロール給油 **アプートラックタイヤ損耗費加算区分 : ダアプートラック損料+タイヤ損耗費 **アプートラックタイヤ損耗費 : 良好 **アプートラックタイヤ損耗費 : 良好			 				
積込工法区分 : 機械積込 DID区間の有無 : 無し 運搬距離 : 14. 4km以下 軽油 : 軽油 ; 小型ローリー・ハートロール給油 **アプートラックタイヤ損耗費加算区分 : ダアプートラック損料+タイヤ損耗費 **アプートラックタイヤ損耗費 : 良好 **アプートラックタイヤ損耗費 : 良好			-	 			
運搬距離: 14.4km以下 軽油: 軽油; 小型ローリー・ハ°トロール給油 ダンプトラックタイヤ損耗費加算区分: ダンプトラック損料+タイヤ損耗費 ダンプトラックタイヤ損耗費: 良好 ダンプトラック損料(円)(加算後): DS = 21400+747 = 22147			 	 		1	
軽油: 軽油; 小型ローリー・ハ°トロール給油 ダ`ンプ。トラックタイヤ損耗費加算区分: ダ`ンプ。トラック損料+タイヤ損耗費 ダ`ンプ。トラックタイヤ損耗費: 良好 ダ`ンプ。トラック損料(円)(加算後): DS = 21400+747 = 22147			 	 			
タ`ンプ`ト¬ックタイヤ損耗費加算区分 : タ`ンプト¬ック損料+タイヤ損耗費 タ`ンプ`ト¬ックタイヤ損耗費 : 良好 ダ`ンプ`ト¬ック損料(円)(加算後) : DS = 21400+747 = 22147						!	
ダンプトラック損料(円)(加算後): DS = 21400+747 = 22147	1		耗費				
	ダンプト	ラックタイヤ損耗費 : 良好	 	 			
			 	 		1	
DID区間の有無 : J3' = 1*1000+0 = 1000	ダンプト	ラック損料(円)(加算後): DS = 21400+747 = 221	47				
	DID区	間の有無 : J3' = 1*1000+0 = 1000	i I	İ			

代価表 45号代価表

殻運搬 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID無し 14.4km以下 良好 (

			,			1 m3 ≒	9
	名 称 · 規 格	構成比	積算地区単価	名 称・規格(基準地区単価)	基準地区単価	備	考
殻発生	作業、積込工法区分 : J_12 = 2*10+1 = 21						
		1	1		1		
		1					
		1	1				
		İ			i		
			1		1		
		1					
			1				
		 	1				
					!		
			1				
		1					
		1	1		1		
		 	1				
		İ			İ		
		1	I				

定着 (回転打撃式カプセル) 下向き ケミカルアンカー13*83mm

46号代価表

100 本当り

名 称 • 規 格	単位	数量	単 価	金 額	摘要	備考
土木一般世話役	人	0 200				[R7. 3] [R01001 RTPC00009]
特殊作業員	人	0 200	1			[R7. 3] [R01002 RTPC00001]
普通作業員	人	0 200				[R7. 3] [R01003 RTPC00002]
ケミカルアンカー R-12N 径13×L83mm カ゛ラス管	本	100				[建設物価R07.10.P71:全国(沖縄除く)]
諸維費	%	22	 		諸雑費	
計						
1 本 当り						

定着 (回転打撃式カプセル) 横向き ケミカルアンカー13*83mm

47号代価表

100 本当り

名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金 額	摘要	備考
土木一般世話役	人	0 410	 			[R7. 3] [R01001 RTPC00009]
特殊作業員	人	0 410	 			[R7. 3] [R01002 RTPC00001]
普通作業員	人	0 410	 			[R7. 3] [R01003 RTPC00002]
ケミカルアンカー R-12N 径13×L83mm カ・ラス管	本	100	 			[建設物価R07.10.P71:全国(沖縄除く)]
諸維費	%	22	 		諸雑費	
計			 			
1 本 当り						

支保工 くさび結合支保 f≦40kN/m2

49号代価表

100 空m3当り

<u> </u>						100 1 mo 1 /
名 称 • 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘要	備考
土木一般世話役	人	1 40	00			[R7.3] [R01001 RTPC00009]
型わく工	人	1 30	00			[R7.3] [R01009 RTPC00010]
とびエ	人	3 30	00			[R7.3] [R01012 RTPC00004]
普通作業員	人	3 30	00			[R7.3] [R01003 RTPC00002]
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊 オペレータ付(長期割引)	B	0 50	00			[(参考:物資R07.10)]
諸維費	%	33			諸雑費	
計			1			
1 空m3 当り		 	1			
支保工法 : くさび結合支保 支保耐力 : f≤40kN/m2		 				
(クレーン)賃料長期割引の適用 : 長期割引あり クレーン賃料補正 : 標準		 	1			
		 	1			
世話役(人/100空m3)補正後 : S1 = if(0==2, 1.4*) 型枠工(人/100空m3)補正後 : S2 = if(0==2, 1.3*)			1			

支保工 くさび結合支保 f≦40kN/m2

49号代価表

100 空m3当り

名 称 · 規 格	単位	数量		単 価	金 額	摘	要	備	考
とび工(人/100空m3)補正後 : S3 = if(0==2, 3.3*10	/10, 3. 3)	= 3.3	:						
普通作業員(人/100空m3)補正後 : S4 = if(0==2, 3.			!						
施工歩掛区分 : j13 = 2*10+1 = 21			1						
ルーン賃料(円/日)補正後: L~PN = 58400*1 = 58400)								
ルーン賃料補正値: L~H = if(1== 1,(1 +0/ 100),1)	= 1								
			i						
			!						
			l l						
			¦						
			!						
			¦						
			!						
			¦						
			!						
			¦						
			!						
			!						
			!						
			<u> </u>						
			!						
			! !						

断面修復工(コンクリートはつり) 3cmを超え6cm以下

52号代価表

	名 称 · 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 · 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備考
K		1, 38	 			
K1	<賃>空気圧縮機(エンジ ンコンプ レッサ) 吐出量5.0m3/min 吐出圧力0.7MPa	1. 34		[賃料]空気圧縮機[可搬式・エンジン駆動・スクリュ型] 5m3/min		[(参考:物資R07.10)] 建設物価R06.04.P805:関東地区,積算
R		95, 49	 			
R1	特殊作業員	41 10		特殊作業員	1	[R7. 3] R6. 3
R2	普通作業員	31 19		普通作業員	1	[R7. 3] R6. 3
R3	土木一般世話役	20. 42		土木一般世話役	1	[R7. 3] R6. 3
Z		3 13	 			
Z1	軽油 小型ローリー・ハ゜トロール給油	3, 04		軽油パール給油	1	[(参考:物資R07.10)] 建設物価R06.04.P788:東京23区,積算
		1				
	つり厚: 3cmを超え6cm以下				1	
(空気圧	- 縮機) 賃料長期割引の適用 : 長期割引あり	1	1		1	
軽油:	軽油; 小型ローリー・パトロール給油	 				
		 			1	
		 			1	

コンクリート打設 陸上クレーン 鉄筋 5m3以上15m3未満 24-8-40高炉(W/C55%以下)

55号代価表

名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘 要	備考
生コンクリート 24-8-40 高炉(W/C 55%以下)	m3	10 200	1			[(参考:物資R07.10)]割増を含む [J02081 TTPCD0012]
〈賃>ラフテレーンクレーン (油圧伸縮ジブ型) 16t吊 オペレータ付(長期割引)	Ħ	0 500	1			[(参考:物資R07.10)]
土木一般世話役	人	0 500	 			[R7.3] [R01001 RTPC00009]
特殊作業員	人	0 500	 			[R7.3] [R01002 RTPC00001]
普通作業員	人	1 700				[R7.3] [R01003 RTPC00002]
維材料	%	2 500			諸雑費	バイブレータなど
		1				
計						
1 m3 当り			1			
		i ! !	 			
コンクリート種類: 鉄筋; レディーミクストコンクリート(割増含む) 資材計上区分: 材料費+施工費	(m3/10m3)					
レディーミクストコンクリート: 生コンクリート; 24-8-40 高炉(W/C 生コンクリート小型車割増額の計上: 計上しない	55%以下)	1				
コンクリート打設方法: 陸上クレーン 施工歩掛(陸上クレーン): 5m3以上15m3未満		, 	 			
施工少掛(陸上/パー/) : 5m3以上15m3未満 陸上/ルーンの機種選択 : ラフテレーン/レーン ラフテレーン/レーン規格選択 : 油圧伸縮ジブ型 16t吊						

コンクリート打設 陸上クレーン 鉄筋 5m3以上15m3未満 24-8-40高炉(W/C55%以下)

55号代価表

名 称 ・ 規 格 一ン)賃料長期割引の適用 : 長期割引あり
少賃料補正 : 標準
沙賃料(円/日)補正後 : L~PN = 51200* if(1==

コンクリート打設 陸上クレーン 無筋 5m3未満 18-8-40高炉(W/C60%以下)

60号代価表

						10 1110 11 7
名 称 • 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘 要	備考
生コンクリート 18-8-40 高炉(W/C 60%以下)	m3	10 300	 			[(参考:物資R07.10)]割増を含む [J02060 TTPCD0010]
〈賃>ラフテレーンクレーン (油圧伸縮ジブ型) 16t吊 オペレータ付(長期割引)	Ħ	1 100				[(参考:物資R07.10)]
土木一般世話役	人	1 100	 			[R7. 3] [R01001 RTPC00009]
特殊作業員	人	1 100	 			[R7. 3] [R01002 RTPC00001]
普通作業員	人	3 700	 			[R7. 3] [R01003 RTPC00002]
雑材料	%	2 500	 		諸雑費	バイブレータなど
計						
1 m3 当り			 			
コンクリート種類: 無筋; レディーミクストコンクリート(割増含む) 資材計上区分: 材料費+施工費	(m3/10m3)	 	 			
レディーミクストコンクリート: 生コンクリート; 18-8-40 高炉(W/C 生コンクリート小型車割増額の計上: 計上しない	60%以下)		 			
コンクリート打設方法: 陸上クレーン 施工歩掛(陸上クレーン): 5m3未満						
施工少掛(陸上クレーン) : 5m3未満 陸上クレーンの機種選択 : ラフテレーンクレーン ラフテレーンクレーン規格選択 : 油圧伸縮ジブ型 16t吊						
7/7/V=///V=/ 規格選択 · 油圧伸縮/ / 望 16t市		T .	I			

代価表 60号代価表

コンクリ	-	١.	۲	悩
4///	'			ロス

陸上クレーン 無筋 5m3未満 18−8−40高炉(W/C60%以下)

						10 me = 7
名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘 要	備考
(クレーン)賃料長期割引の適用: 長期割引あり		I	I			
クレーン賃料補正:標準						
			l			
クレーン賃料(円/日)補正後: L~PN = 51200* if(1==	1, (1 +0/	100), 1) = 51200				
			İ			
		1				
			İ			
			İ			
			i I			
			i			
			į			
		1	 			
			1			
		1				
		1				
		1	1			
F0 =						

断面修復工(左官工法) 鉄筋ケンン・鉄筋防錆処理無し 1構造物当り修復延べ体積0.1m3未満

61号代価表

1構造物当り

						1 1世紀101 7
名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘要	備考
土木一般世話役	人	2 400	1			[R7. 3] [R01001 RTPC00009]
特殊作業員	人	4 500	 			[R7. 3] [R01002 RTPC00001]
普通作業員	人	2 300				[R7. 3] [R01003 RTPC00002]
左官工法用(コテ塗り) ポリマーセメントモルタル	m3	0 120	 			[建設物価R07.10.P193:全国(北海道・沖縄除く
諸雑費	%	6			諸雑費	器具(電動ピック、ディスクサンダ、替え刃、集塵機、ほうき
		1	1			
計		1				
1 構造物 当り		 	 			
		1				
鉄筋ケンン・鉄筋防錆処理の有無 : 無し 1構造物当り修復延べ体積区分 : 0.1m3未満						
1構造物当り修復延べ体積: V=0.1m3 資材計上区分: 材料費+施工費			 			
断面修復材 : 左官工法用(コテ塗り); ポリマーセメントモルク	11/					
断面修復材の単位: 「m3」単位の断面材材料費						
土木一般世話役(人/構造物) : DyS1 = 0.1/0.1*2.4			 			
特殊作業員(人/構造物) : DyS2 = 0.1/0.1*4.5 = 4	1. 5		l f			

断面修復工(左官工法) 鉄筋ケンン・鉄筋防錆処理無し 1構造物当り修復延べ体積0.1m3未満

61号代価表

1構造物当り

								1	1世紀101日リ
名 称 • 規 格	単位	数量	単 価		金 額	摘	要	備	考
普通作業員(人/構造物) : DyS3 = 0.1/0.1*2.3 =	2. 3			1					
断面修復材(各単位/構造物) : S4 = if(1==1,0.12	, 0) *1 =	0. 12		i i					
断面修復材の使用量(m3/構造物) 計算 : S4a = 0.	1 * (1 +0.	18) = 0.12		1					
断面修復材の使用量(m3/構造物) 計算 : S4a' = 0	* (1 +0.1	8) = 0		1 1					
断面修復材金額(円/式) : S6 = 0*0.12 = 0				 					
日当り施工量(構造物/日) : QPD = 0.043/0.1 = 0	. 43			1					
条件区分 : J1J2 = 2*10+1 = 21				 					
				1					
				1					
				i I					
				1					
				i I					
				1					
				i I					
				1					
				i I					
				1					
				į					
				1					
				i I					
				1					
				! !					
				i I					

コンクリート 設積込・運搬(断面修復工) 片道14以下 DID無 路面:良好

62号代価表

							10 mo = 7
名 称 · 規 格	単位	数 量		単 価	金額	摘要	備考
普通作業員	人	1	299	 			[R7. 3] [R01003 RTPC00002]
タ`ソプトラック 良好 オンロード・ディーゼル・積載質量4t積級	日	1	280			22号単価表 78頁	
諸 雑 費	式	1		 			
計							
1 m3 当り							
運搬距離の適用方法 : 片道運搬距離区分(○○km以 DID区間の有無 : 無し	(下)を選択	1		 			
運搬距離 : 14以下 ; DID無:運搬日数(日) タイヤ損耗 : 良好		 					
ダンプトラック運転費:ダンプトラック良好; オンロード・ディー	でル・積載	質量4t積級		 			
普通作業員(人/10m3) : S1 = 1*10/7.7 = 1.299 運搬日当り施工量(m3/日) : D2 = 10/1.28 = 7.812	25						
日当り施工量(m3/日) : QPD = 1/(1/7.7+1/7.8125)		92103142627		; 			
ao ==	I			<u>'</u>	l		

代価表 64号代価表

大型土のう運搬 トラック[クレーン装置付]ベーストラック4~4.5t積、吊能力2.9t DID区間無し 2.0km以下 (

	F 21 III II	LH- D.L.	state fetter 1 st. per XXI from		++ >/#+ L(L	1 3×3 7
	名 称 · 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備考
K		17, 30				
K1	トラック クレーン装置付・積載質量 4~4.5t積・2.9t吊	17, 30		トラック[クレーン装置付] 4~4.5t積2.9t	1	[R7建設機械等損料表] R6建設機械等損料表
R		78, 90				
R1	運転手(特殊)	39, 87	1	運転手(特殊)	1	[R7. 3] R6. 3
R2	特殊作業員	39, 03		特殊作業員	1	[R7. 3] R6. 3
Z		3, 80	 			
Z1	軽油 小型ローリー・ハ゜トロール給油	3. 80		軽油パール給油	1	[(参考:物資R07.10)] 建設物価R06.04.P788:東京23区,積算
		 			1	
		 			1	
II .	種 : トラック[クレーン装置付]ベーストラック4~4.5t積、吊能 肌の有無 : 無し	力2.9t	 			
	離番号: 2.0km以下 軽油; 小型ローリー・パトロール給油	 			1	
		 			1	
		 			1	
		 			1	
	20 =				-	•

66号代価表

15 15 - 14 15 - 17 15 - 17			ののう「何間女			10 殺ヨり
名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘要	備考
土木一般世話役	人	0 145				[R7. 3] [R01001 RTPC00009]
特殊作業員	人	0 145				[R7. 3] [R01002 RTPC00001]
普通作業員	人	0 145				[R7. 3] [R01003 RTPC00002]
ハ゛ックホウ(賃料) 山積0.8m3 (平積0.6m3) 吊能力2.9t	日	0 145			29号単価表 83頁	
諸雑費	%	0 200			諸雑費	製作・設置、製作の作業で必要な製作枠の損料等
計						
1 袋 当り		 				
			 - - -			
作業区分 : 移設(撤去・再設置) 使用機械 : バックホウ						
バックホウ運転費: バックホウ(賃料); 山積0.8m3(平積0代価表当り数量の選択:施工土量10袋当り代価表	6m3) 吊能	ђ2. 9t				
		1				
代価表当り数量(袋): AT = $10*1+69*(1-1) = 10$ 一般世話役(人/ 10 袋又は 1 日): S1 = $1*0.1449275$	36231884 =	0. 145				
特殊作業員(人/10袋又は1日) : S2 = 1*0.1449275						
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		I	

66号代価表

									1	0 20 3
名 称 · 規 格	単位	数量		単	価	金額	摘	要	備	考
普通作業員(人/10袋又は1日): S3 = if(6== 4, 0, i手語主砂(m ⁹ /16製文料9召536231884)1 ₀ 7 ₀ 0=145			 		 					
中詰土砂(m3/10袋又は1日): s5V = 10*0 = 0			1		l I					
バックおウ(日/10袋又は1日): S6 = 1*0.14492753623	1884 = 0.	 145	!		1					
ラフテレーンクレーン(日/10袋又は1日): S7 = 0*0.14492753			;		İ					
代価表当り単位の作業日数(日): LDa = 10/MAX(1,			1884		 					
ラフテレーンクレーン賃料(円/日)補正後: Nleal = 0*1 = 0			!							
クレーン賃料補正値: L~H = if(1== 1,(1 +0/ 100),0)			¦							
作業区分+使用機械 : SR = 6* 10 +1 = 61			:		1					
			i		i I					
			1							
					i					
			!							
			i		i I					
					1					
			<u> </u>		<u> </u>					
					1					
			<u>i</u>		İ					
			1		i					
					1					
			i		i					
			1							
			<u> </u>		i !					
			1		I				1	

代価表 67号代価表

大型土のう運搬 トラック[クレーン装置付]ベーストラック4~4.5t積、吊能力2.9t DID区間無し 2.0km以下 (

	名 称 ・ 規 格	構成比		名 称 ・ 規 格(基準地区単価)	基準地区単価	備	 考
K		17, 30				713	
K1	トラック クレーン装置付・積載質量 4~4.5t積・2.9t吊	17, 30		トラック [クレーン装置付] 4~4.5t積2.9t		[R7建設機械等	
R		78, 90	 				
R1	運転手(特殊)	39, 87		運転手(特殊)		[R7. 3] R6. 3	
R2	特殊作業員	39, 03		特殊作業員		[R7. 3] R6. 3	
Z		3, 80			1		
Z1	軽油 小型ローリー・ハ゜トロール給油	3, 80		軽油パール給油		[(参考:物資Ri 建設物価R06.04.P788:	
	種 : トラック[クレーン装置付]ベーストラック4~4.5t積、吊能 肌の有無 : 無し	力2.9t					
l l	離番号 : 2.0km以下 軽油; 小型ロリー・ハ゜トロール給油	1	 				

木製型枠組立・組外(重力式) 陸上 ラフテレーンクレーン16t吊

68号代価表

名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金 額	摘要	備考
型枠工 上部工·重力式(木製型枠) 4週8休以上	m2	100			69号代価表 68頁	
〈賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊 オペレータ付(長期割引)	日	1	1			[(参考:物資R07.10)]
諸 雑 費	式	1	1			
計			1			
1 m2 当り		1	1			
上部形式の選択 : 重力式 型枠工市場単価 : 型枠工 ; 上部工・重力式(木製型	↓枠)4週8	休以上				
木製型枠組立組外: 陸上 ; 型枠組立組外:m2,日, クレーン機種選択: ラフテレーンクレーン	日,日		1			
ラフテレーンクレーン規格: 油圧伸縮ジブ型 16t吊 (クレーン) 賃料長期割引の適用: 長期割引あり						
か少賃料補正: 標準						
/ルーン賃料(円/日)補正後 : L~PN = 51200* (1 +0/ 1	100) = 51	200				
		1	l l			

丑	IJ	b	Ŀ	٦	Γ

上部工·重力式(木製型枠) 4週8休以上

69号代価表

名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘要	備考
型枠工 上部工[材工共] 重力式 ルーン抜き 木製型枠	m2	100				[土木施単R07. 10. P246:鳥取県]
計						
1 m2 当り						
週休2日補正の選択 : 4週8休以上(R7)						
補正後単価(円/m2) : HT = 11000*1.02 = 11220 補正単価(円/m2) : HTa = 11000*1*1 = 11000						
補正後単価(円/m2) : HT' = 11220*1*1 = 11220 補正単価(円/m2) : HTa' = 11000*1.02 = 11220						
補正単価(円/m2) : HHT = 11000*1.02 = 11220 補正数値 : K = 1*1 = 1						
補正数値・K = 1*1 = 1 補正数値(週休2日補正含む): KHH = 1*1*1.02 = 1	1.02					

#11-	Ŀħ	т.	
/年/	143	٠.	

上部工·重力式(木製型枠) 4週8休以上

70号代価表

						100 1112 🗇 🧷
名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘要	備考
型枠工 上部工[材工共] 重力式 ルツ抜き 木製型枠	m2	100				[土木施単R07. 10. P246:鳥取県]
		1				
計		 				
1 m2 当り		 				
		1				
週休2日補正の選択 : 4週8休以上(R7)						
補正後単価(円/m2) : HT = 11000*1.02 = 11220						
補正単価(円/m2) : HTa = 11000*1*1 = 11000 補正後単価(円/m2) : HT' = 11220*1*1 = 11220						
補正単価(円/m2) : HTa' = 11000*1.02 = 11220						
補正単価(円/m2) : HHT = 11000*1.02 = 11220 補正数値 : K = 1*1 = 1		 				
補正数値(週休2日補正含む) : KHH = 1*1*1.02 = 1	. 02	1				
40 T		i	<u> </u>			

削孔(陸上部)(保全工事) 径10≦D<30mm 深200≦t<400mm

73号代価表

100 孔当り

						100 10 7
名 称 ・ 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘 要	備考
土木一般世話役	人	1 100	1			[R7. 3] [R01001 RTPC00009]
特殊作業員	人	2 200				[R7. 3] [R01002 RTPC00001]
普通作業員	人	1 300	 			[R7. 3] [R01003 RTPC00002]
さく岩機 ハンドハンマ15kg級	日	2 200			30号単価表 85頁	
空気圧縮機 陸上 3.5~3.7m3/min	日	2 200	 		31号単価表 86頁	
雑材料	%	8 500	 		諸雑費	ロット゛、ビットの費用
計						
1 孔 当り						
施工歩掛: 適用削孔径 10mm以上 30mm未満:削孔浴 さく岩機: さく岩機; ハンドハンマ15kg級	¥200≦t<40	OOmm ; 一般世話	6役:人,人,人,日, F	∃,%		
空気圧縮機 : 空気圧縮機 ; 陸上 3.5~3.7m3/min						
50 - =						

足場工 単管傾斜足場

代価表

75号代価表

100 掛m2当り

						100 1211112 /
名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金 額	摘要	備考
土木一般世話役	人	1 500				[R7. 3] [R01001 RTPC00009]
とびエ	人	4 500				[R7. 3] [R01012 RTPC00004]
普通作業員	人	2 700				[R7. 3] [R01003 RTPC00002]
〈賃>ラフテレーンクレーン (油圧伸縮ジブ型) 25t吊 オペレータ付(長期割引)	目	0 800				[(参考:物資R07.10)]
諸雑費	%	33			諸雑費	足場工仮設材等
			 - 			
計						
1 掛m2 当り						
工法 : 単管傾斜足場 安全ネット : 不要			 			
(クレーン)賃料長期割引の適用: 長期割引あり クレーン賃料補正:標準						
世話役(人/100掛m2)補正後: S1 = 1.5*1*1 = 1.5 とび工(人/100掛m2)補正後: S2 = 4.5*1*1 = 4.5						
普通作業員(人/100掛m2)補正後 : S3 = 2.7*1*1 = 枠組足場賃料(掛m2・月/100掛m2) : S4 = 100 *0*1*	2. 7					

足場工 単管傾斜足場

75号代価表

100 掛m2当り

1 4 5 4 7 2 34				10.3 4	4						100 1判	m Zヨリ
名 称 · 規 格	単位	数量		単	価	金 額	頁	摘	要	偱	Ħ	考
枠組足場基本料(掛m2/100掛m2) : S5 = 100 *1*0 :	0		1		l							
クレーン(日/100掛m2)補正後: S6 = 0.8*1 = 0.8			i		i							
諸雑費率(%) : S7 = 33*1 = 33			1		I I							
日当り施工量(掛m2/日) : QPD = (51/1)/1 = 51			i		i I							
グレーン賃料(円/日)補正後: L~PN = 58400*1 = 58400	•				!							
グレーン賃料補正値: L~H = if(1== 1,(1 +0/ 100),1)	= 1		1		İ							
			1		1							
			1		1							
			!		 							
			!		1							
					İ							
			1									
			i									
			i		Ì							
			!									
			i		i							
					-							
					i I							
			!		İ							
			i		i							
			1 1		I I							

単価表 1号単価表

名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	備考
さく岩機[ハンドドリル(空圧式)] 〈ハンドドリル〉 空圧式15kg級	日	1	 			[R7建設機械等損料表] [0603-017-015-001]
さく岩機[ハンドドリル(空圧式)] 〈ハンドドリル〉 空圧式15kg級	供用日	1 710	 			[R7建設機械等損料表] [0603-017-015-001]
計			 			
1 日 当り			! ! !			
さく岩機の選択 : ハンドハンマ 15kg級			 			
供用日当り運転日数 : KUn = 120/70 = 1.71			 			

空気圧縮機 陸上 3.5~3.7m3/min

単価表

2号単価表

名 称 • 規 格	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	備考
軽油 小型ローリー・パトロール給油	L	25	 			[(参考:物資R07.10)] [P34029 TTPC00013]
<賃>空気圧縮機(エンジンコンプレッサ) 吐出量3.5~3.7m3/min 吐出圧力0.7MPa	日	1 560	 			[(参考:物資R07.10)] [F03023 KTPC00011]
計			 			
1 日 当り			 			
施工場所: 陸上 空気圧縮機(陸上): 陸上:3.5~3.7m3 ; 軽油:L,	a		 			

タンパ[°] 60~80kg

12号単価表

				12.7						1pヨり
名 称 • 規 格	単位	数量		単	価	金	額	摘	要	備考
カ゛ソリン レキ゛ュラースタント゛	L	6			 					[(参考:物資R07.10)] [P34001 TTPC00014]
特殊作業員	人	1			 					[R7. 3] [R01002 RTPC00001]
普通作業員	人	1			 					[R7. 3] [R01003 RTPC00002]
ランマ 質量60~80kg	H	1			 					[R7建設機械等損料表] [0861-017-080-001]
ランマ 質量60~80kg	供用日	1 3	330		 					[R7建設機械等損料表] [0861-017-080-001]
諸 雑 費	式	1			 					
計		 			 					
1 日 当り		 			 					
) 			 					
普通作業員計上区分: 計上する ; 編成人員(人/	日)	 			 					
		1			 					
	1					1				

クローラクレーン ラチスジブ型50t吊オペレータ付

19号単価表

						1 日 コ ノ
名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘 要	備考
軽油 小型ローリー・ハ゜トロール給油	L	70				[(参考:物資R07.10)] [P34029 TTPC00013]
〈賃>クローラクレーン (油圧駆動式ウィンチ) ラチスジブ型 50t吊 オペレータ付	日	1				[(参考:物資R07.10)] [F01106 KR060 KTPC00029]
		1				
計						
1 日 当り						
1日当り燃料消費量(L/日) : N = 12*0 = 0						
1h 当り燃料消費量(L/h): N' = 161*0.076 = 12						
運転1日当り供用日数(日) : M = 0/0 = 0 運転日当り運転時間(h/日) : T = 0/0 = 0						
		1				
		1				
50 X						

21号単価表

			VIIII			1 4 3 7
名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金 額	摘要	備考
軽油 小型ローリー・パトロール給油	L	26	 			[(参考:物資R07.10)] [P34029 TTPC00013]
運転手(一般)	人	1				[R7. 3] [R01022 RTPC00007]
トラック 普通型・積載質量4~4.5t積	時間	4 700	 			[R7建設機械等損料表] [0302-011-045-001]
hラック 普通型・積載質量4~4.5t積	供用日	1 130	 			[R7建設機械等損料表] [0302-011-045-001]
諸雄費	式	1	 			
計						
1 日 当り						
			1			
	1	'				

ダンプトラック 良好 オンロード・ディーゼル・積載質量4t積級

22号単価表

_							1 1 1 7
名 称 · 規 格	単位	数量	単 佃	金	額 摘	要	備考
運転手(一般)	人	0	890	 			[R7. 3] [R01022 RTPC00007]
軽油 小型ローリー・ハ゜トロール給油	L	19	200	 			[(参考:物資R07.10)] [P34029 TTPC00013]
ダンプトラック オンロード・ディーゼル・積載質量4t積級	供用日	1	020	 			[R7建設機械等損料表] [0301-011-040-001]
タイヤ損耗費及び補修費(供用1日当り) ダンプトラック4t・良好	供用日	1	020	 			[R7建設機械等損料表]
諸 雑 費	式	1		 			
計							
1 日 当り							
 1日当り損料又は賃料数量 : Sd3=1.02供用日							
1日当りタイヤ損耗費数量: Sd4=1.02供用日							
供用損料に対する補正: 単価管理で設定した損料 1日当り労務数量: Rd2=0.89人	を適用: ;	11欄に掛け	ける補正値:建設機構	戒(陸上)			
軽油: 軽油; 小型ローリー・ハプトロール給油 1日当り燃料又は電力数量: Nd2=19.2L,kWh							
1日当り損耗費数量(供用日) : Sd2S = 0+1.02 = 1 運転日当り運転時間(h/日) : T = 5.9*0+0*(1-0)							
50 I	•		-				1

22号単価表

名 称 · 規 格	単位	女 量	単 価		金客	頂	摘	要	備	考
損料表上の標準のT(h/日): T0 = 830/140 = 5.9		1								
Tによる補正有無の判定用計算 : Tj = 0/5.9 = 0		į								
供用日当り運転時間(h/日): t = 4.6*1+0*(1-1) =	4.6	1								
損料表上の標準のt(h/日) : t0 = 4.6*1+4.6*(1−1)	= 4.6	į								
損料表上の標準のt(h/日)小数1位 : t0Z = 830/180) = 4.6	1								
損料表上の標準のt(h/日)有効2桁 : t0H = 830/180	= 4.6	i I								
tによる補正有無の判定用計算 : tj = 0/4.6 = 0										
運転1h当り損料(円/h)丸め : UgSa = INT(5960000%	96*10^(-6)*10)	/10 = 572								
供用1日当り損料(円/日)豪雪あり : KnSa = INT(62	40*1*10)/10 =	6240								
供用1日当り損料(円/日)豪雪なし: KnSb = 6240*(+6240*(1-0) =	6240								
供用1日当り損料(円/日)特殊加減 : KnSc = INT(59	60000*1047*10	(-6)*10)/	10 = 6240							
供用1日当り損料率(概算)(*10^6) : Knr = 6240/(5	960*1000)*10^6	= 1047								
供用1日当り換算損料 15欄から : SnKa = INT(8870	*(0/100+1)*10)	/10 = 887	φ							
供用1日当り換算損料 9·11欄から : SnKb = INT((8	72*1*1+6240*1/	4.6)*(0/1	00+1)*4.6*10)	10 =	8870					
供用1日当り換算損料 指定15欄端数切用: SnKb2 =	(572*(1-1)*4.	6+6240*(1	-1)+0)*(0/100-	+1)*1	0 = 0					
供用1日当り換算損料 計算・指定13欄判断 : SnKb3	= if(1==1.25,(0/10), 887	0) = 8870	i I						
補正後基礎価格(円/台)丸め : KKa = INT((5960*10	00+0)*10)/10 =	5960000								
11欄に掛ける補正値(11欄丸め) : b1 = 1*0+1*(1-0)) = 1	 		I I						
11欄に掛ける補正値(13·15欄丸め): b2 = 1*0+1*	(1-0) = 1									
・1日当り賃料(円/日)(計算後): RE = MIN(0,0)*(1	+0*0/0) = 0	 		1						
1日当り賃料(円/日)(長期割引): REc = 0*30*(1-0	/100)/MIN(1,30) = 0								
損料補正有無(総合) : SHT = 0+0+0+0+0 = 0		i I								
損料補正有無(交替作業) : SH1 = 1-1 = 0										
損料補正有無(標準外のt) : SH2 = 1-1 = 0		<u> </u>		<u> </u>						
損料補正有無(岩石作業) : SH3 = if(10>= 8, if(1=	= 3, 1-1, if(1==	1. 1, 1–1, 0)), 1-1) = 0							
損料補正有無(豪雪補正) : SH4 = 1-1 = 0										
損料補正有無(特殊規格加減算): SH5 = (0*0)^(1/	(2) = 0									
規格区分(1)(絶対値): NK = (4*4)^(1/2) = 4		1		1						

ダンプトラック 良好 オンロード・ディーゼル・積載質量4t積級

22号単価表

名 称 · 規 格	単位	数量	単 価		金額	摘	要	備	考
工種区分(絶対値) : NK3 = (0*0+0*0)^(1/2) = 0									
岩石補正損料区分: GHa = if(10==0, 1,1+		I I							
岩石補正損料区分: GHa = if(10==0, 1,1+ if(1==1,0, if(1==10, if(2==1, 10, if(0==0, 0, 10)),0))) = 1									
$ \begin{array}{c cccc} & \text{if } (2=1, & 10, \\ & \text{if } (0==0, & 0, & 10)), 0))) & = 1 \end{array} $		i							
		i							
		1							
			1	 					
		I I		 					
		1	1	 					
		1							
		1							
		1							
		i		İ					

バックホウ(賃料) 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t

24号単価表

名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘 要	備考
運転手(特殊)	人	1	 			[R7. 3] [R01021 RTPC00006]
軽油 小型ローリー・パトロール給油	L	119	 			[(参考:物資R07.10)] [P34029 TTPC00013]
〈賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	目	1 060	 			[(参考:物資R07.10)] [F08073 KTPC00006]
諸 雑 費	式	1	 			
計			 			
1 日 当り			 			
1日当り損料又は賃料数量 : Sd2=1.06供用日 (バックホウ)賃料長期割引の適用 : 長期割引あり						
1日当り労務数量: Rd2=1人 軽油: 軽油; 小型ロリー・パートロール給油			 			
1日当り燃料又は電力数量 : Nd2=119L, kWh			1			
供用日当り運転時間(h/日): t = 0*0+0*(1-0) = (損料表上の標準のt(h/日): t0 = 0*1+0*(1-1) = (
損料表上の標準のt(h/日)自動積算丸め: t0Z = 0/	O = O					
損料表上の標準のt(h/日)有効2析: t0H = 0/0 = ()	i	<u>'</u>			

バックホウ(賃料) 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t

24号単価表

名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘 要	備考
tによる補正有無の判定用計算 : tj = 0/0 = 0						
運転1h当り損料(円/h)丸め : UgSa = INT(0*0*10^	(-6)*10)/	10 = 0	i i			
供用1日当り損料(円/日)豪雪あり : KnSa = INT(0	0*10)/10	= 0				
供用1日当り損料(円/日)豪雪なし: KnSb = 0*0+0*	(1−0) =	þ	j I			
供用1日当り損料(円/日)特殊加減 : KnSc = INT(0	*0 * 10^(-6	*10)/10 = 0				
供用1日当り損料率(概算)(*10 ⁶): Knr = 0/(0*10	00)*10^6	= 0	j			
供用1日当り換算損料 15欄から : SnKa = INT(0*(0	/100+1)*	10)/10 = 0				
供用1日当り換算損料 9・11欄から : SnKb = INT((() *()*()+()*1	0)*(0/100+1)*0	*10)/10 = 0			
供用1日当り換算損料 指定15欄端数切用 : SnKb2 =	(0*(0-1)	*0+0*(1-1)+0)*	(0/100+1)*10 = 0			
供用1日当り換算損料 計算・指定13欄判断 : SnKb3	= if(0>	(0/10), 0) = 0	j j			
省庁による指定の15欄(円/日)岩補正 : KnKSo = if	(INT((0-	1)*100)==10, 0, 0	*0 = 0			
補正後基礎価格(円/台)丸め: KKa = INT((0*1000+	0)*10)/1	0 = 0	j			
11欄に掛ける補正値(11欄丸め): b1 = 1*0+0*(1-0)) = 0					
11欄に掛ける補正値(13·15欄丸め): b2 = 0*0+1*0	(1-0) = 1	į	j			
損料補正有無(総合) : SHT = -1+1+0+-1+0 = -1						
損料補正有無(交替作業) : SH1 = 0-1 = -1			i			
損料補正有無(標準外のt) : SH2 = 1-0 = 1						
損料補正有無(岩石作業) : SH3 = if(10==0,0−1, if	(2==4, if	(0==1. 1, 0-1, 0),	0)) = 0			
損料補正有無(豪雪補正) : SH4 = 0-1 = -1						
損料補正有無(特殊規格加減算): SH5 = (0*0)^(1/	(2) = 0					
規格区分(1)(絶対値): NK = (0.8*0.8)^(1/2) = (). 8					
工種区分(絶対値): NK3 = (0*0+0*0+0*0+0*0+0*0+0*0)	(1/2) =	0	į			
岩石補正損料区分: GHa = if(10==0, 1,0+ if(0==1,0, if(1==10,						
$ \begin{array}{ccc} & \text{if } (2=1, & 10, \\ & \text{if } (0=0, & 0, & 10)), 0))) = 0 \end{array} $			1			
			1			

バックホウ(賃料) 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t

29号単価表

名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金額	摘 要	備考
運転手(特殊)	人	1	 			[R7. 3] [R01021 RTPC00006]
軽油 小型ローリー・ハ゜トロール給油	L	99	 			[(参考:物資R07.10)] [P34029 TTPC00013]
〈賃〉バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	日	1 230				[(参考:物資R07.10)] [F08073 KTPC00006]
諸 雑 費	式	1				
計			 			
1 日 当り						
(バックホウ)賃料長期割引の適用: 長期割引あり (バックホウ)賃料長期割引の適用: 長期割引あり						
(バックホウ)賃料長期割引の適用: 長期割引あり 軽油: 軽油; 小型ローリー・パトロール給油			1			
供用日当り運転時間(h/日): t = 0*0+0*(1-0) = (損料表上の標準のt(h/日): t0 = 0*1+0*(1-1) = (
損料表上の標準のt(h/日)自動積算丸め: t0Z = 0,	0 = 0					
損料表上の標準のt(h/日)有効2桁: t0H = 0/0 = 0 tによる補正有無の判定用計算: tj = 0/0 = 0						
運転1h当り損料(円/h)丸め: UgSa = INT(0*0*10^	(-6)*10)/	10 = 0				

バックホウ(賃料) 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t

29号単価表

名 称 · 規 格	単位	数量	単	価	金 額	摘	要	備	考
供用1日当り損料(円/日)豪雪あり : KnSa = INT(0:	*0*10)/10	= 0		 					
供用1日当り損料(円/日)豪雪なし: KnSb = 0*0+0:	*(1-0) = (į					
供用1日当り損料(円/日)特殊加減 : KnSc = INT(0:	*0*10^(-6)	*10)/10 = 0	0	1					
供用1日当り損料率(概算)(*10 ⁶): Knr = 0/(0*10	000)*10^6	= 0		į					
供用1日当り換算損料 15欄から : SnKa = INT(0*()/100+1)*	10)/10 = 0							
供用1日当り換算損料 9·11欄から : SnKb = INT(()*()*()+()*1,	/0)*(0/100+	1)*0*10)/10 = 0	i					
供用1日当り換算損料 指定15欄端数切用 : SnKb2 :	(0*(0-1)	*0+0*(1-1)	+0)*(0/100+1)*1	0 = 0					
供用1日当り換算損料 計算・指定13欄判断 : SnKb3	= if(0>	1, (0/10), 0)	= 0	į					
省庁による指定の15欄(円/日)岩補正: KnKSo = i:	(INT((0-	1)*100)==10,	(0,0)*0 = 0						
補正後基礎価格(円/台)丸め : KKa = INT((0*1000-	0)*10)/10	0 = 0		į					
11欄に掛ける補正値(11欄丸め): b1 = 1*0+0*(1-0)) = 0								
11欄に掛ける補正値(13·15欄丸め) : b2 = 0*0+1*	(1-0) = 1	 		i I					
損料補正有無(総合) : SHT = -1+1+0+-1+0 = -1									
損料補正有無(交替作業) : SH1 = 0−1 = −1		i i		i I					
損料補正有無(標準外のt) : SH2 = 1-0 = 1									
損料補正有無(岩石作業): SH3 = if(10==0,0-1,i	(2==4, if	(0==1. 1, 0-1,	(0), (0) = 0	i L					
損料補正有無(豪雪補正) : SH4 = 0-1 = -1				l I					
損料補正有無(特殊規格加減算): SH5 = (0*0)^(1,	(2) = 0	i I		i I					
規格区分(1)(絶対値): NK = (0.8*0.8) (1/2) = (). 8								
工種区分(絶対値): NK3 = (0*0+79*79+0*0+0*0+0*	*0) ^(1/2)	= 79		l L					
岩石補正損料区分: GHa = if(10==0, 1,0+ if(0==1,0, if(1==10,		 		 					
if (2==1, 10, if (0==0, 0, 10)), 0))) = 0				 					
				1					
		1		1					

30号単価表

			ののは十四次			1月ヨり
名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金 額	摘要	備考
さく岩機[ハンドドリル(空圧式)] 〈ハンドドリル〉 空圧式15kg級	日	1	 			[R7建設機械等損料表] [0603-017-015-001]
さく岩機[ハンドドリル(空圧式)] 〈ハンドドリル〉 空圧式15kg級	供用日	1 710	 			[R7建設機械等損料表] [0603-017-015-001]
計			 			
1 日 当り			 			
供用日当り運転日数 : KUn = 120/70 = 1.71						
			1			
	1			l .	L	

空気圧縮機 陸上 3.5~3.7m3/min

単価表

31号単価表

名 称 · 規 格	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	備考
軽油 小型ローリー・パトロール給油	L	25	 			[(参考:物資R07.10)] [P34029 TTPC00013]
〈賃〉空気圧縮機(エンジンコンプレッサ) 吐出量3.5~3.7m3/min 吐出圧力0.7MPa	目	1 560				[(参考:物資R07.10)] [F03023 KTPC00011]
計			 			
1 日 当り			 			

	来屋漁港護	岸改修工事((4工区)											上段:実
と 目				細 別	施	I.	歩	掛	項	目	単位	数量	備	考
工事費	レヘブル1	レベル2	レヘブル3	レヘブル4										
	防波堤、防	砂堤、導流場	是 										-	
		上部工(波i	反し部)											
			[力7) (2-1	1 1 -										
			上部コンクリ	 									-	
				鉄筋										
					鉄筋加口	┌•組寸	r(重力	ナル法	F			1,455		
					SD345D		-(32/)	20/EE.			kg	1,100		
				型枠									-	
					鋼製型棒	中組立・	•組外(重力記	り陸」	Ŀ.		178		
					ラフテレ	ーンク	レーン	√16t吊			m2			
					木製型をラフテレ					.	m2	117	-	
				伸縮目地	7770			10(1)1						
					/4 65 P 1	rla.						10		
					伸縮目均 瀝青質						m2	18	-	
				コンクリート	122 17 20	.,.								
					コンクリー	ト打割	<u>ı</u>					81		
					陸上クレ	/ーン,	、 鉄筋,	5m31	以上15	5m3未清	m3	01	=	
				無収縮モル	タルエ I								-	
					極小規模	5無収	縮モル	タルコ	-		_	0.092		
					12.4 //6/5						m3			
				削孔									-	
					削孔(陸.	上部)(信	呆全工	事)			71	674		
		[dep → / →]	(II dada 3000 dare)		径10≦1	D<30mr	n, 深4	00≦t	≦ 500	mm	孔			
		上部工(天)	隔被復部 <i>)</i> ┃											
			上部コンクリ	ートエ										
				コンクリート										
				コンクリート									-	
					コンクリー		ī. Z				m3	3		
		上部工(増厚	貞		陸上, 無	帳筋								
		T.IBT(41)												
			上部コンクリ	Jート工 I									=	
				鉄筋										
					鉄筋加コ SD345D		(重力	式)陸	上		kg	200	=	
				型枠	JUJ4JL	,10								
					公司告川エリム	九如上	. √D /d /	(舌土-	+\n+.	L		207		
					鋼製型柱 ラフテレ					L	m2	387	-	
					木製型棒	华組立•	•組外(重力コ	し菿(プ	:	m2	116		
	-			コンクリート	ラフテレ	ーンク	レーン	∕16t吊						
											L		=	
					コンクリー			F 0.1		- 64.14	m3	102	99.8(増厚部)+2	2.6(断面修復部)=102.4
	-			定着工	陸上グレ	/ーン,	跃筋,	5m3L	人上15	m3未清				
				,										
					定着(回						本	824		
			 		下向き, 定着(回!					1111		130		
					横向き,					nm	本	100	1	

工事名:御来屋漁港護岸改修工事(4工区)

ト 段·宝 施

工事名:御茅		岸改修工事((4工区)					上段:実施
費 目 レベル0	エ 種 レベル1	種 別 レベル2	細 別 レベル3	細 別 レヘ・ル4	施工歩掛項目	単位	数量	備考
7.0	, ,, ,	7, 2	, ,,,	削孔				
					削孔(陸上部)(保全工事)		477	
					育れば陸上市が床主工事) 径10≦D<30mm, 深400≦t≦500mm	孔	411	
		消波工						
			消波ブロック	<u>ー</u> 7工				
					les ()			
				消波ブロック	⁷ 据付 			
					消波ブロック運搬据付 陸上連携方式	個	905	871+34=905個
		舗装工			据付(乱積)4.5t以下	1111		
		max						
			アスファルト	舗装工				
				アスファルト	舗装			
							1.1	
					人力舗設 舗装厚3cm 密粒度アスファルトコンクリート	m2	11	
					人力舗設 舗装厚5cm	m2	27	
					密粒度アスファルトコンクリート 人力舗設 舗装厚3cm		2	
					密粒度アスファルトコンクリート	m2		
		共通工						-
			構造物補修	I				
				推进船塘板	工(ひび割れ補修工(低圧注入工法))			
					ひび割れ補修工(低圧注入工法)	構造物	1	
				構造物補修				
					ひび割れ補修工(充てん工法)	構造物	1	
				断面修復工	(左官工法)			
					断面修復工(左官工法)		1	
						構造物	•	
				断面修復工	(チッピング+増厚工法)			
					断面修復工(コンクリートはつり)	m2	51	復旧は増厚工法にて実施
				殻積込・運掘	3cmを超え6cm以下	1112		
				ルヌ↑貝᠈兦° ᠈里か	TIX			
					コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)	m3	3	
					片道14km以下 無筋コンクリート処分費	.	6	2.6*2.35=6.1t
		L#652-37 117 *			再資源化施設	t		
		構造物撤去	: I. 					-
			取壊し工					
				コンカリートリ	取壊し(鉄筋コンクリート)			
					コンクリート撤去工	m3	81	(波返し部)
					鉄筋構造物 殻運搬	0	81	(波返し部)
					コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし,L14.4km以下	m3	000	
					鉄筋コンクリート処分費 再資源化施設	t	203	81*2.5=202.5t(波返し部)
				コンクリート	取壊し(無筋コンクリート)			
					コンクリート撤去工		4	(天端被覆部)
					無筋構造物	m3		
					設運搬 マパルト(無窓)構造物トルニャル 1.14 4kmドバラ	m3	4	(天端被覆部)
					コンクリート(無筋)構造物とりこわし,L14.4km以了無筋コンクリート処分費		10	4.4*2.35=10.3t
					再資源化施設	t		

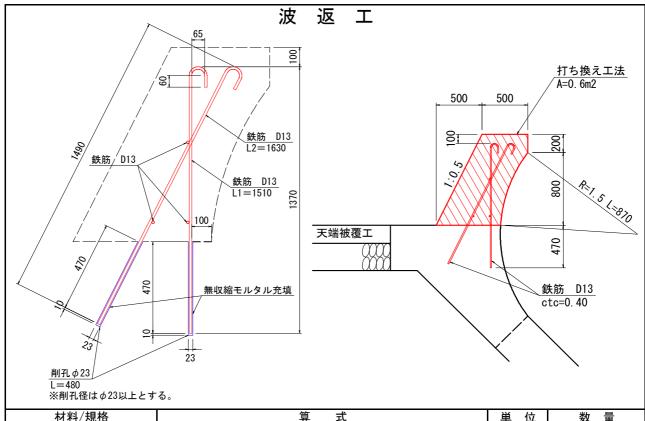
1			岸改修工事((4工区)											上 段:実 施
大型						施	T.	歩 :	掛項	Í	目	単位	数量	備	考
足場文保工	レヘブルロ	レヘブル1		レヘブル3	レヘ゛ル4	72						1 1224	>/_	VIII	
上端工 上述 上述 上述 上述 上述 上述 上述 上			仮設丄											-	
上端工 上述 上述 上述 上述 上述 上述 上述 上				口相士加工											
大型工 特価2 452 452 452 452 452 453 454 455 45				足場又休工	i									-	
大型工 接触					見担工										
東管領斜足場 表示 表示 表示 表示 表示 表示 表示 表					足勿上									-	
東管領斜足場 野和2 2						足場工							642		
支保材設置・撤去							斜足場					掛m2	012	-	
支保材設置・撤去 2m3 346 2m3 346 2m3 346 2m3 346 2m3 346 2m3 346 2m3 346 2m3 346 2m3 2m3 346 2m3 2m3 346 2m3 2m					支保工	1 11/0	717								
(本業ヤード整備工 一次数数複数置・撤去 一次数数複数置・撤去 一次型土のう設置 一次型土のう運搬 上型土のう正 設置(再設置合む) 投工事費 重線費 重線費 重線数具等運搬 重線数 重線数 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東												l			
作業ヤード整備工						支保材詞	殳置・搶	法				<i>d</i> t:0	346		
数鉄板設置・撤去 m2									0			空m3			
数鉄板設置・撤去 m2															
数鉄板設置・撤去 m2															
数鉄板設置・撤去 1524mm*3048mm, 設置・撤去 455				作業ヤード	整備工									1	
数鉄板設置・撤去 1524mm*3048mm, 設置・撤去 455					B/ 4/ /										
1524mm*3048mm, 設置・撤去 102					敷鉄板設置	•撤去									
1524mm*3048mm, 設置・撤去 102						-Fi Ail 1==	n m 14								
鋼板賃料 22*1524*6096 枚 49									n 144. 1.			m2	455	1.524(m/枚)×6.096(m	ı/枚)×49枚=455.2m2
供用60日 大型土のう運搬						1524mm	*30481	m,設置	1000				40		
大型土のう選権								1524*6	0096			枚	49	=	
大型土のう運搬 大型土のう運搬 大型土のうを運搬 大型土のうと運搬 大型土のう工 設置(再設置含む) 接去は別工事にて作製済みの大型土のうを運搬 超波抑制対策 超波抑制対策 超波抑制対策 102					七刑士の為		Н								
トラック[ハーン装置付]へーストラック4~4.5t科					八至上の万	汉 旦								-	
トラック[ハーン装置付]へーストラック4~4.5t科						大刑 十0	りう運物	n.					102	別丁事にて作製済み	*の大型十のうを運搬
大型土のう工 設置(再設置含む)						トラッケ「ケ」	ノーン装	× 置付 ¹^	ベーストラ	ック4	~4.5t≉	袋	102		
超波抑制対策 超波抑制対策工 超波抑制対策工 10 別工事にで作製済みの大型土のうを運搬 大型土のう運搬 大型土のう工 設置(再設置含む) 22 撤去は別工事にて実施 120 撤去 120 撤去 120 撤去 120 撤去 120 撤去 120 撤去 120 撤去 120 撤去 120						大型十0	D5T.		1 /	// 1	1.00		102		
越波抑制対策								(ts				殺			
越波抑制対策工				越波抑制対	·策	1,5 1,1 (,1 4		/							
大型土のう運搬															
トラック[クレーン装置付]へ、コトラック4~4.5t和 大型土のう工 設置(再設置含む) 120 撤去は別工事にて実施 120 撤去は別工事にて実施 120 撤去は別工事にて実施 120 撤去は別工事にて実施 120 1					越波抑制対	策工									
トラック[クレーン装置付]へ、コトラック4~4.5t和 大型土のう工 設置(再設置含む) 120 撤去は別工事にて実施 120 撤去は別工事にて実施 120 撤去は別工事にて実施 120 撤去は別工事にて実施 120 1															
トラッパンレーン装直行 ハーハ・フック4~4.5t和												岱	10		
設置(再設置含む) 接						トラック[ク]	ノーン装	置付]^	ヾーストラ	ック4	~4.5t₹	21			
直接工事費												袋	120	撤去は別工事にて実	ミ施
運搬費	++++					設置(再	·設置含	(T)							
建設器具等運搬	直接上事質	ľ												-	
建設器具等運搬		定加弗													
重建設機械分解組立輸送 分解組立+輸送(往復), クローラクレーン系 仮設材等運搬 て 仮設材運搬 て て て て て て し し て し し て し て し て し て し て し て し て し て し て し て し て し て し て し て し て し て し て し て し て し れ し て に し に に に に に に に に に に した に した		連恢負												-	
重建設機械分解組立輸送 分解組立+輸送(往復), クローラクレーン系 仮設材等運搬 て 仮設材運搬 て て て て て て し し て し し て し て し て し て し て し て し て し て し て し て し て し て し て し て し て し て し て し て し て し れ し て に し に に に に に に に に に に した に した			建設學目榮	() 雷地											
分解組立+輸送(往復), クローラクレーン系 凹			建以伯朵寺									式		1	
分解組立+輸送(往復), クローラクレーン系 四	<u> </u>					重建設 料	※械分1	解組力	輸送				1		
仮設材等運搬 式										ラクレ	ーン系	口		1	
仮設材運搬 1 大山町役場~現場~大山町役場			仮設材等運	主搬		>3 /1T/14L	- THE A	_ \	,, , .		• //\	_15			
												式		=	
												_	1	大山町役場~現場	易~大山町役場
片道1.1km, 往復, 冬期 八						片道1.1	km,往	復, 冬	期			IV.			

全体数量総括表

- # # DI 4m D	+0 +4		数	量	協西	
工種・種別・細目	規格	単位	2-4	<u></u>	摘要	
打ち換え工 (波返部)		式				
Co構造物取壊し	鉄筋	m3	80. 9	-		
殼運搬処理	コンクリート塊 (鉄筋)	m3	80. 9	1		
支保		m	134. 8	-		
鉄筋	SD345 D13	kg	1, 455	-		
型枠		m2	177.7	-		
円形型枠		m2	117. 3	-		
目地材	t =10mm	m2	18.0	-	増厚部含む	
コンクリート	σ ck=24N/mm2	m3	80. 9	-		
無収縮モルタル	1:3	m3	0. 092	-		
コンクリート削孔	φ=23, L=480	孔	674	-		
大人格 5 〒 /# J. 丁些物更 ファラーリー)						
打ち換え工(排水, 天端被覆, アスファルト)	Arm 575	式	4.4		0.7.1.7	
Co構造物取壊し ・ 大客物の用	無筋	m3	4. 4		2.7+1.7	
設運搬処理 コンクリート	コンクリート塊 (無筋) σck=18N/mm2	m3 m3	4. 4 2. 7	_	2.7+1.7	
アスファルト	密粒度アスコン t =3cm	m2	10.6	_		
"	出程度/スコン t =5cm	m2	26. 7	_		
アスファルト	<u># t =3cm</u> 密粒度アスコン t =3cm	m2	1.7	_		
//////	四年以入ノハコンに「0000	mz.	1. /			
 増厚工		式				
鉄筋	SD345. D13	kg	200	-	171.0+29.0	
型枠		m2	386. 8	-	337.3+49.5	
円形型枠		m2	115. 9	ı	95.0+20.9	
コンクリート	σ ck=24N/mm2	m3	99.8	-	85.8+14.0	
コンクリート削孔	φ=23, L=210	孔	477	-	408+69	
定着(回転打撃式カプセル)		本	954	-	816+138	
消波ブロックエ						
消波ブロック運搬据付	2. 0t型	個	871	34		
A						
ひびわれ注入工		式	04.4			
ひびわれ	_ 10 + > ##### 7 > 7 ##0##	m	24. 1	-		
注入材	エポキシ樹脂系注入材3種	kg	4.8	-		
シール材	エポキシ樹脂シール材	kg	7. 9	_		
注入器具		本	98	-		
ひびわれ充填工		式				
ひびわれ		m	9. 9	_		
プライマー		kg	2. 6	-		
注入材	ポリマーセメントモルタル	kg	3. 4	-		
断面修復工(左官工法)						
コンクリートはつり	t=50mm	m2	1.9			
殼運搬処理	コンクリート塊 (無筋)	m3	0.1			
モルタル復旧	t=50mm	m3	0. 1			
断面修復工(チッピング+増厚工法)		式	FC 0			
コンクリートはつり	t=50mm	m2	50.8	-		
<u> </u>	コンクリート塊(無筋)	m3	2. 5	-		
コンクリートはつり	σck=24N/mm2	m3	2. 5	-		
仮設工		式				
単管傾斜足場		土 掛m2	641.9	_		
くさび結合支保工	h≦30m, 支保耐力40kN/m2以下		346. 4	_		
、この明日入杯土		0	010. T			
作業ヤード整備工						
<u></u> 敷鉄板	設置・撤去	枚	49	-		
大型土のう	製作・設置・撤去	袋	102	-		
ハエエツノ	衣IF 以但「揪厶	衣	102		l	

打ち換え工 数量計算書

海岸護岸 2-4



材料/規格	算 式	単位	数量
打ち換え延長	補修数量集計表より		
支保			
		m	134. 8
Co構造物取壊し(鉄筋)	134.8 × 0.6		
	打ち換え部断面積…0.6m2		
		m3	80. 9
	同上		
コンクリート塊(鉄筋)			
		m3	80. 9
	80.9 × 2.500		
		t	202. 250
コンクリート	134.8 × 0.6		
σ ck=24N/mm2			
,		m3	80. 9
	$(1.0 \times 1.118 + 0.2) \times 134.8$		
		m2	177. 7
円形型枠	0.87 × 134.8		
		m2	117. 3
鉄 筋	$0.995 \times \{134.8 \times 3 + (1.51 + 1.63) \times 134.8 / 0.4\}$		
SD345 D13	単位質量···0. 995kg/m		
	3,	kg	1, 455
コンクリート削孔	134.8 / 0.40 × 2		, 122
$\phi = 23$, L=480	ctc=0.40m		
,		孔	674
無収縮モルタル	$(0.023^2 \times 0.48 - 0.013^2 \times 0.47) \times \pi/4 \times 2 \times 134.8/0.4$		57.
1:3			
		m3	0. 092

目地工数量計算書 海岸護岸 2-4

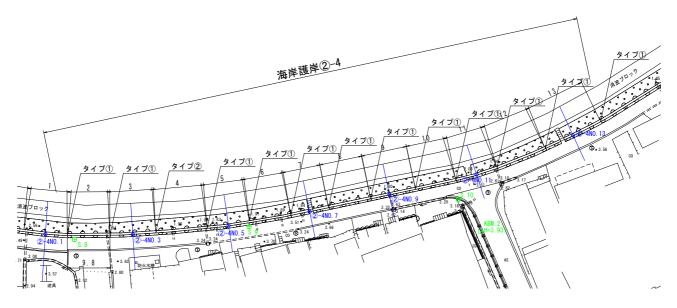
目地材 t=10mm

タイプ① N=12箇所 タイプ② N=1箇所

A = 1.4m2

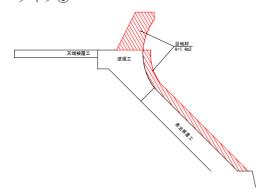
A = 1.2m2

 $12 \times 1.4 + 1 \times 1.2 = 18.0 \text{ m}2$

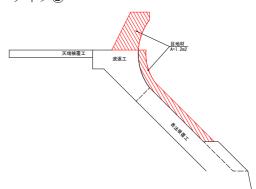


(目地材断面積)

タイプ①



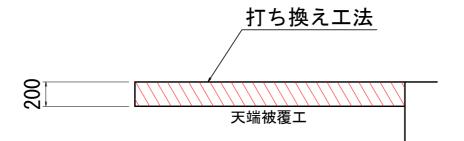
タイプ②



打ち換え工 数量計算書

海岸護岸 2-4

天 端 被 覆 工



材料/規格	算 式	単位	数量
打ち換え面積	補修数量集計表より		
		m2	13. 4
Co構造物取壊し(無筋)	13. 4 × 0. 2	IIIZ	10. 4
	 打ち換え厚さ…200mm		
		m3	2. 7
殼運搬処理	同上		
コンクリート塊:無筋			
		m3	2. 7
	2.7 × 2.350		
		t	6. 345
コンクリート	13. 4 × 0. 2		
σ ck=18N/mm2			
		m3	2. 7

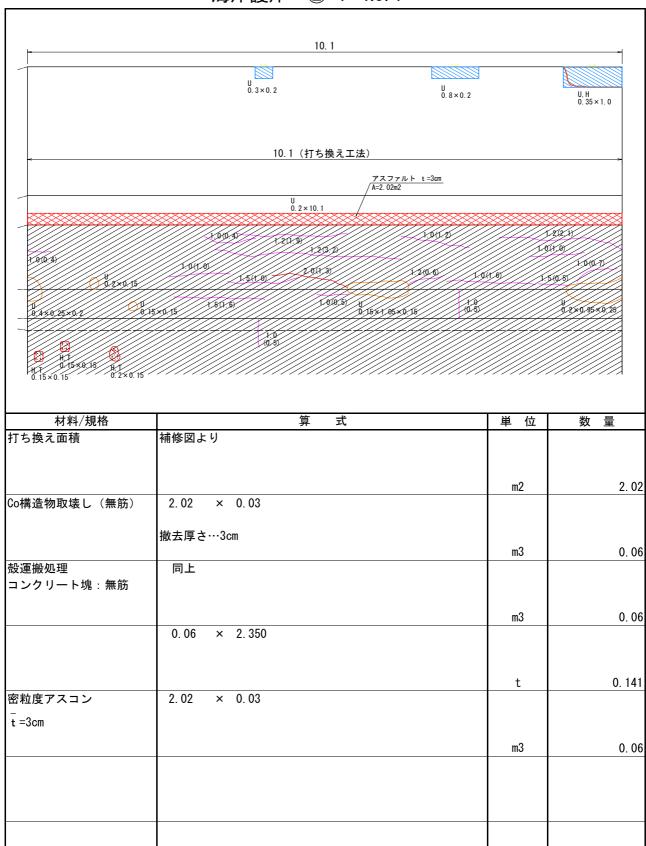
打ち換え工 数量集計表

(アスファルト)

			数量						
材料/規格	単位	No. 1	No. 6	No. 7	No. 8	No. 11	計	摘要	
打ち換え面積	m2	2. 02	2. 28	1. 50	4. 80	_	10. 6	t=3cm	
	m2	_	_	-	_	26. 73	26. 7	t=5cm	
Co構造物取壊し	m3	0. 06	0. 07	0. 05	0. 14	1. 34	1. 7		
殼運搬処理	m3	0. 06	0. 07	0. 05	0. 14	1. 34	1. 7		
	t	0. 141	0. 165	0. 118	0. 329	3. 149	3. 90		
密粒度アスコン	m3	0. 06	0. 07	0. 05	0. 14	1. 34	1. 7		

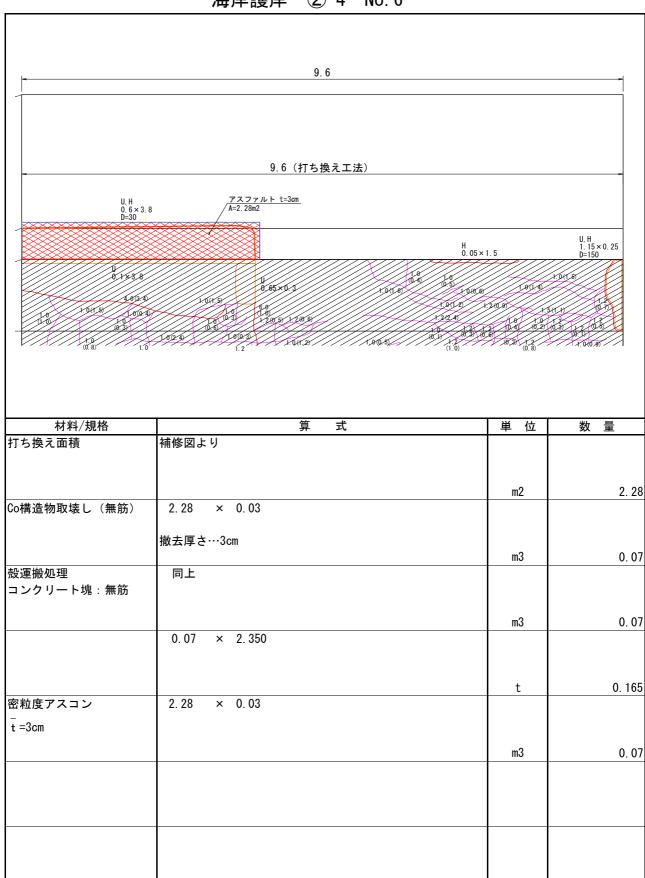
打ち換え工 数量計算書

海岸護岸 ②-4 No.1



打ち換え工 数量計算書

海岸護岸 ②-4 No.6

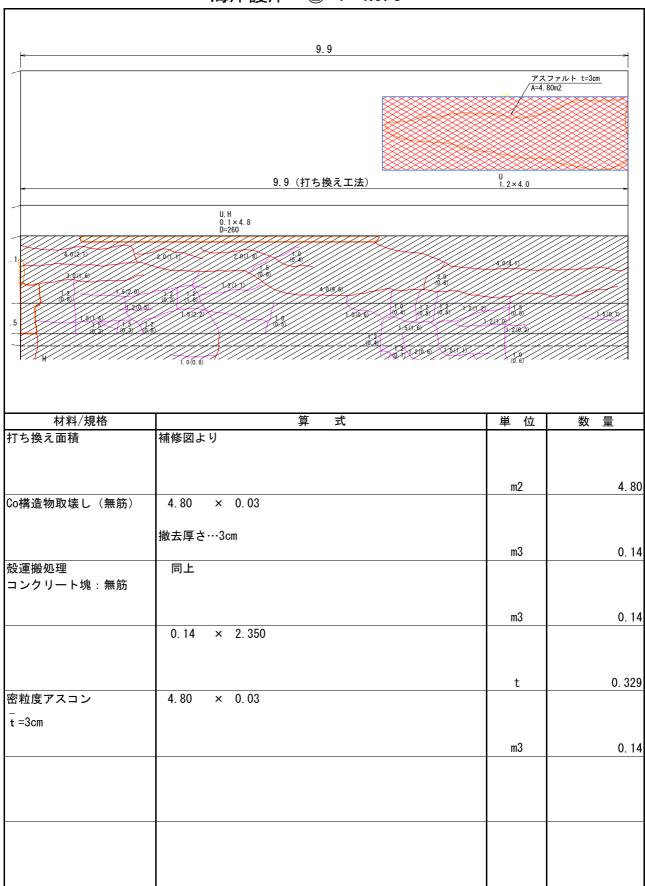


打ち換え工 数量計算書 海岸護岸 ②-4 No.7

	冶	()	4 NO. /				
3.7 (打ち	奥え工法)	7	 	4.2(打ち換	え工法)		
					アスフ A=1.50	アルト t=3cm m2	
			U, H 0. 5 × 3. 0 D=20				
1 1 × 3 · 55 1 · 0 · 1 · 1	5 12 12 12 A) (0.6) (0.4)			H 0 1×4.3 D=40 + 5+			
8=255 13 (0-2) (0-3) 13 (0-2) (0-3) 13 (2-6) 13 (2-6)	15(10)		20(1.6)	D=40 + 5+	1.67	2541.17	U 0
0.7	3 03		1.5 (0 0.3) 1.5 (0	0 6) 1 0 8		0 10	
(8.8)	1.5 1.8 0.8) 0.8)	U 0. 25 × 2. 7	1.5 (1.8) 1.0 (0.8)	(0.5) 1.5 (0.5)	1.5(1.9)		
8.22	10 0.0					(0,4)	
0.5) 0.8) 0.3	(0.5) (0.5) (0.5) (0.5)		0.8	1.5			
(7) 1-5(0.8) (7) 1-5(0.8) (8) 1-9	(i) 3 1.2(0.9) 1.5(1.1)	H 0.15×0.1	2 21 20 mm	Cd (1.0) 2.0 (3.5)			
□ CJ	U	7 00					
材料/規格		算	式		単位	数量	
打ち換え面積	補修図より						
							_
Co構造物取壊し(無筋)	1.50 × 0.03				m2	1	. 5
	撤去厚さ…3cm				m3	0	. 0
設運搬処理 - > 5 以 上 地	同上						
コンクリート塊:無筋							
	0.05 × 2.350				m3	0	. 0
	0.00 × 2.350						
					t	0.	11
密粒度アスコン	1.50 × 0.03					0.	
_ t =3cm							
					m3	0	. 0
	-						_

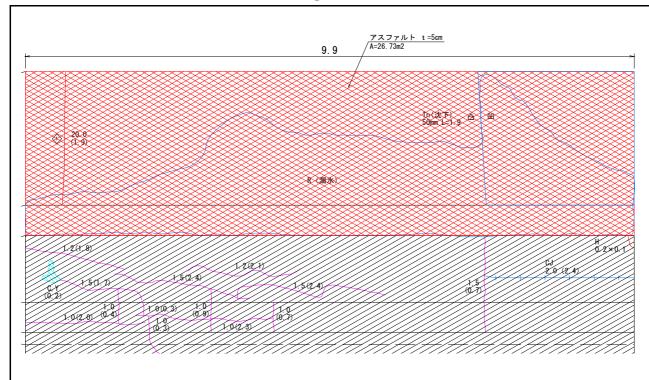
打ち換え工 数量計算書

海岸護岸 ②-4 No.8



打ち換え工 数量計算書

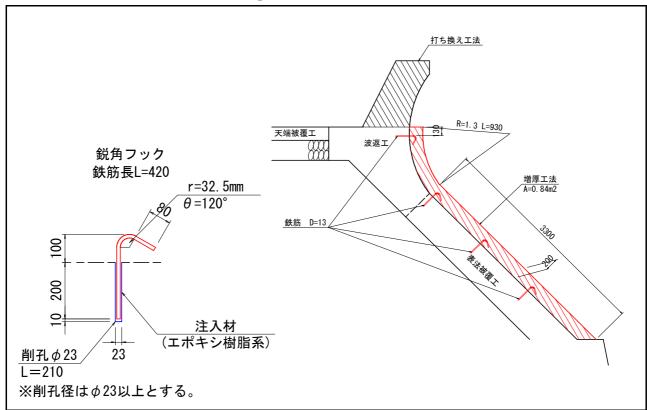
海岸護岸 2-4 No.11



材料/規格	算 式	単 位	数量
打ち換え面積	補修図より		
		m2	26. 73
Co構造物取壊し(無筋)	26. 73 × 0. 05	IIIZ	20.70
	撤去厚さ…5cm		
またと思われたので田		m3	1. 34
殻運搬処理 コンクリート塊:無筋	同上		
		m3	1. 34
	1. 34 × 2. 350		
		t	3. 149
密粒度アスコン	26. 73 × 0. 05		
t =5cm			
		m3	1. 34
		IIIO	1. 34

增厚工1 数量計算書

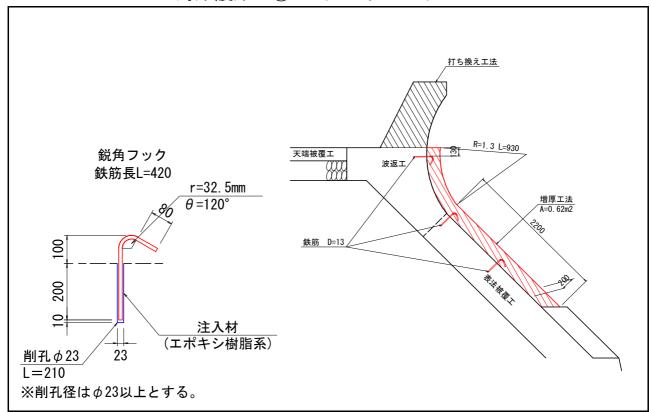
海岸護岸 ②-4 (No. 2, No. 5~13)



材料/規格	算 式	単位	数量
延 長	補修数量集計表より		
_ > = 11	100.0	m	102. 2
コンクリート	102.2 × 0.84		
σ ck=24N/mm2	増し厚断面積…0.84m2		05.0
	0.00 100.0	m3	85. 8
型枠	3.30 × 102.2		
		m2	337. 3
 円形型枠	0.93 × 102.2	IIIZ	337. 3
口形空件	0.93 × 102.2		
		m2	95. 0
<u></u> 鉄筋(鋭角フック)	0.42 × 0.995 × 408	IIIZ	33. 0
SD345 D13	単位質量…0.995kg/m		
00040 010	本数…408本(定着工より)	kg	171
コンクリート削孔	4 × 102	1,0	171
ϕ =23, L=210	40孔/10m(割付を加味し, 102mとし計算を行う)		
<i>y</i> = 0, = = 10		孔	408
	40孔/10m		
, c.a (= 12.7.4= t	全体:408孔(内 横向き:42孔 下向き:366孔)		
	1孔当り2本のケミカルアンカー(13×83mm)挿入	本	816

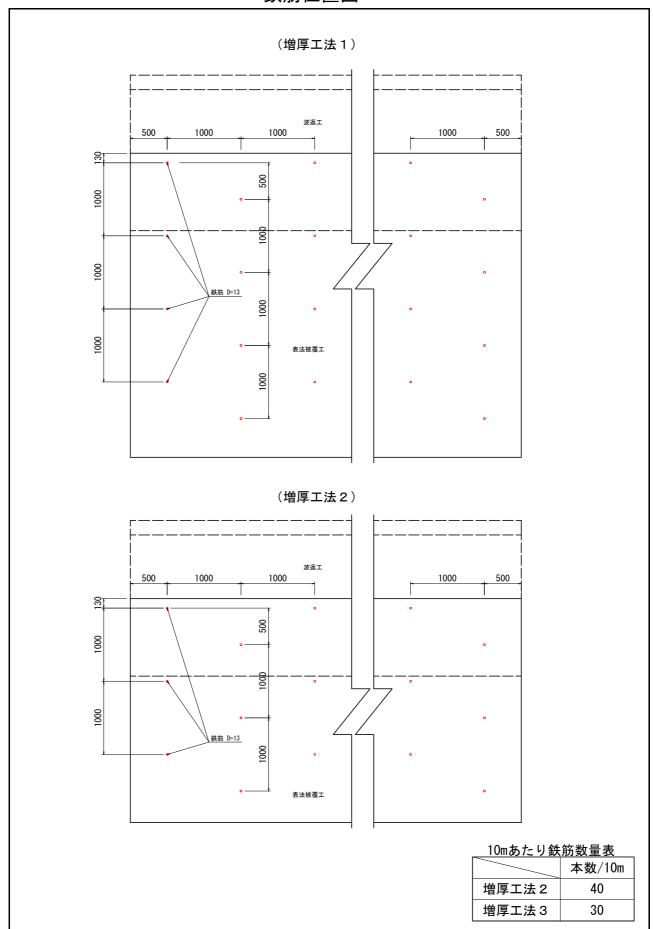
增厚工2 数量計算書

海岸護岸 ②-4 (No. 3, No. 4)



材料/規格	算 式	単位	数 量
延 長	補修数量集計表より		
		m	22. 5
コンクリート	22. 5 × 0. 62		
σ ck=24N/mm2	増し厚断面積…0.83m2		
		m3	14. 0
型枠	2. 20 × 22. 5		
		m2	49. 5
円形型枠	0.93 × 22.5	III.	10. 0
		m2	20. 9
鉄筋(鋭角フック)	0.42 × 0.995 × 69		
SD345 D13	単位質量…0.995kg/m		
	本数…69本(定着工より)	kg	29
コンクリート削孔	3 × 23		
φ=23, L=210	30孔/10m(割付を加味し, 23mとし計算を行う)		
		孔	69
定着(回転打撃式カプセル)	30孔/10m		
	全体:69孔(内 横向き:23孔 下向き:46孔)		
	1孔当り2本のケミカルアンカー(13×83mm)挿入	本	138

増厚工 鉄筋位置図



消波工数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位			数量			合計	摘要
工 作里 ————————————————————————————————————	作生の力」	NED /51	かれ 11 ²	- 平位	2 -1	2 -2	2-4	2 -5	2 -6		順女
消波工	消波ブロックエ										
		消波ブロック運搬据付	2. 0t型	個	-	-	871	34	-	905	

消波ブロック工集計表

海岸護岸②-4

種別	細別	規格	単位	数量	摘要
消波ブロックエ					
	消波ブロック運搬・据付	2. 0t型	個	871	

数量計算書

海岸護岸②-4

28d JE	□⊏ ☆#	ì	肖波ブロック				按無
測 点	距離	断面積	平均	立積			摘要
		11.3					NO.1適用
②-4 NO. 1	4. 7	11.3	11. 30	53. 1			
②-4 NO. 3	19. 3	11. 4	11. 35	219. 1			
②-4 NO. 5	21. 7	13. 2	12. 30	266. 9			
②-4 NO. 7	18. 6	10. 9	12. 05	224. 1			
②-4 NO. 9	18. 8	11. 2	11. 05	207. 7			
②-4 NO.11	20. 0	14. 8	13. 00	260. 0			
②-4 NO. 13	23. 4	15. 8	15. 30	358. 0			
	7. 0	15. 8	15. 80	110. 6			NO. 13適用
				0		. 0	
合 計	m 133. 5			m3 1,699.5		m3 -	

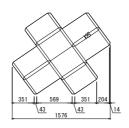
消波ブロック計算式

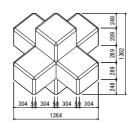
N= 1,699.5 × (1-0.56) / 0.859 = 870.524
N ÷ 871_個

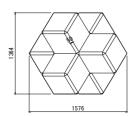
消波ブロック 数量計算書

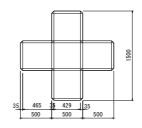
海岸護岸 ②-4

消波ブロック2.0 t 型









ブロック1個当たり数量表

名 称	消波ブロック2.0 t 型
体 積	0.859 m³
参考質量	1.976 t
型枠面積	6.02 m ²

上記質量はコンクリートの比重を2.3とした場合の数値です

材料/規格	算 式	単 位	数量
消波ブロック運搬据付			
2. 0t型			
		個	871

消波ブロック工集計表

海岸護岸(2)-5

種別	細別	規格	単位	数量	摘要
消波ブロックエ					
	消波ブロック運搬・据付	2. 0t型	個	34	

数量計算書

海岸護岸②-5

QE 这件	洋	対アロック					摘要
此 上 角肚	断面積	平均	立積				押安
	10. 1						NO. 5適用
6. 5	10. 1	10. 10	65. 7				
m 6. 5			m3 65. 7			m3	
	m	断面積 10.1 6.5 10.1 m m	10.1	断面積 平均 立積 10.1 6.5 10.1 10.10 65.7	断面積 平均 立積 10.1 10.10 65.7 10.10	所面積 平均 立積 10.1 10.10 65.7 6.5 10.1 10.10 65.7	海波ブロック 断面積 平均 立積 10.1 6.5 10.1 10.10 65.7

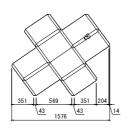
消波	ブ	٠٠,	ヶ	計	笛	#

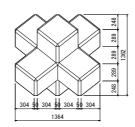
N= 65.7 × (1-0.56) \nearrow 0.859 = 33.653 N $\stackrel{}{=}$ 34_個

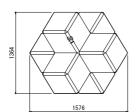
消波ブロック 数量計算書

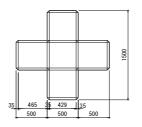
海岸護岸 ②-5

消波ブロック2.0 t 型









ブロック1個当たり数量表

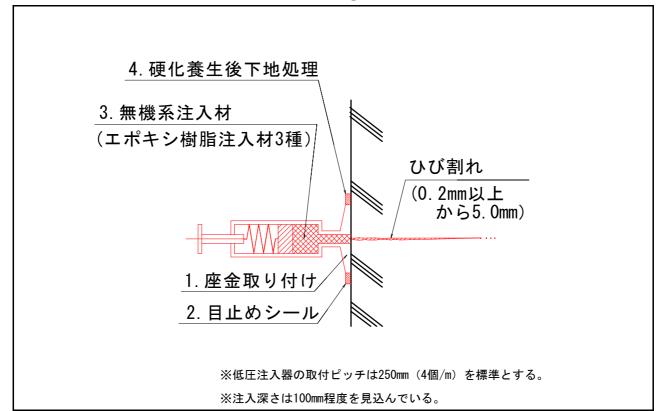
名 称	消波ブロック2.0 t 型
体 積	0. 859 m³
参考質量	1.976 t
型枠面積	6. 02 m ²

上記質量はコンクリートの比重を2.3とした場合の数値です

材料/規格	算 式	単位	数	量
消波ブロック運搬据付				
2.0t型				
		個		34

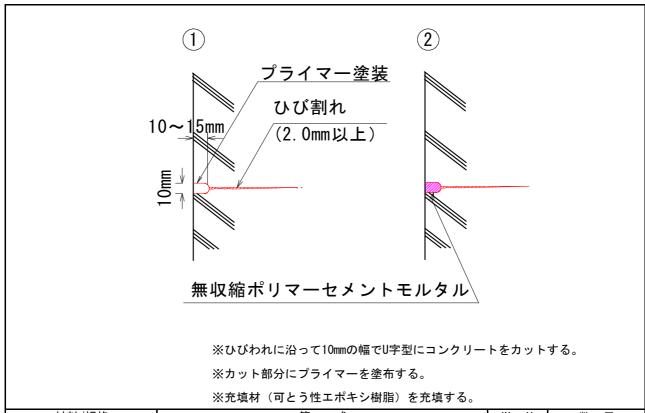
ひびわれ注入工 数量計算書

海岸護岸 2-4



材料/規格	算 式	単位	数量
ひびわれ延長	補修数量集計表より		
		m	24. 1
注入材	0.0015 × 0.1 × 24.1 × 1150 × 1.15		
エポキシ樹脂系注入材3種	ひび割れ幅…1.0~2.0mm(平均幅:1.5mm) 平均注入深さ…100mm 材料密度…1150kg/m3 ロス率…15%	kg	4. 8
シール材	10.050 × 0.003 × 24.1 × 1600 × 1.37	ng	4. 0
	シール幅…50mm シール厚…3mm		
	材料密度…1600kg/m3 ロス率…37%	kg	7. 9
注入器具	24.1 / 0.25 + 1		
	取付間隔…250mm		
		本	98

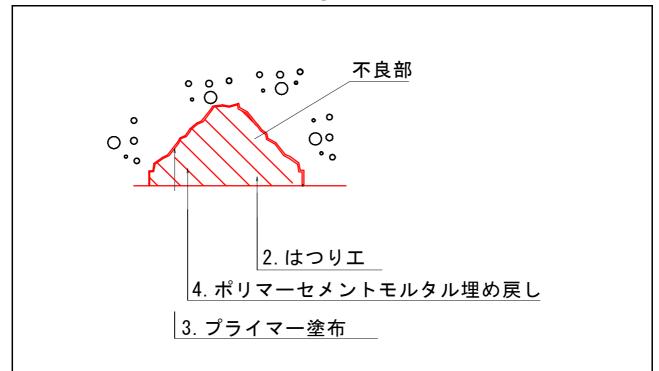
ひびわれ充填工 数量計算書 海岸護岸 ②-4



材料/規格	算 式	単位	数量
ひびわれ延長	補修数量集計表より		
		m	9. 9
プライマー	9.9 × 0.20 × 1.30		
	材料単位質量…0.20kg/m ロス率…30%	kg	2. 6
注入材	0.010 × 0.015 × 9.9 × 1875 × 1.20	Ng	2.0
ポリマーセメントモルタル	充填幅…10mm 充填深さ…15mm		
	材料単位質量…1875kg/m3 ロス率…20%	kg	3. 4

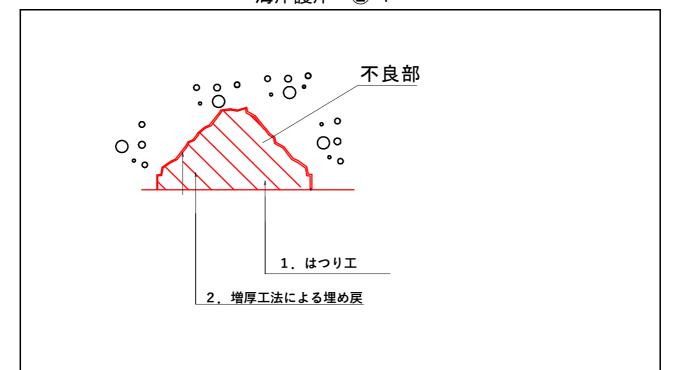
断面修復工(左官工法) 数量計算書

海岸護岸 2-4 No.1



材料/規格	算 式	単位	数量
コンクリートはつり	補修数量集計表より		
t=50mm			
		m2	1. 9
殼運搬処理	1.9 × 0.05		
コンクリート塊:無筋		m3	0. 1
	0.1 × 2.350	1110	0.1
			0. 235
モルタル復旧	0.1 × 1.18	t	0. 233
ポリマーセメントモルタル	ロス率…18%	0	0.10
t=50mm	0.1 × 1750	m3	0. 12
	0.1 × 1/50		
	カタログより1m3当りの標準使用量…1750kg		
		kg	210
		_	

断面修復工(チッピング+増厚工法) 数量計算書 海岸護岸 ②-4



材料/規格	算 式	単 位	数量
コンクリートはつり	補修数量集計表より		
t=50mm			
		m2	50. 8
殼運搬処理	50. 8 × 0. 05		
コンクリート塊:無筋			
		m3	2. 5
	2. 5 × 2. 350		
		t	5. 875
コンクリート	50.8 × 0.05	•	0.070
σ ck=24N/mm2			
		m3	2. 5

補修数量集計表 海岸護岸 ②-4

				種	別						
海岸護岸	ス パ ン No.	ひびわれ注入工法	ひびわれ充填工法	断面修復工法		打ち換え工法		增 厚 工 法			
					排水工	天端被覆工	波返工	1	2		
		m	m	m2	m	m2	m	m	m		
2-4	1	-	2. 0	1. 9	-	-	10. 1	-	-		
	2	-	-	3. 8	-	9. 6	9. 8	9.8	-		
	3	_	_	5. 1	-	-	10. 6	-	10. 6		
	4	_	-	4. 2	-	-	11. 9	-	11. 9		
	5	_	_	2. 1	-	-	9. 9	9. 9	-		
	6	_	_	6. 0	-	-	9. 6	9. 6	-		
	7	7. 3	-	4. 0	-	_	7. 9	7. 9	-		
	8	3.3	-	7. 2	-	-	9. 9	9. 9	-		
	9	_	_	3. 1	-	3. 1	10. 5	10.5	-		
	10	11. 0	_	3. 8	-	0. 7	9. 5	9. 5	_		
	11	1. 0	1.9	4. 8	-	-	9. 9	9. 9	_		
	12	0. 9	2. 0	3. 4	-	_	12. 0	12. 0	_		
	13	0.6	4. 0	3. 3	-	_	13. 2	13. 2	_		
合計		24. 1	9. 9	52. 7	-	13. 4	134. 8	102. 2	22. 5		

海岸護岸	<u>2</u> -4
スパンNo.	1
スパン延長	10.1m

							補	修	I :	 法						
位	ひびわれき	+1 +:+	71.	びわわ	充填工	- :-+			復工法		打	ち換えエ	法	一	工法	
置	W W 4) 11 /2	土人工法	0	いれりれし	九県工	- 法				<u> </u>	排水工		波返工	冶 厚	上法	
	m			r	n			m	2		m	m2	m	1	n	
							0.06									
							0. 16									
_							0. 35									
一 端																
被																
天端被覆工																
-																
							0. 19									
							0.08									
<u>,</u> .																
波 返 工																
Ĭ																
-																
	_		2. 0				1.01						10. 1			
=	_		2.0				1.01						10. 1			
表																
法																
表																
Ĩ																
水																
水 路 工																
▎∸┞																
[
階																
階 段 工																
エト																
 																
-																
合計				2	. 0	<u> </u>		1.	9	[10. 1	<u> </u>	<u> </u>	[
台計				2.	. U			Ι.	Э				10. 1			

海岸護岸	<u>2</u> -4
スパンNo.	2
スパン延長	9.8m

									補	修	I :	法								
位	71.7	ひびわれ注入工法			71	びわれ	カ 持 エ	- :+		断面修			打	ち換えエ	法	増厚工法 1				
置	0.0	ひれれ	.注人工	- 法	O.	ひれれ	・兀埧ユ	_法				<u> </u>	排水工	天端被覆工	波返工		相 序 工丛 1			
		r	n			ı	n			m	12		m	m2	m			m		
														9. 60						
_																				
端端																				
被																				
天端被覆工																				
	-														9.8	9.8				
	-																			
波																				
波 返 工																				
エ																				
								_										_		
	-								0. 52	0. 63										
	-									0. 04										
	_									0. 48										
表									0.64											
表法被覆									0.34											
覆									0.38											
エ									0.04											
									0. 25 0. 36											
									0. 36											
									0.00											
水 路 工																				
工																				
								_										_		
階 段 工																				
五																				
								-										-		
A = 1											0				0.0			0		
合計		-	_		<u> </u>	-	_		<u> </u>	3.	. 8			9. 6	9. 8		9	. 8		

海岸護岸	2 -4
スパンNo.	3
スパン延長	10.6m

						補	修	I :	法							
位	ひびわれ	注入工法	<u> </u>	ひびわれ	・充填エ		断面修				ち換えエ			増厚:	工法 2	
置	п				m		m			排水工	天端被覆工 m2	波返工			m	
	"										IIIZ	III				
_																
端端																
天端被覆工																
Î																
	-					0. 03						10. 6	10.6			
						0.05										
			-													
波 返 工																
工																
						0. 03 1. 04										
						0. 12										
表						0. 25										
表 法 被 覆						1. 28										
覆工						0. 56 0. 32										
						0.04										
						0.69										
						0. 69										
水			-													
水 路 工																
-																
階 段 工																
工																
合計	-	-			_	5. 1						10. 6		10). 6	

海岸護岸	2 -4
スパンNo.	4
スパン延長	11.9m

	補 修 工 法																		
位	ひびわれ	ひびわれ注入工法			びわわ	な 情 エ	· 注								増厚工法 2				
置			<i>A</i>	6	U1710	儿块工	- /五				•	排水工		波返工		坦仔-	L/X Z		
	r	n			r	n			m	2		m	m2	m			n		
								0.63											
								0. 54											
≠																			
端																			
被要																			
天端被覆工																			
	-							0. 16						11. 9	11. 9				
								0. 15											
波																			
波 返 工																		-	
▎╶╴┝																			
	-							0.64											
	-							0. 55											
_								0.94											
表法								0.35											
表法被覆								0. 26											
覆 工																			
▎▔▐																			
7k																			
水 路 工																			
エ																			
階																			
階 段 工																			
エ																			
合計	-				-		<u> </u>		4.	2	<u> </u>			11. 9		11	. 9	1	

海岸護岸	<u>2</u> -4
スパンNo.	5
スパン延長	9 9m

								補	修	I :	法							
位 置	ひ	びわれ	.注入工	法	ひ	びわれ	充填エ		断面修	復工法	ŧ		ち換えエ			増厚.	工法 1	
旦			n				n		m			排水工	天端被覆工 m2	波返工 m			m	
								0. 43										
天																		
端坡																		
天端被覆工																		
														0.0	0.0			
	-													9. 9	9. 9			
波																		
波 返 工																		
_																		
								0. 78										
								0. 19 0. 57										
表								0. 10										
表 法 被 覆																		
覆 工																		
水																		
水 路 工																		
階																		
階 段 工																		
合計					 2. 1				9.9 9.9			. 9						

A	
海岸護岸	(2)-4
スパンNo.	6
スパン延長	9.6m

		補修工法																
位	ひびわれ注入工法			71	びわわ	女持 T	- :±	断面修復工法					ち換え⅃			一曲 回	T注 1	
置				ひびわれ充填工法							•	排水工 天端被覆工 波返こ			- 増厚工法 1 -			
		m			ı	n			m	12		m	m2	m			m	
l _∓ ⊦																		
端端																		
被																		
天端 =																		
	-							2. 28						9. 6	9. 6			
								0.04										
								0.05										
波																		
波 返 工							-											
▎┸┝																		
 																		
 																		
									0. 22									
								0.02										
								0.66										
表注								0.47										
表 法被 覆								0.11										
覆 工								0. 10										
▎╶╴┝								0. 20										
								0.09										
								0. 18										
ا باد																		
水 路 工																		
エト																		
-							-											
 																		
17EH:																		
階 段 工																		
Î							-											
-																		
-							-											
合計		_				_	<u> </u>		6	. 0				9. 6		q	. 6	<u> </u>
口印								<u> </u>	0.	. •			<u> </u>	ð. U		9	. •	

海岸護岸	2-4
スパンNo.	7
スパン延長	8. 9m

		補修工法 打ち換え工法 が写示する																	
位	g1 g 8 L L 32 3 - 52			71.	7 ° to to	大枯っ	- :+	1	断面修復工法				ち換えコ	法		## FE -	T 2± 1		
位 置	ひびわれ注入工法			ひびわれ充填工法					断 画修復工法			排水工 天端被覆工 波返工				增厚工法 1			
		ŗ	n				m			m	12		m	m2	m			n	
_																			
大端																			
被																			
天端被覆工																			
_																			
	2. 2								1.50						3. 7	3. 7			
	2. 5								0.06						4. 2	4. 2			
	1.5								0.07										
; 	1.1								0.02										
波 返 工							ļ		0.04			ļ							
エ									0.13										
									0. 12										
							-		-			-							
									0. 14	0. 84									
										0.06									
									0. 37										
表									0.36										
表法被覆工									0.07										
覆									0.02										
エ									0.03										
									0.03										
									0.06										
									0.02										
水																			
水 路 工																			
							ļ					ļ							
													-						
									-										
階																			
階 段 工																			
-																			
合計		7.	. 3				_			4.	. 0				7. 9		7.	9	

海岸護岸	2 -4
スパンNo.	8
スパン延長	9.9m

									補	修	エ	法							
位 置	ひびわれ注入工法				ひびわれ充填工法 m						復工法			ち換えエ			増厚:	工法 1	
置	m										•			波返工	文巫工				
							m		4. 80	m	12		m	m2	m			m	
									4.00										
天端被覆工																			
被																			
覆工																			
_																			
	2. 1								0. 03 0. 05						9. 9	9. 9			
									0.00										
波 返 工																			
Ĩ																			
	1. 2								0. 33										
									0. 39 0. 28										
表									0. 28										
表法被覆工									1. 08										
覆									0. 15										
エ									0.08										
水																			
水 路 工																			
階																			
階 段 工																			
合計		2	3				_			7	. 2				9. 9		n	. 9	
口町	+ 3.3									7.	. L]		9. 9		9	. ฮ	

海岸護岸	<u>(2)</u> -4
スパンNo.	9
スパン延長	10.5m

							補	修	エ;	法							
位	ひびわれ注え	71.75	čto to :	大技工	2+	断面修復工法				打	ち換えエ	法		WE-4.			
置	ひひわれ注え	ひびわれ充填工法								排水工 天端被覆工 波返工			増厚工法 1				
	m			m	1			m	2		m	m2	m			n	
							0.14					3. 08					
-																	
l _∓ ⊦																	
端端																	
天端被覆工																	
復 _ T																	
							1.35						10. 5	10. 5			
							0.09										
波																	
波 返 工																	
ᅩ																	
							0.48										
							0.40										
							0.05										
表							0.09										
表法被覆							0. 48										
覆							0.01										
エ							0. 01										
-																	
-																	
-10						-											
水 路 工																	
エ																	
\vdash																	
pth																	
階 段 工																	
エ																	
合計	_							3.	1			3. 1	10. 5		10). 5	
								ა.	1		<u> </u>	ა. I	10. 0		10	,. U	

海岸護岸	2 -4
スパンNo.	10
スパン延長	9.5m

									補	修	エ	法									
位	ひ	びわれ	注入工	法	ひで	びわれ	充填エ	法			復工法		打ち換え工法 排水工 天端被覆工 波返工				増厚工法 1				
置				-								•									
		n	1			ı	n			m	12		m	m2 0. 67	m			m			
														0.07							
天																					
端被																					
天端被覆工																					
エ																					
	2. 5														9. 5	9. 5					
	2. 1																				
	3. 1																				
波	2. 1																				
波 返 工																					
エ																					
																		-			
	1. 2								0. 95												
									0.81												
±									0. 18												
法									0. 50 0. 26												
表法被覆工									0. 28												
程 工									0.11												
									0. 42												
									0.08												
									0. 25												
水 路 工																					
Ĭ																					
		-								-											
陛																					
階 段 工																					
エ																					
																L					
合計		11	. 0				_			3.	8			0. 7	9. 5		9	. 5			

海岸護岸	2-4
スパンNo.	11
スパン延長	9.9m

									補	修	エ	法							
位	ひ	びわれ	注入工	法	ひで	びわれ	充填工	法		断面修				ち換えコ			増厚:	工法 1	
置										m					波返工				
		r			1. 9	ı	n			II	IZ.	Π	m	m2	m			m	
					1.0														
天端																			
被																			
天端被覆工																			
:	1.0														9. 9	9. 9			
													1						
波 返 工																			
Ĭ																			
													1						
										2. 07									
i									0.07										
惠									0. 05 0. 36										
法									0. 36										
表法被覆工									0. 14										
Ĭ									0. 48										
i									0. 22										
									0. 30 0. 53										
									0. 55										
7k																			
水 路 工																			-
nt-																			
階 段 工																			
エ																			
合計		1.	0			1.	9			4.	. 8				9. 9		9	. 9	

海岸護岸	2 -4
スパンNo.	12
スパン延長	12. Om

									補	修	エ	<u></u>							
位 置	71	びわれ	.注入工	法	71.7	バわれ	充填エ	法		断面修				ち換えエ			増厚:	工法 1	
直			n							m				天端被覆工 m2				m	
					2. 0		m						m	IIIZ	m				
_																			
端端																			
天端被覆工																			
Ĭ																			
	0. 9								0. 16						12. 0	12. 0			
波 返 工																			
工																			
									0.80										
									0. 31										
表									0.40										
表法被覆工									0.16										
覆工									1. 16 0. 15										
水																			
水 路 工																			
階 段 工																			
I																			
合計		0.	. 9			2	. 0			3.	4				12. 0		12	2. 0	

海岸護岸	(2)-A
一 一	<u>&</u> 4
スパンNo.	13
スパン延長	14.2m

									補	修	I :	法							
位 置	ت	びわれ	,注入工	法	ひびわれ充填工法			法			復工法			ち換えコ			増厚:	工法 1	
直			n							m				天端被覆工 m2	波返工				
					2. 0		n			- 11	IZ		m	IIIZ	m			m	
					2. 0														
天端																			
被																			
天端被覆工																			
	0.0														0.0	0.0			
	0. 6														9. 3 3. 9				
															0. 0	0. 3			
波 返 工																			
I																			
									0. 27										
									0. 06 0. 81										
表									0. 81										
表法被覆工									0. 40										
覆									0. 39										
エ									0. 75										
									0. 46										
水																			
水 路 工																			
階																			
階 段 工													1						
工																			
A = '							^				2				10.0				
合計		0.	. 6			4.	0			3.	. 3				13. 2		13	3. 2	

仮設工数量計算書 海岸護岸 ②-4

・単管傾斜足場 (H≦30m)

設置延長 = 136.7 m

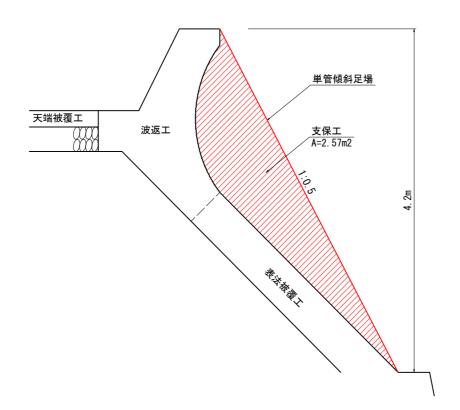
設置面積 = 4.2 × 1.118 × 136.7 = 641.9 掛m2

(平均高) (斜率)

・くさび結合支保 (h≦30m,支保耐力40kN/m2以下)

設置延長 = 134.8 m

空体積 = 2.57 × 134.8 = 346.4 空m3



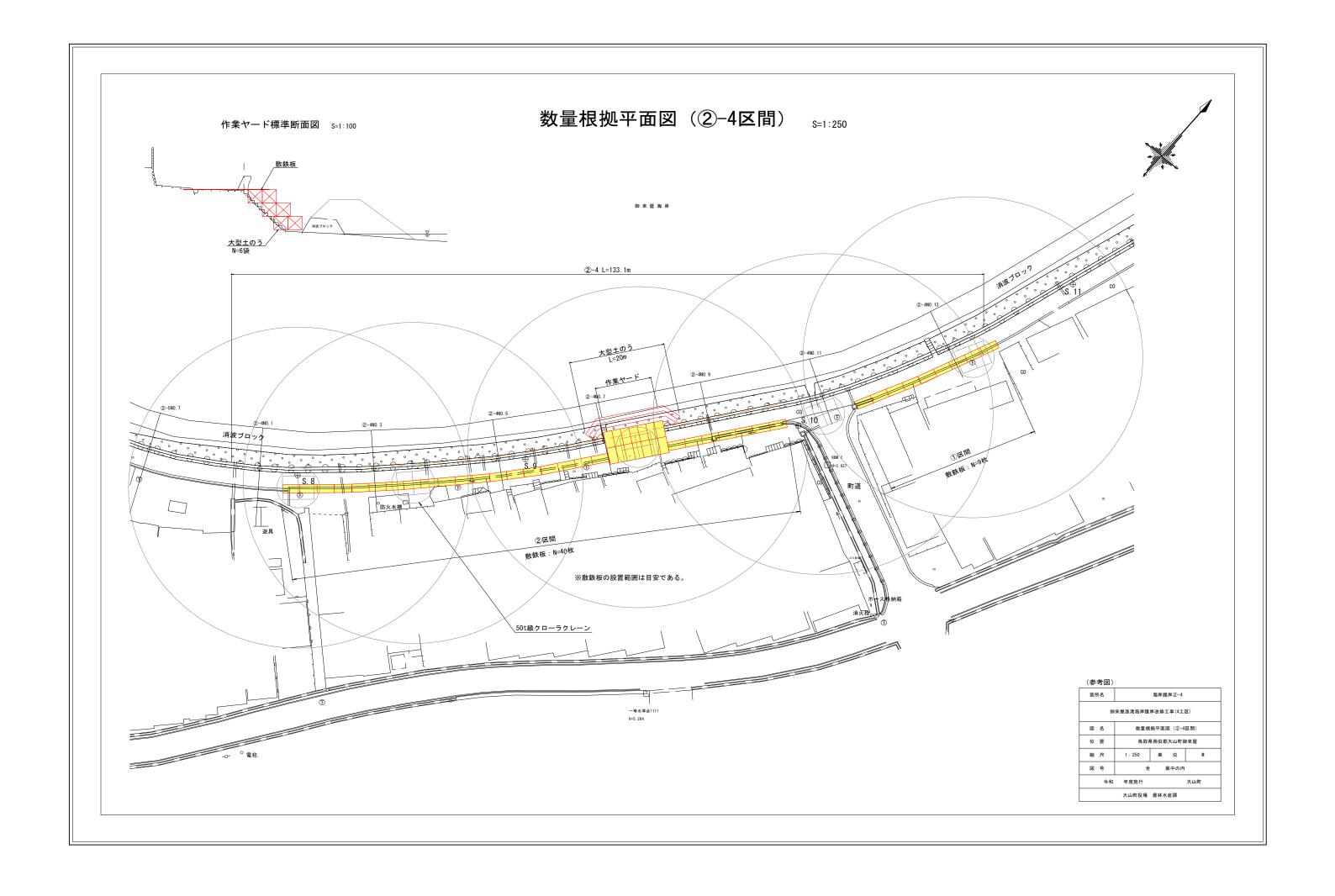
〇作業ヤード整備工 数量計算書

1) 敷鉄板 22×1524×3048

※数量根拠平面図より

2) 大型土のう 製作(別工事)、設置、撤去(別工事)

※数量根拠平面図より



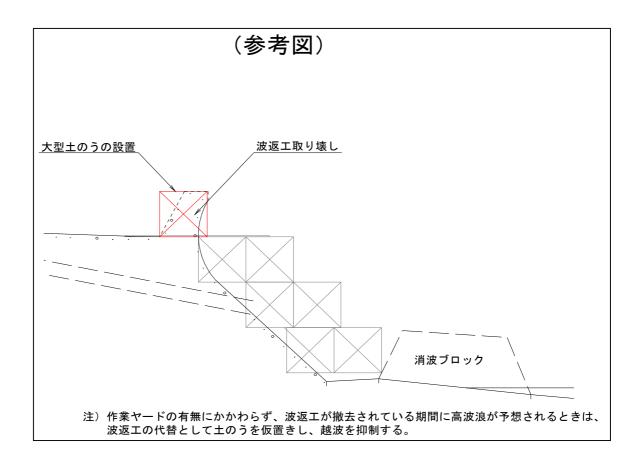
〇越波抑制対策工 数量計算書

・大型土のう 製作(別工事)、設置、撤去(別工事)

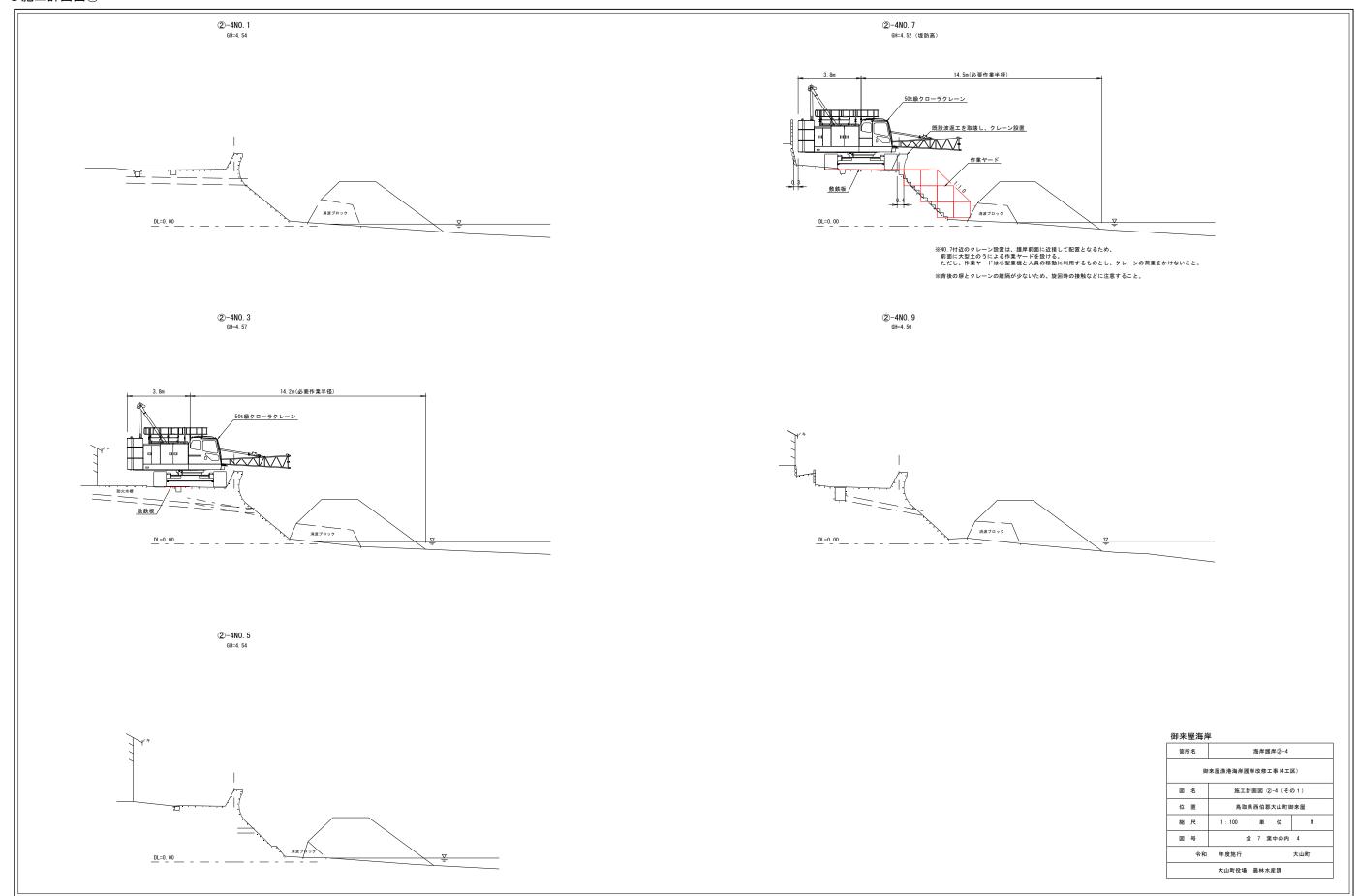
1スパン施工とし、 N = <u>10.0 袋</u> を製作 ⇒別工事

製作済みの大型土のうを全13スパン N = 130.0 袋 に転置

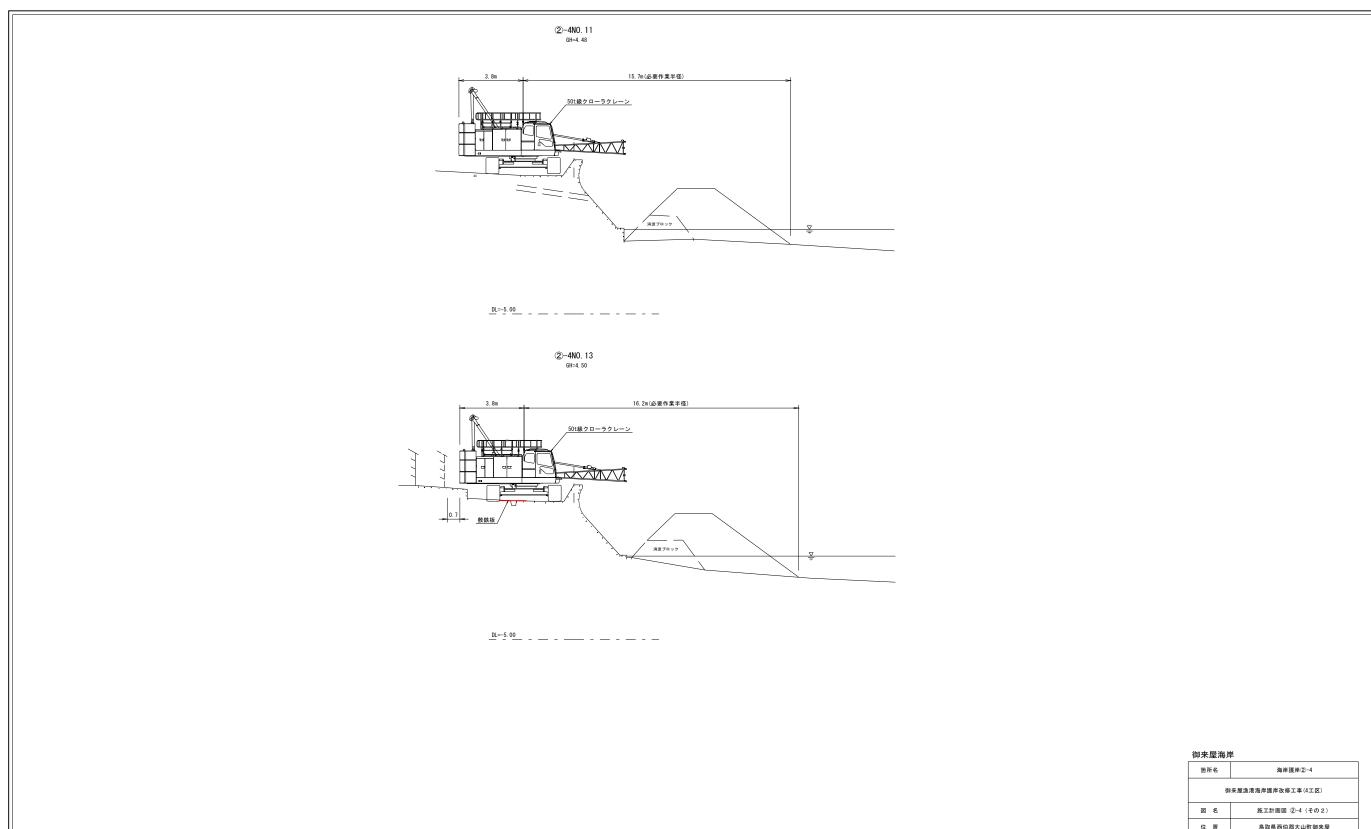
内訳: N = 10.0 袋 (荷卸し時に設置)
N = 120.0 袋 (移設)



〇施工計画図①



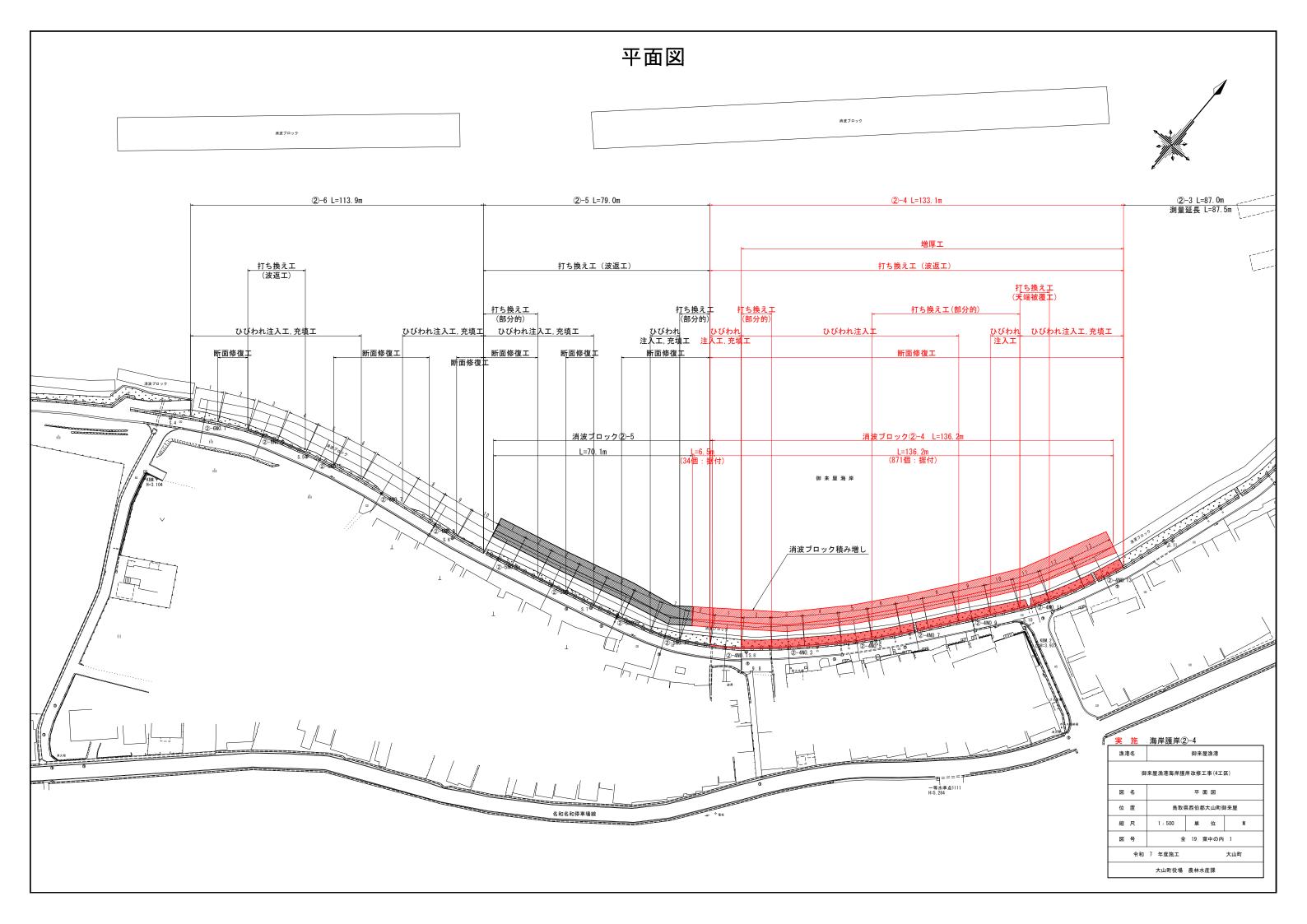
〇施工計画図2



御米屋海月	Ē.									
箇所名	海岸護岸②-4									
御	来屋漁港海岸護	岸改修』	工事(4工[⊠)						
図名	図 名 施工計画図 ②-4 (その2)									
位 置	鳥取男	. 西伯郡	3大山町御	平屋						
縮尺	1:100	単	位	М						
図 号	全	: 7 第	ま中の内	5						
令和	年度施行			大山町						
大山町役場 農林水産課										

図 面 目 録

工	事 名	令和7年度御来屋漁港海岸護岸改修工事	(4工区) (実施)
番号		名		摘 要
1 / 19	平面図		A1	(S=1:500)
2 / 19	海岸護岸②-4	横断面図	A1	(S=1:100)
3 / 19	海岸護岸②-4	横断面図	A1	(S=1:100)
4 / 19	海岸護岸②-5	横断面図	A1	(S=1:100)
5 / 19	海岸護岸②-4	標準断面図(No. 5)	A1	(S=1:50)
6 / 19	消波ブロック記	羊細図	A1	(S=1:20)
7 / 19	海岸護岸②-4	補修図(No. 1)	A1	(S=図示)
8 / 19	海岸護岸②-4	補修図(No. 2)	A1	(S=図示)
9 / 19	海岸護岸②-4	補修図(No. 3)	A1	(S=図示)
10 / 19	海岸護岸②-4	補修図(No. 4)	A1	(S=図示)
11 / 19	海岸護岸②-4	補修図(No. 5)	A1	(S=図示)
12 / 19	海岸護岸②-4	補修図(No. 6)	A1	(S=図示)
13 / 19	海岸護岸②-4	補修図(No. 7)	A1	(S=図示)
14 / 19	海岸護岸②-4	補修図(No. 8)	A1	(S=図示)
15 / 19	海岸護岸②-4	補修図(No. 9)	A1	(S=図示)
16 / 19	海岸護岸②-4	補修図(No. 10)	A1	(S=図示)
17 / 19	海岸護岸②-4	補修図(No. 11)	A1	(S=図示)
18 / 19	海岸護岸②-4	補修図(No. 12)	A1	(S=図示)
19 / 19	海岸護岸2-4	補修図(No. 13)	A1	(S=1:50)

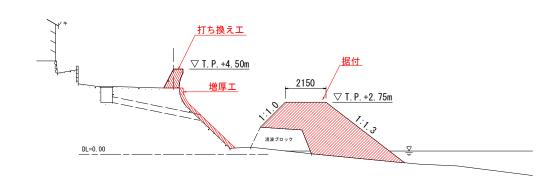




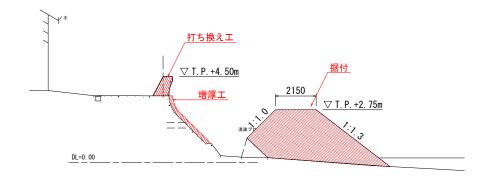
②-4N0. 3 GH=4. 57

②-4N0. 9 GH=4. 50



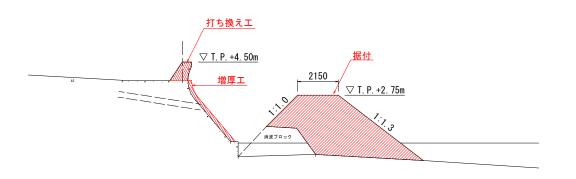


②-4N0. 5 GH=4. 54



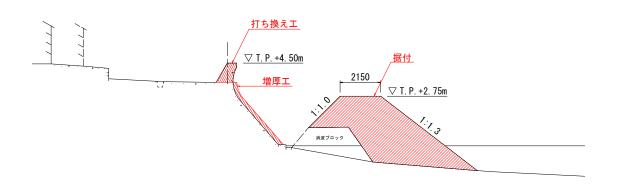
実施 海岸護岸②-4

漁港名	御来屋漁港									
御	来屋漁港海岸護	岸改修工事(4工)	⊠)							
図 名 横断面図 その1										
位 置	鳥取り	寻西伯郡大山町御	非屋							
縮尺	1 : 100	単 位	М							
図号	全	19 葉中の内	2							
令和 7 年度施工 大山町										
大山町役場 農林水産課										



DL=-5. 00

②-4N0. 13 GH=4. 50

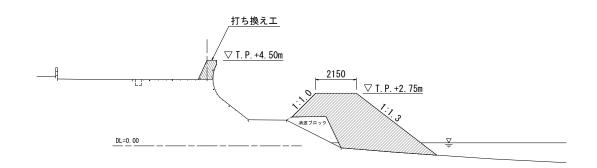


DL=-5. 00

実 施 海岸護岸②-4

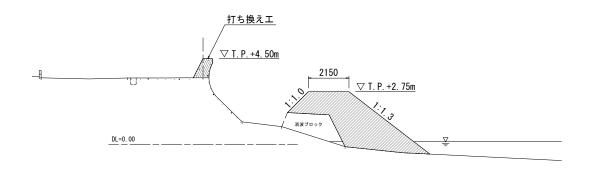
大	ルビ	两件设件区	-) 4							
漁洋	巷名		御来屋漁港							
御来屋漁港海岸護岸改修工事(4工区)										
図	図 名 横断面図 その 2									
位	置	鳥取り	県西伯郡大山町御	即来屋						
縮	尺	1 : 100	単 位	М						
図	뮥	全	: 19 葉中の内	3						
令和 7 年度施工 大山町										
大山町役場 農林水産課										



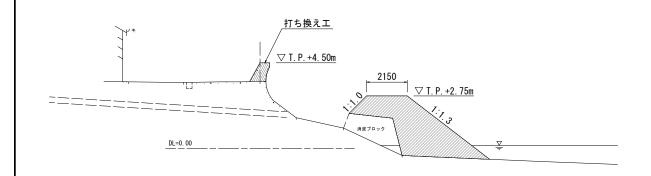




②-5N0. 3 GH=4. 52



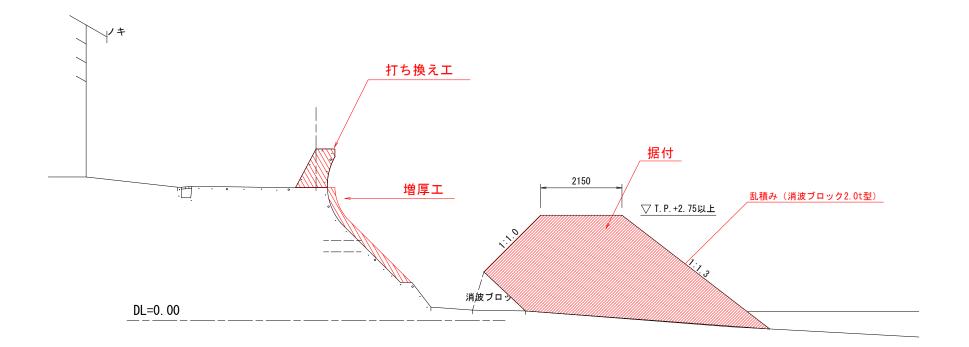
②-5N0. 5 GH=4. 53



実 施 海岸護岸②-5

大 ル	两件吃什么	, -		
漁港名	御来屋漁港			
御来屋漁港海岸護岸改修工事(4工区)				
図 名	横断面図			
位 置	鳥取県西伯郡大山町御来屋			
縮尺	1 : 100	単 位	М	
図 号	全	19 葉中の内	4	
令和	7 年度施工		大山町	
大山町役場 農林水産課				

②-4N0. 5 GH=4. 54

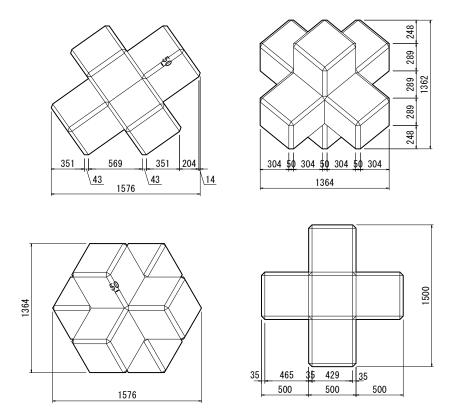


実 施 海岸護岸②-4

漁洋	巷名	御来屋漁港		
御来屋漁港海岸護岸改修工事(4工区)				
図	名	消波工標準断面図		
位	置	鳥取県西伯郡大山町御来屋		
縮	尺	1 : 50	単 位	ММ
図	号	全 19 葉中の内 5		
	令和	7 年度施工		大山町
大山町役場 農林水産課				

消波ブロック詳細図 (参考図)

消波ブロック2.0 t 型

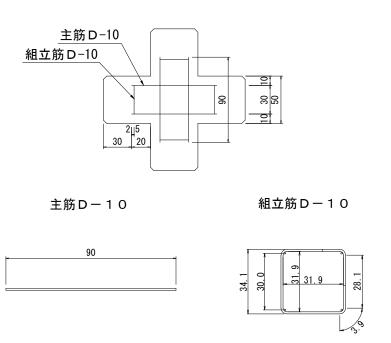


ブロック1個当たり数量表

名 称	消波ブロック2.0 t 型
体 積	0.859 m ³
参考質量	1.976 t
型枠面積	6. 02 m ²

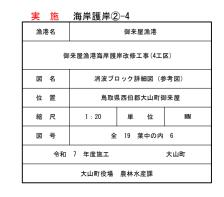
上記質量はコンクリートの比重を2.3とした場合の数値です

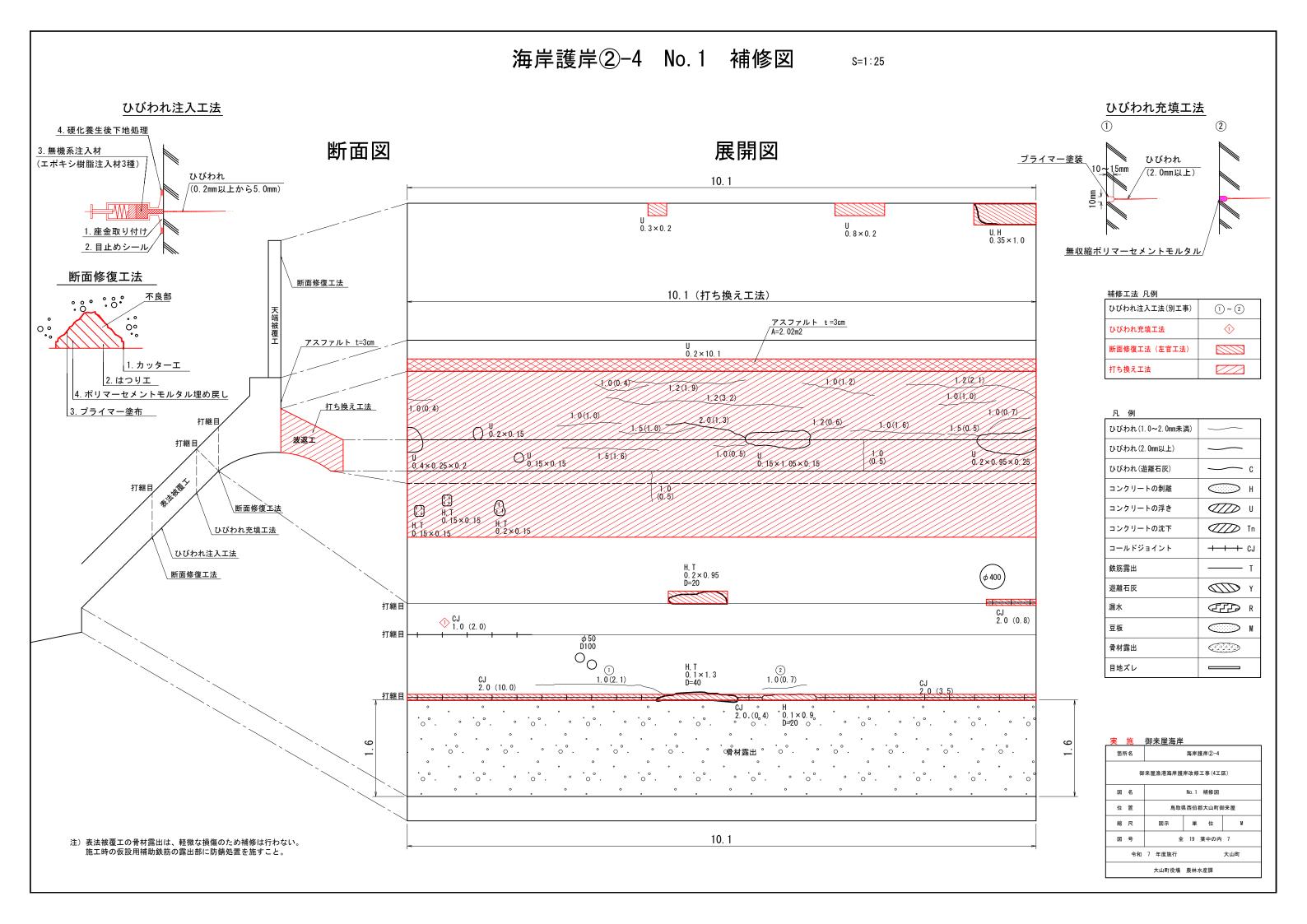
ブロック鉄筋図

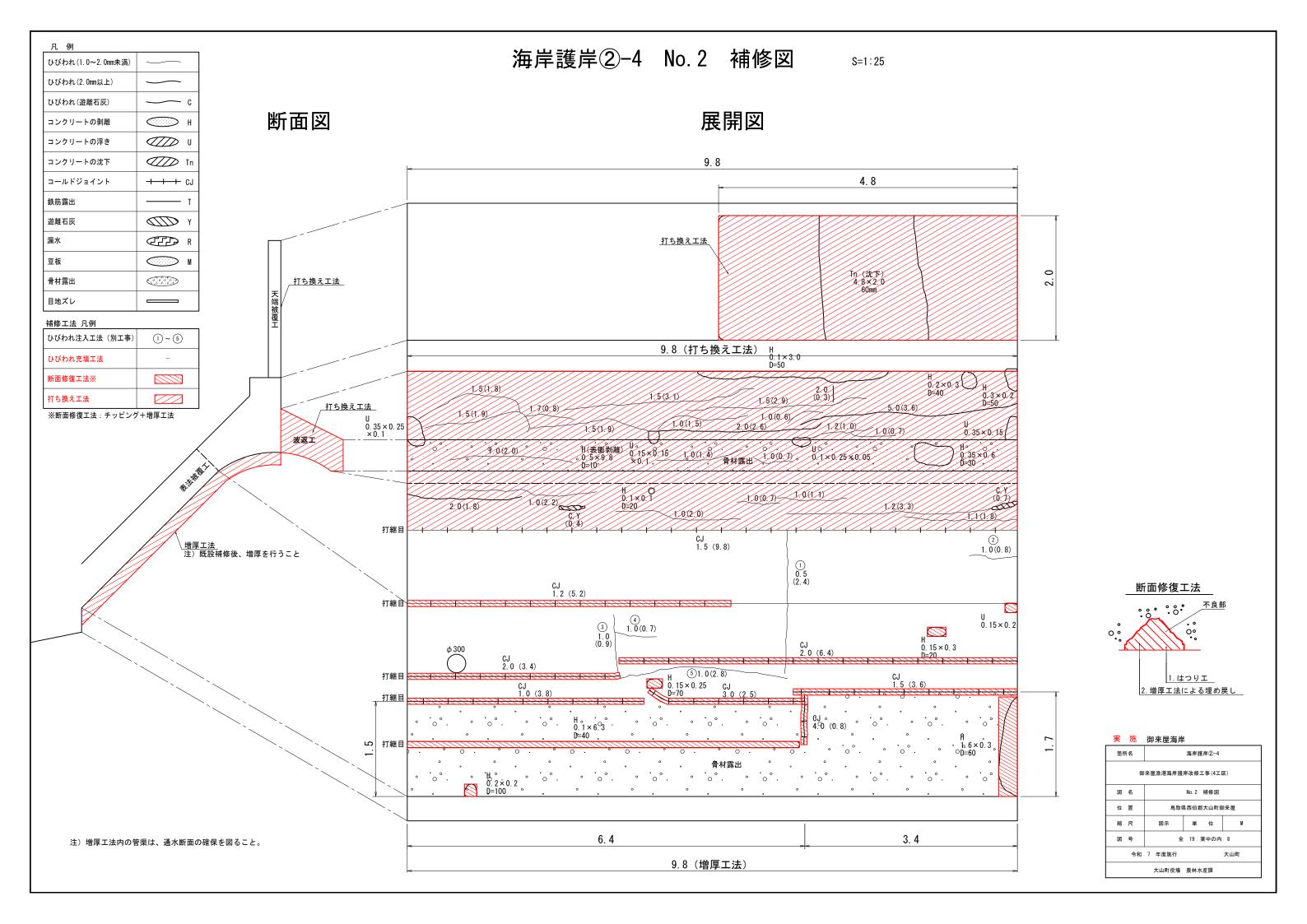


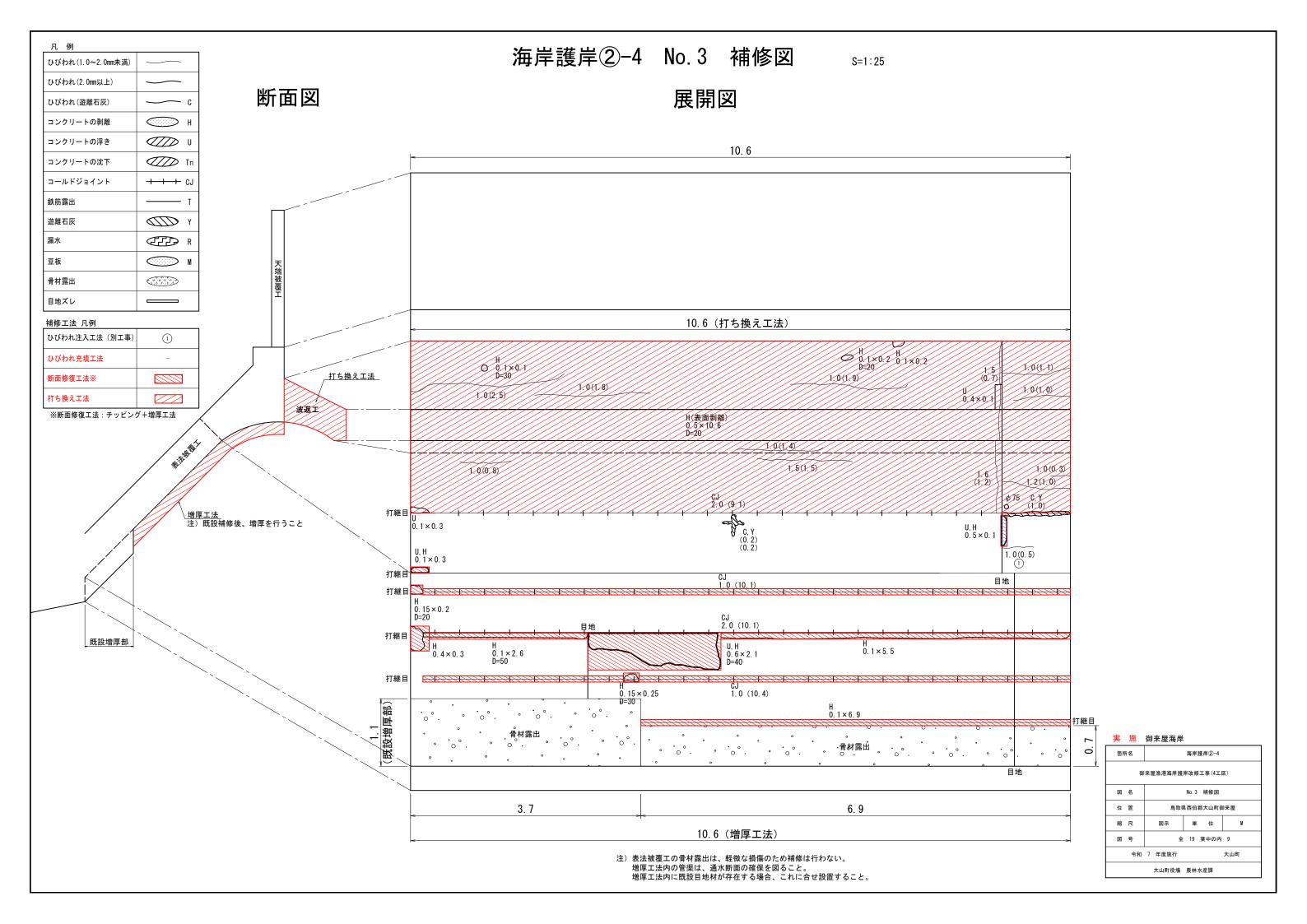
鉄筋数量表

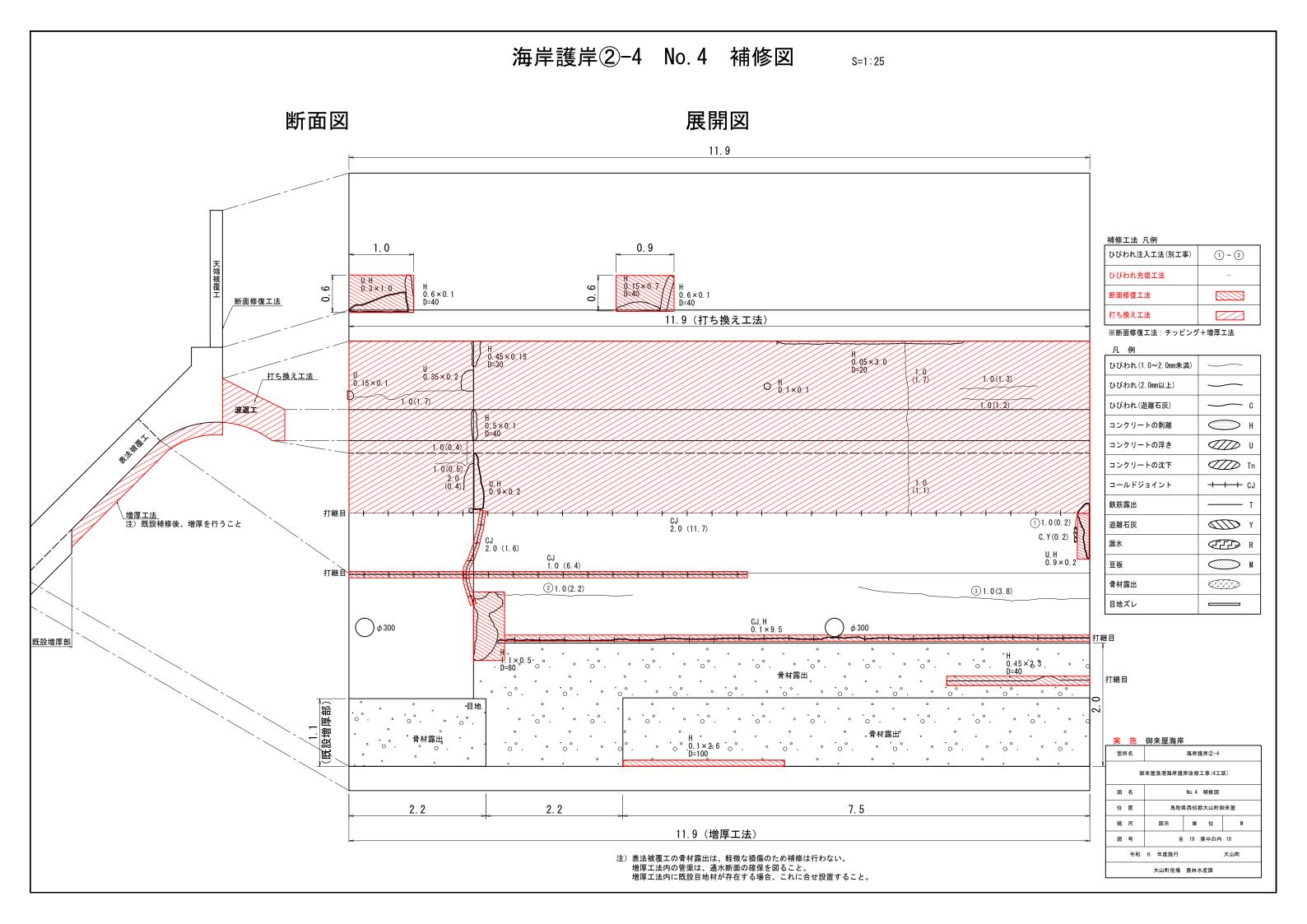
名 称	規格	長さ	本数	重量
主筋	D-10	0. 90m	12	6. 05kg
組立筋	D-10	1.50m	6	5. 04kg

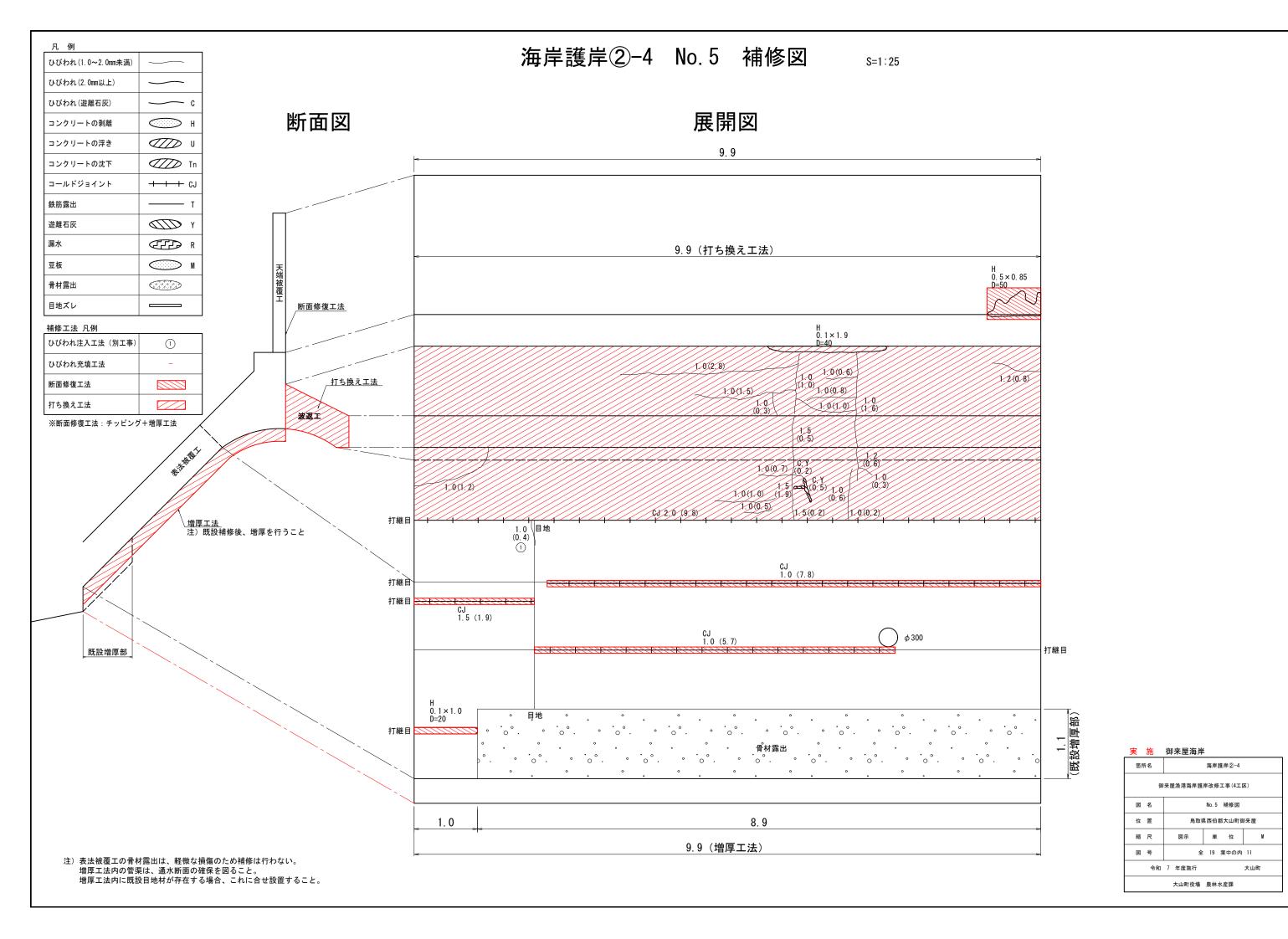


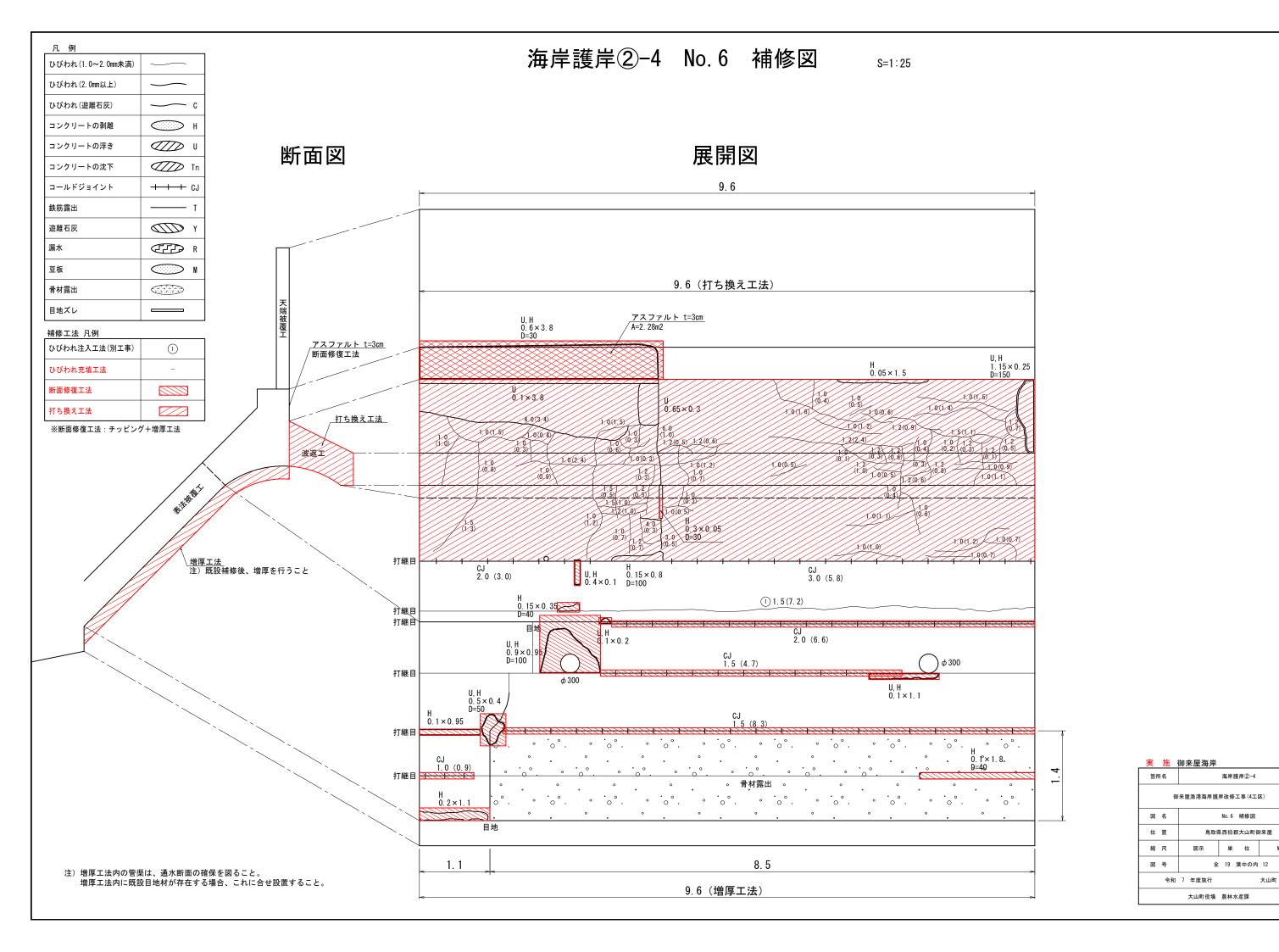


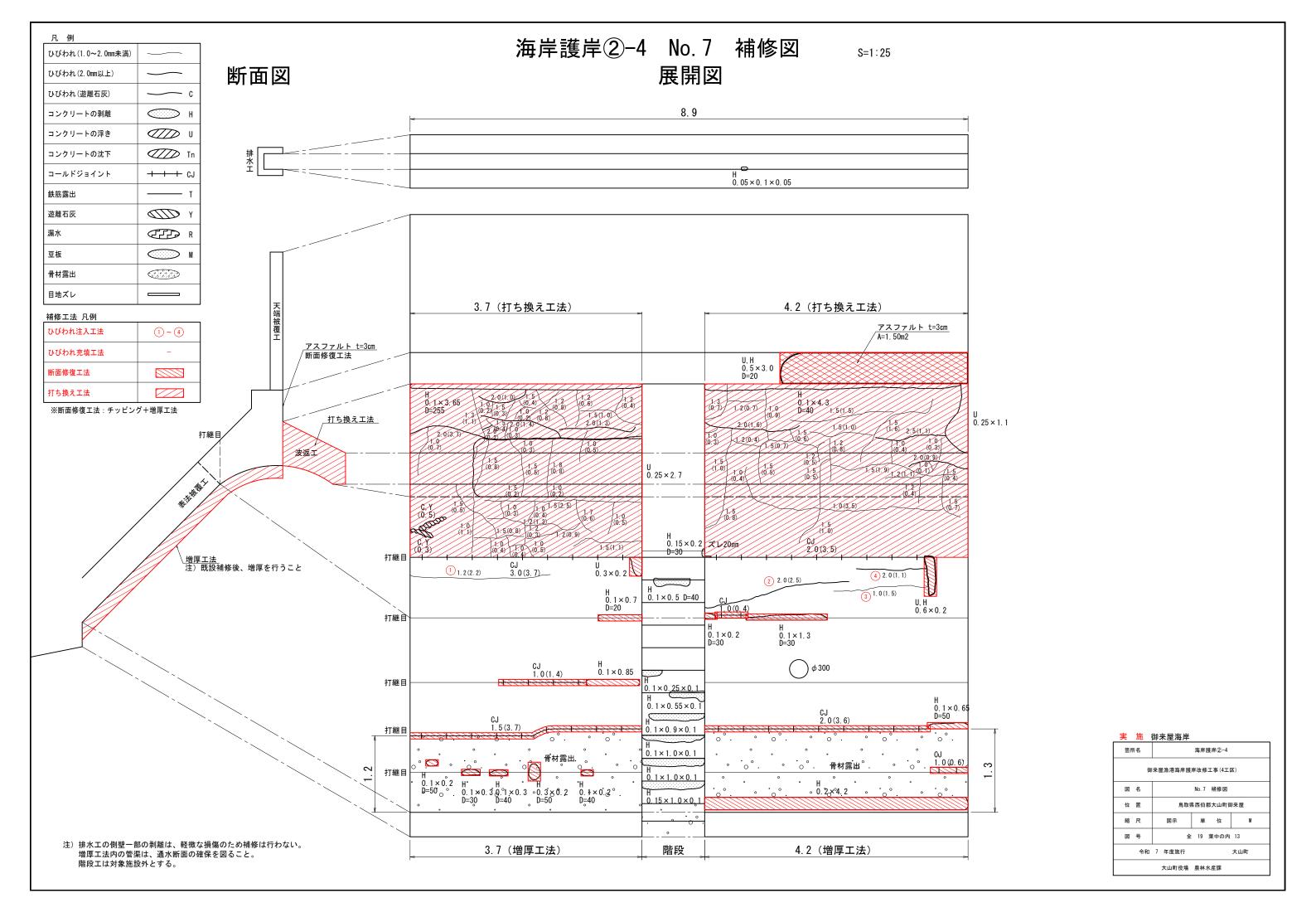


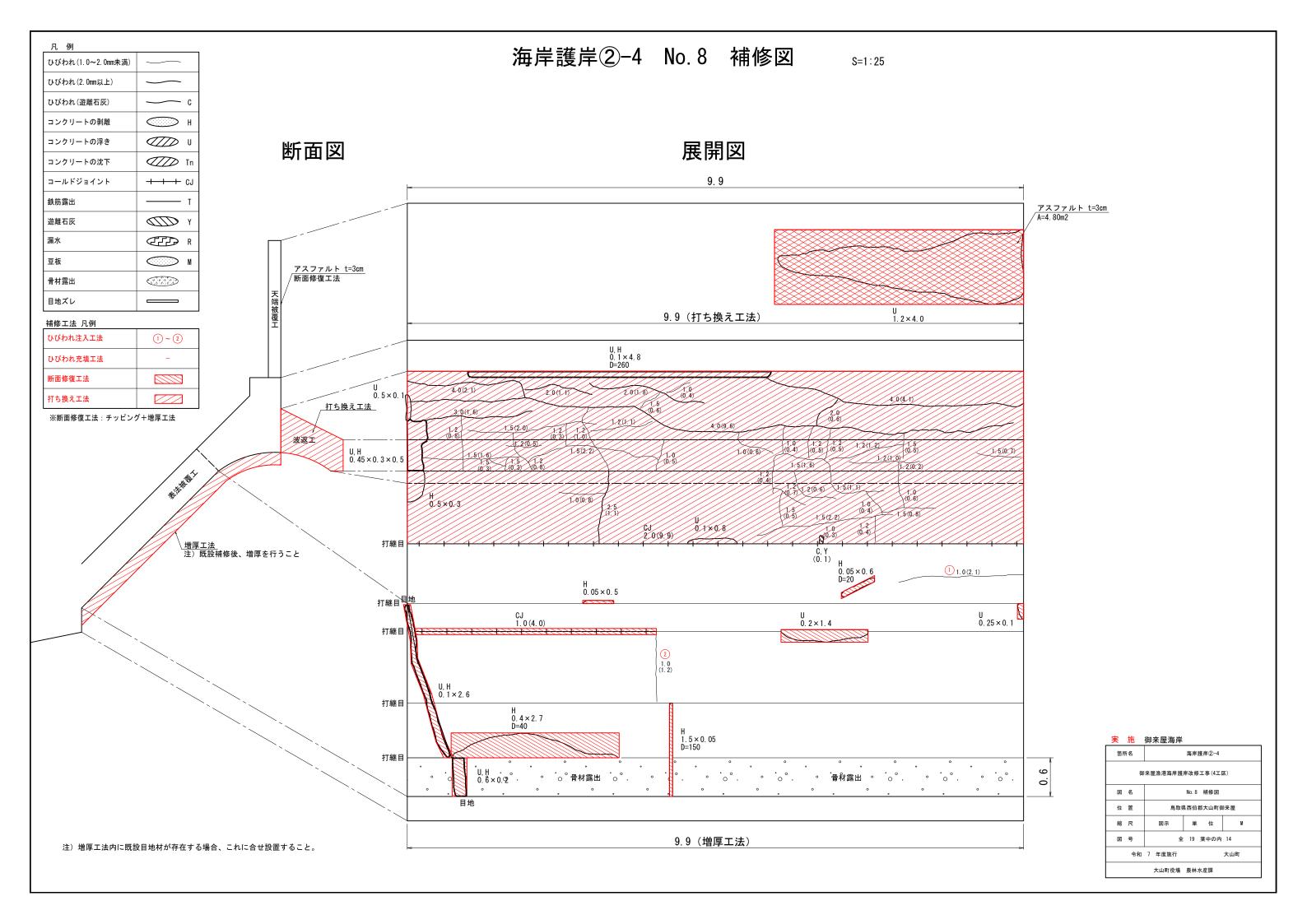




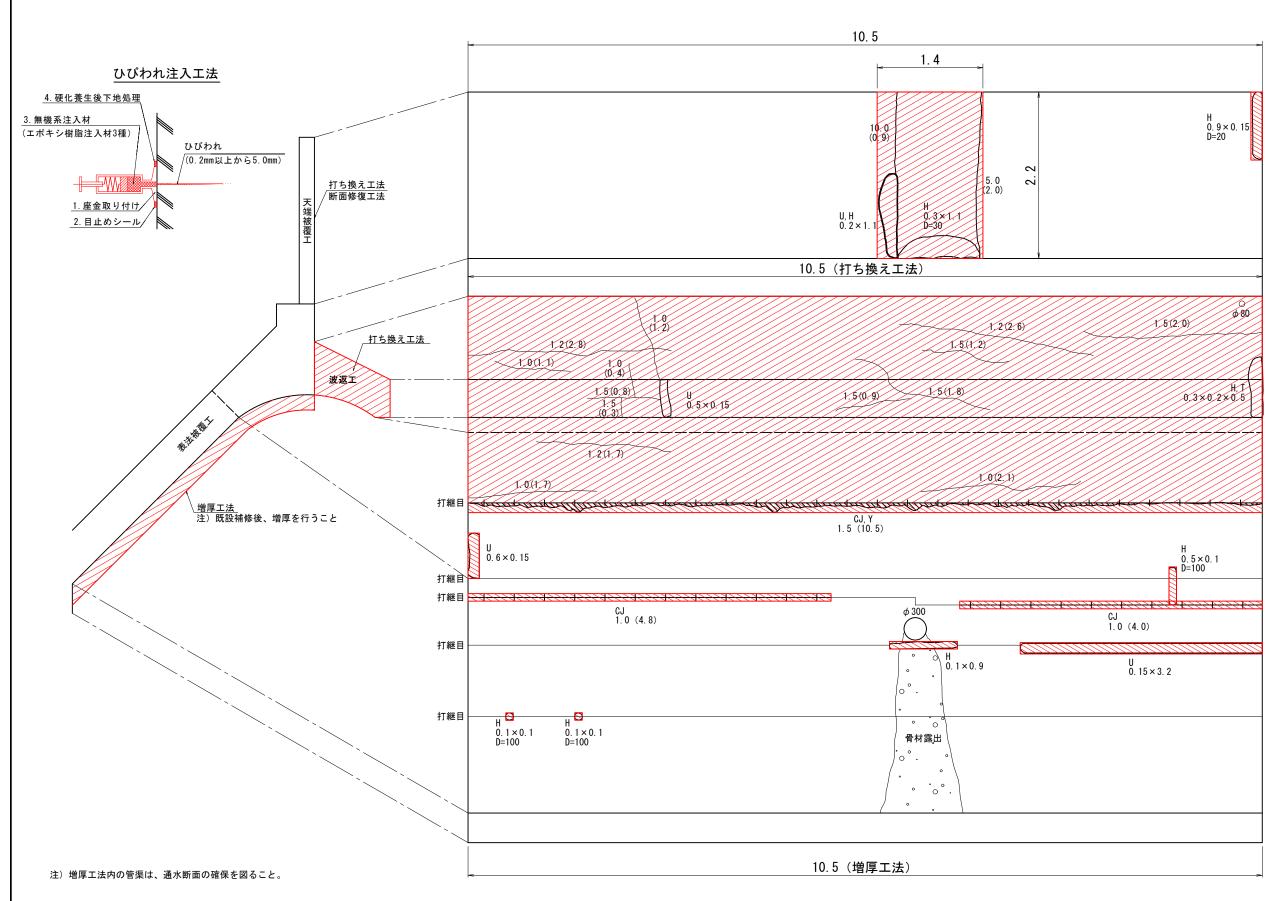








断面図 展開図



輔修工法 凡例	
)びわれ注入工法	_
いびわれ充填工法	_
新面修復工法	

※断面修復工法:チッピング+増厚工法

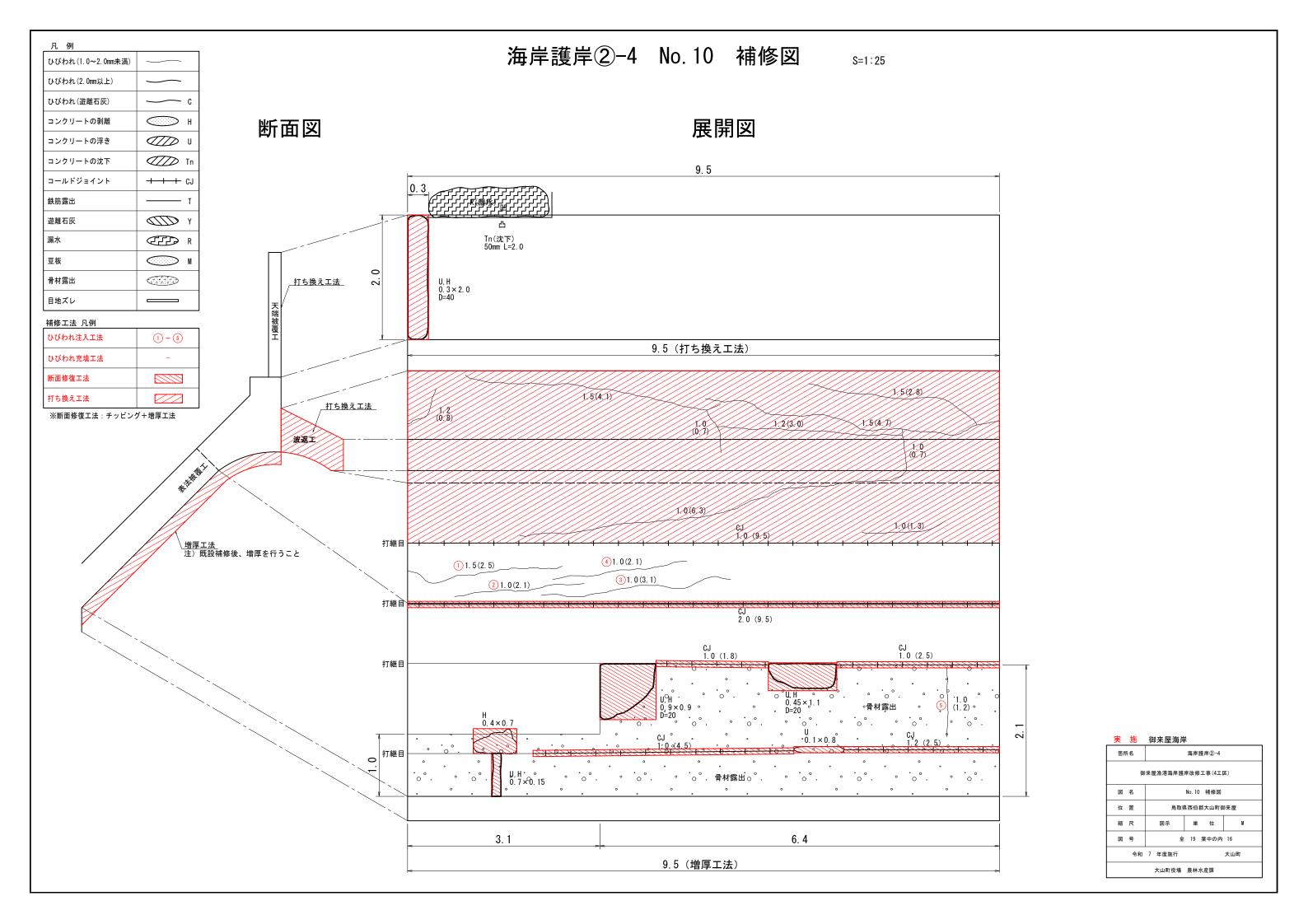
凡例

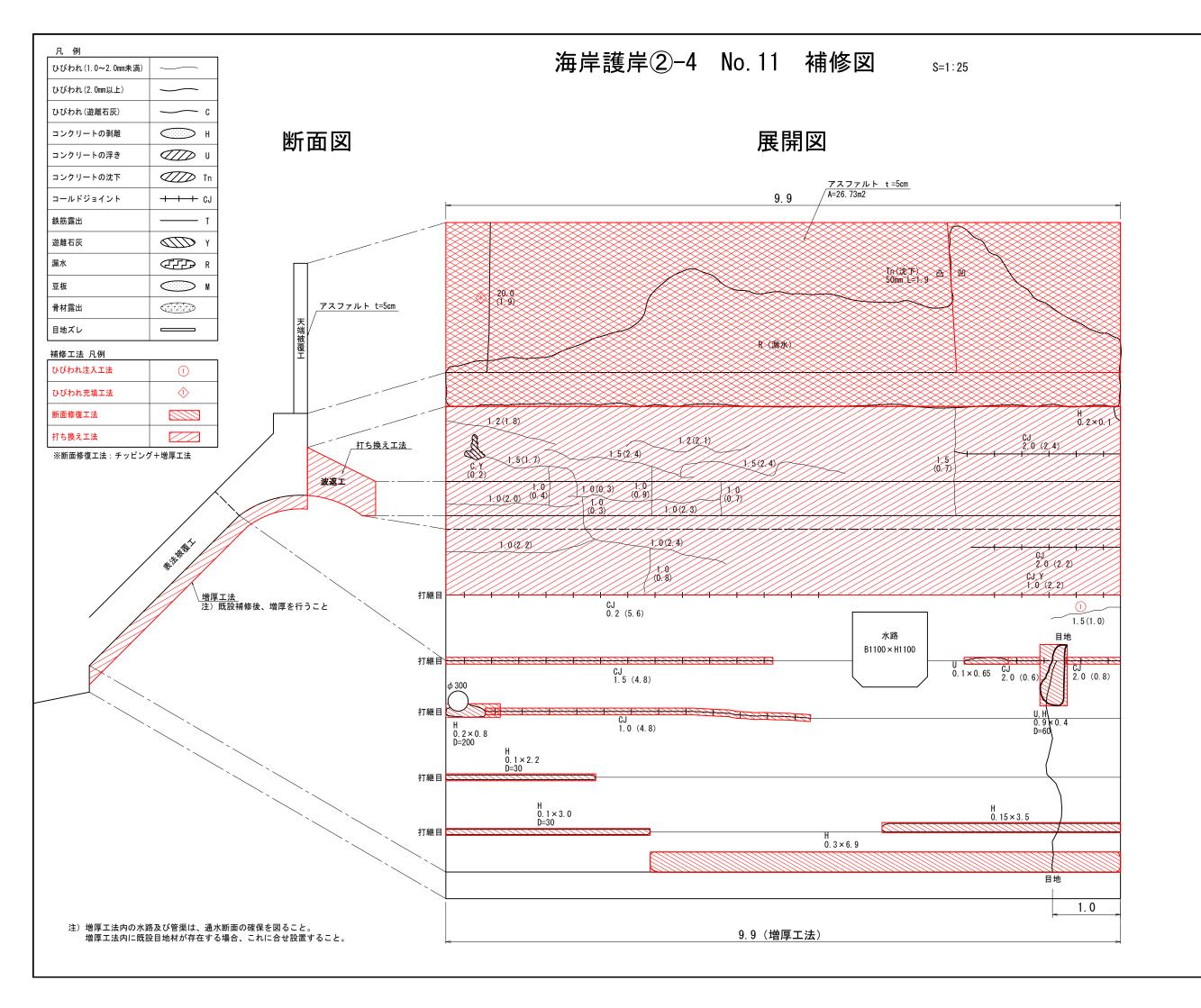
打ち換え工法

ひびわれ(1.0~2.0mm未満)	
ひびわれ(2.0mm以上)	
ひびわれ(遊離石灰)	c
コンクリートの剥離	() н
コンクリートの浮き	U U
コンクリートの沈下	₹ Tn
コールドジョイント	+ + + cJ
鉄筋露出	— т
遊離石灰	A COMP
漏水	€££₽ R
豆板	N
骨材露出	
目地ズレ	

実 施 御来屋海岸

		1471年1471			
箇戸	听名	海岸護岸②-4			
	御来屋漁港海岸護岸改修工事(4工区)				
図	名	No. 9 補修図			
位	置	鳥取県西伯郡大山町御来屋			
縮	尺	図示	単	位	М
図	号	全 19 葉中の内 15			
	令和	7 年度施行			大山町
大山町役場 農林水産課					



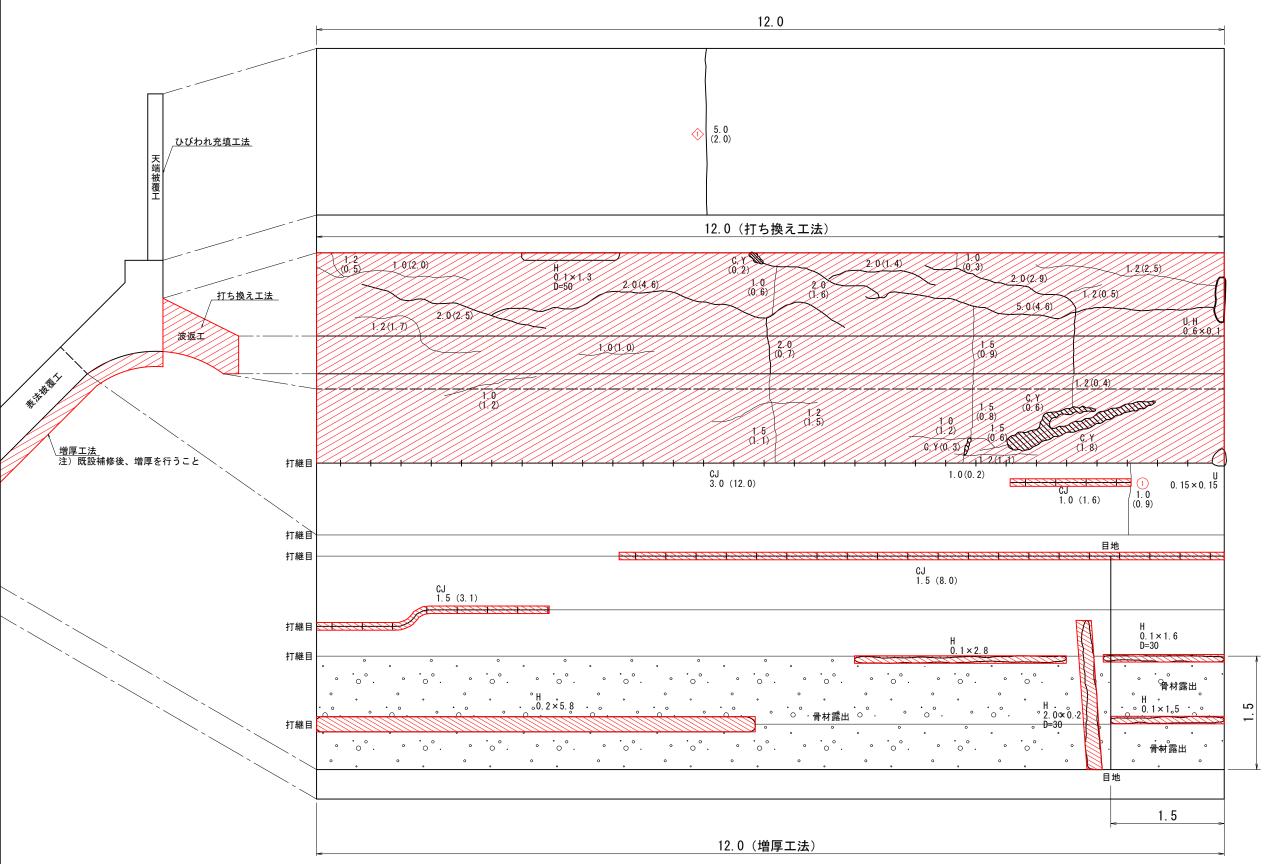




笛声	箇所名 海岸護道		海岸護岸②-4	
御来屋漁港海岸護岸改修工事(4工区)				
図	名	No.11 補修図		
位	置	鳥取県西伯郡大山町御来屋		
縮	尺	図示 単 位		М
図	号	全 19 葉中の内 17		
	令和	7 年度施行		大山町
大山町役場 農林水産課				



注) 増厚工法内に既設目地材が存在する場合、これに合せ設置すること。



補修工法 凡例

ひびわれ注入工法	1
ひびわれ充填工法	1>
断面修復工法	
打ち換え工法	

※断面修復工法:チッピング+増厚工法

ひびわれ(1.0~2.0mm未満)	
ひびわれ(2.0mm以上)	
ひびわれ(遊離石灰)	c
コンクリートの剥離	Эн
コンクリートの浮き	U U
コンクリートの沈下	₹ Tn
コールドジョイント	
鉄筋露出	— т
遊離石灰	A A
漏水	€€££₽ R
豆板	○ M
骨材露出	
目地ズレ	

実 施 御来屋海岸

笛用	听名	海岸護岸②-4			
	御来屋漁港海岸護岸改修工事(4工区)				
×	名	No.12 補修図			
位	置	鳥取県西伯郡大山町御来屋			
縮	尺	図示 単 位 M			
図	号	全 19 葉中の内 18			
	令和	7 年度施行		大山町	
大山町役場 農林水産課					

